

15

おりがみ 12

月号

ORIGAMI
December

特集

クリスマス

クリスマスの壁面
カードとかざり



豊かな情操と創造力を育む、世界文化社の月刊保育絵本。

株式会社 世界文化社
東京都千代田区九段北4-2-29
TEL 03(262)5111-1102

ドレミファブック
団体購読定価 1600円

せがいの名作えほん
団体購読定価 400円

しぜんのせがい
団体購読定価 700円

おはなしらんど
団体購読定価 220円



かがくらんど
団体購読定価 200円

ジュニアランド
団体購読定価 200円

ワンダーランド
団体購読定価 250円

ワンダーブック
団体購読定価 200円

外国への“おみやげ”に最適
初級講師の資格も取得できる

折り紙のテキスト

◆ このテキストの特徴 ◆

日本・スペイン・フランス・イギリスの4カ国語解説付です。
折り紙をはじめたい内外の人々に最適の入門書です。
外国へのおみやげとしても大変喜ばれます。
折り紙教室の教材として活用できます。
初級講師の資格が取得できます。



※お申し込みは、誌代に送料を添えて下記へ……

〒102 東京都千代田区五番町12 ドミール五番町 1-096 日本折紙協会事務局

(なお、送金方法は本誌巻末にとじ込みの郵便振替用紙をご利用ください。)

国内価格 980円

送料 200円

日本折紙協会は、下記の会社・団体・個人の皆様からもご協力をいただいています。

(敬称略・50音順)

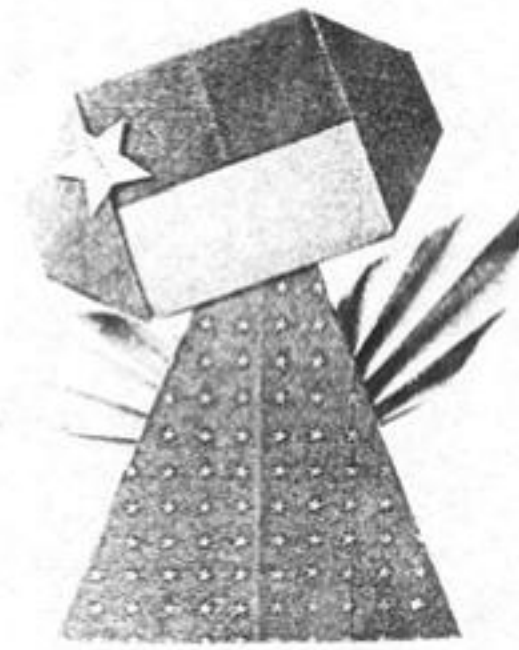
池田長禧
石川紙業(株)
井上紙業(株)
(株)イムラ封筒
岩下治郎
(有)エイト
大阪帝塚山ライオンズクラブ
(有)押上紙器製作所
木邨紙業(株)
(株)クラサワ
(株)グリム

小松原商店
サクラクレパス(株)
サントリー(株)
(株)サンリオ
四国紙業(株)
(株)若越
(株)世界文化社
関根正太郎
ダイニック(株)
大与紙工(株)
(株)竹尾

土浦聖母幼稚園
天理教少年会本部
(株)東京印書館
東京都紙製玩具工業協同組合
東洋紙工(株)
中村紙工(株)
(株)ニッポー
(財)日本テレビ文化事業団
林商会
福田恵日
(株)平凡社

北越製紙(株)
真下政子
松本印刷(株)
丸井紙製玩具製造所
御国色素(株)
(株)深山
武蔵野冷蔵(株)
(株)ゆしまの小林
吉森ホイル(株)
(株)若木書房
(株)渡辺染紙工所

ノアちゃんは、クリスマスにお友達を招待するので、お部屋のかざりつけに大忙しです。プレゼントには、どんなカードを添えようかしら……。クリスマスツリーにも、おりがみで折ったお星さまや、サンタクロースをかざることにはしましょう。今月号は、クリスマスかざりのアイデアがいっぱいですよ。



もくじ

特集 クリスマス

クリスマスの壁面、カードとかざり

木1	4
木2	4
星1	5
ろうそく高木 智	6
サンタクロース1指導：神尾 斉	7
トナカイ古牧千幸	8
天使指導：伊達 好	10
十字架	11
ベル高木 智	12
赤ちゃん(キリスト)内山興正	12
マリアさま内山興正	13
星2ローア・シロカワ	14
星3朝日 勇	15

ブーツ石橋美奈子	18
サンタクロース2納所克志	20

おりがみ頭の体操	タングラム	19
----------	-------	----

連載 第17回

おりがみ研究室	——田中陽子	22
---------	--------	----

おりがみ広場	——	24
--------	----	----

NOAおりがみガーデン

作品紹介(写真)	26
人を乗せたラクダ山田茂丸	27

おりがみギャラリー No21

第4回世界折紙展より 《ブース編・III》	30
-----------------------	-------	----

第8回折り紙シンポジウムより 部会報告II 《団体活動部会》・《創作活動部会》	32
--	-------	----

おしらせ	32
------	-------	----

折り方の記号

SYMBOLS

次の記号によって折り方が示されていますので皆さんもおぼえてください。

<p>谷折り線 VALLEY FOLD</p>	<p>まくまたは同じ方向にくり返し折る FOLD OVER AND OVER</p>	<p>仮想線(元の形または次の形などを示す) PREVIOUS POSITION</p>	<p>表に折る FOLD IN FRONT</p> <p>裏へ折る FOLD BEHIND</p>
<p>山折り線 MOUNTAIN FOLD</p>	<p>切りこみ線または切り線 CUT</p>	<p>段折り FOLD AND FOLD</p>	<p>ひらく OPEN</p> <p>つぶす SQUASH</p> <p>押しこむ PUSH IN</p> <p>図を拡大する ENLARGE</p>
<p>裏がえす TURN MODEL OVER</p>	<p>折り筋線 FOLD AND UNFOLD TO CREASE</p>	<p>中わり折り REVERSE FOLD</p> <p>かぶせ折り REVERSE FOLD</p>	<p>位置の転換 TURN THE MODEL</p> <p>差し込む INSERT</p> <p>ひきだす PULL OUT</p> <p>ふくらませる BLOW UP</p>

この壁面構成は、日本折紙協会主催の〈昭和56年度折り紙シンポジウム〉
幼少年教育部会参加者有志の皆さんによって制作された「クリスマスの壁面
構成アイデア」をもとに、当編集部が製作・構成したものです。

企画／日本折紙協会 制作・構成／伊藤美恵・岡本久子・金光道子・
木村真弓・重松祥司・大天延行・高木智・武内睦・伊達好・田中和江・田中
陽子・中野光枝・真多紀佐子・松原千恵子・山田五百枝
製作・構成補／日本折紙協会 編集部

特集

クリスマス



クリスマスの壁面

たくさんの星がきらめくクリスマスの夜。
なん本ものロウソクが、森の中をぬけてずう
っと遠くの世界までつづいています。天の国の
入口でしょうか？ 天使の姿がみえますね。
どこからか、サンタクロースのおじいさんが
いそいそとやってきてくれました。

さて、今月号ではクリスマスの壁面作りを
中心に、カードやツリー飾りへの作品の応用
例もご紹介してみました。こんな工夫・あな
な工夫、いろいろな場所にあなたのアイデア
を生かして、楽しいクリスマスをお迎えくだ
さい。

木 1

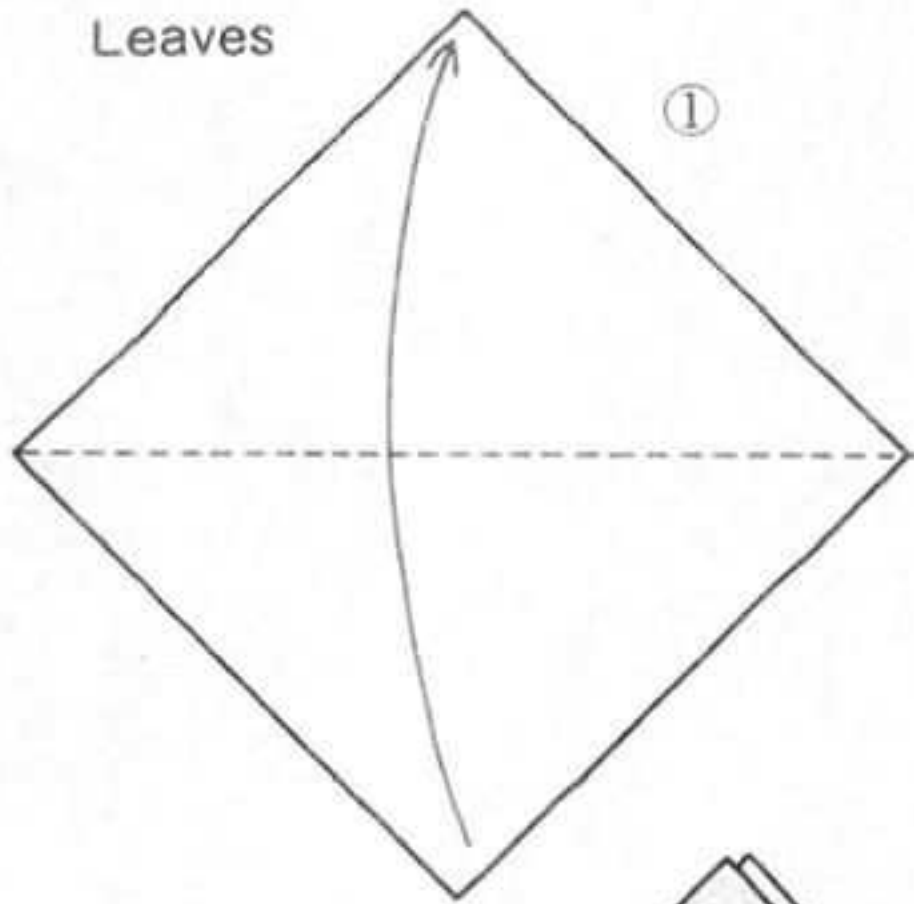
Tree 1

かんたんに作れる「木」ですね。また、このほかに
も、写真のような「木」ができますよ。

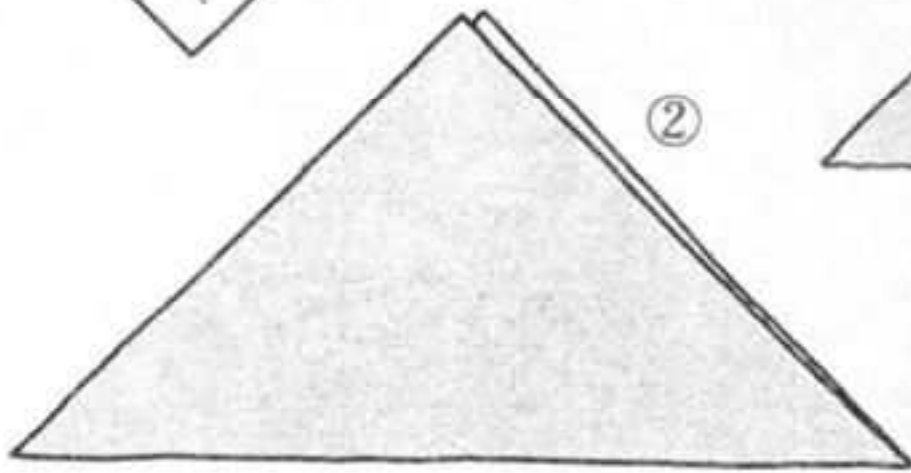
(2・3ページの写真の中に使われている「木」は、
ここにご紹介したもののほかに、55年12月号4ペー
ジや56年4月号8ページに掲載のものなどを併用し
ました。)

は
葉

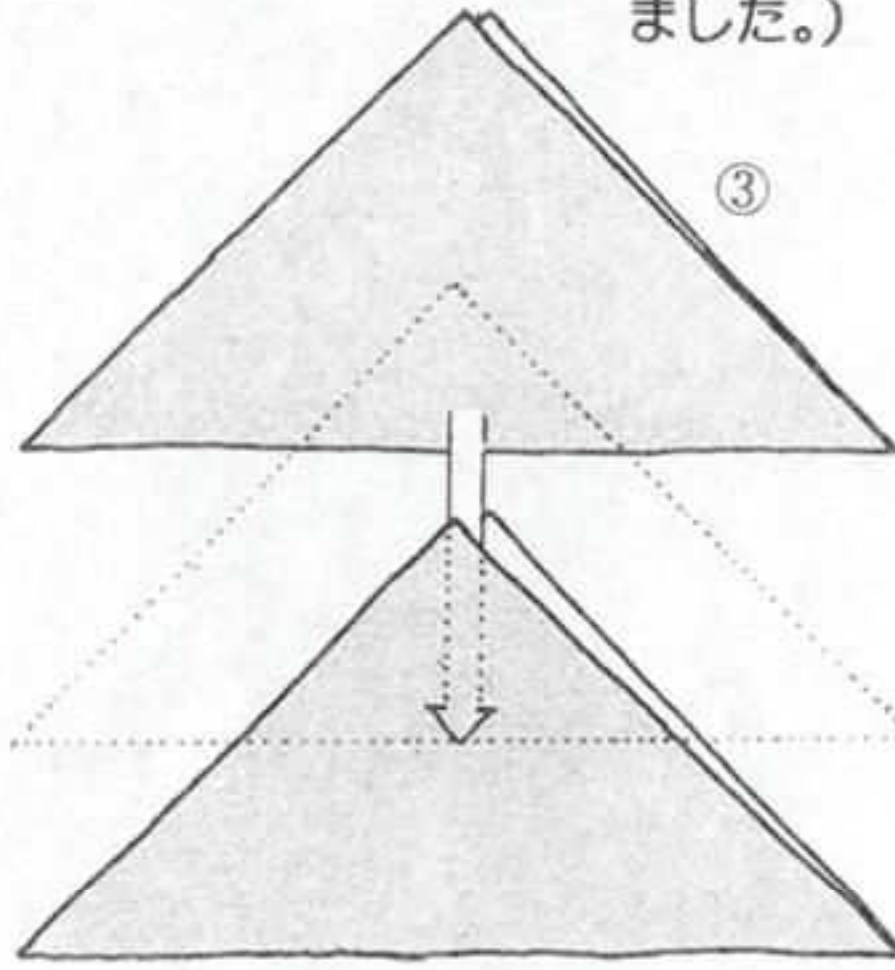
Leaves



①

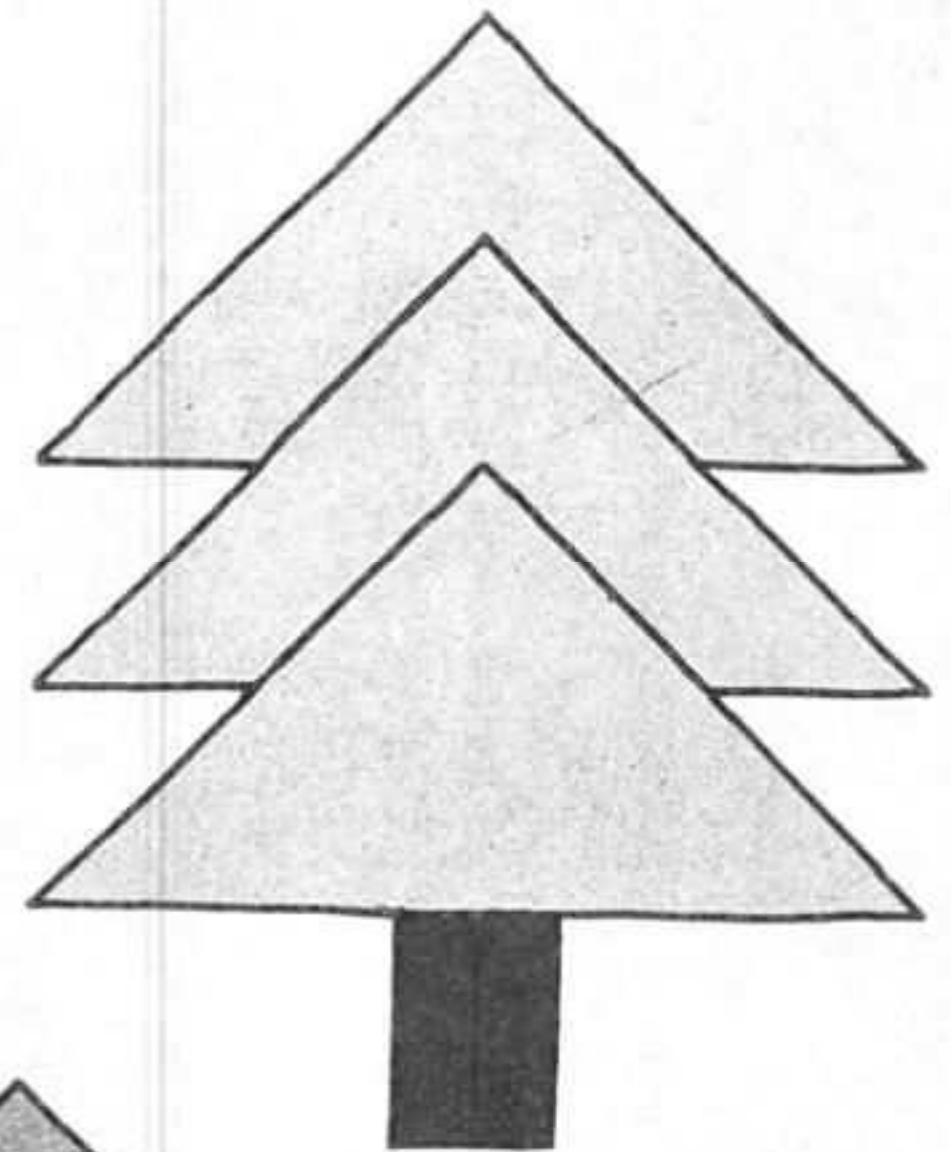


②



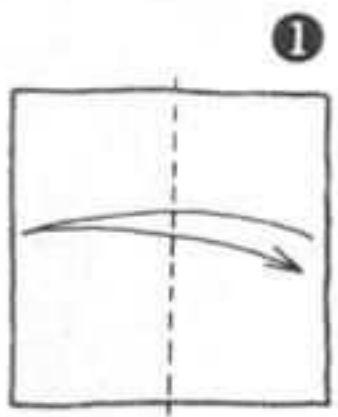
③

図のようにさしこんで
のりづけします

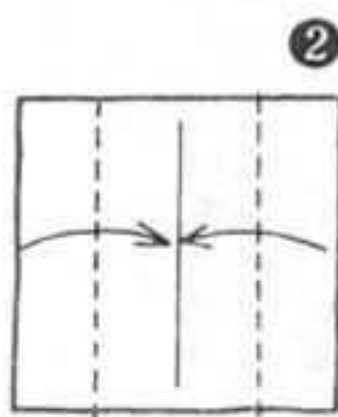


みき
幹

Trunk



①



②

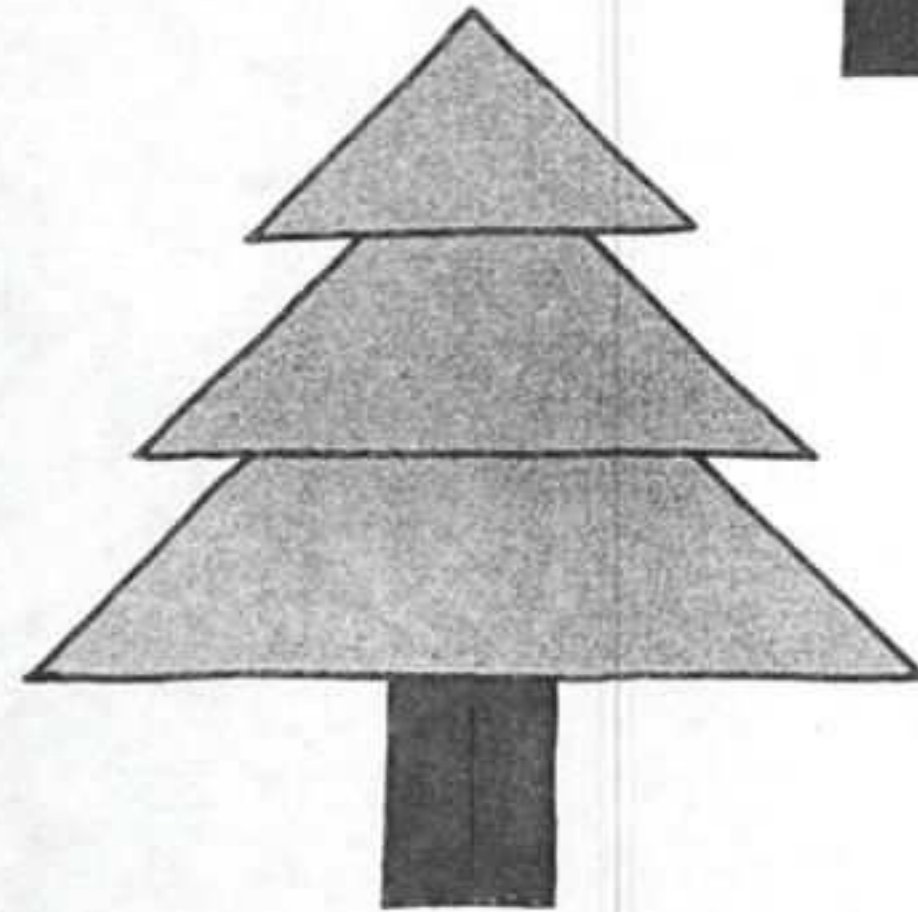


③



④

おりすじをつけます



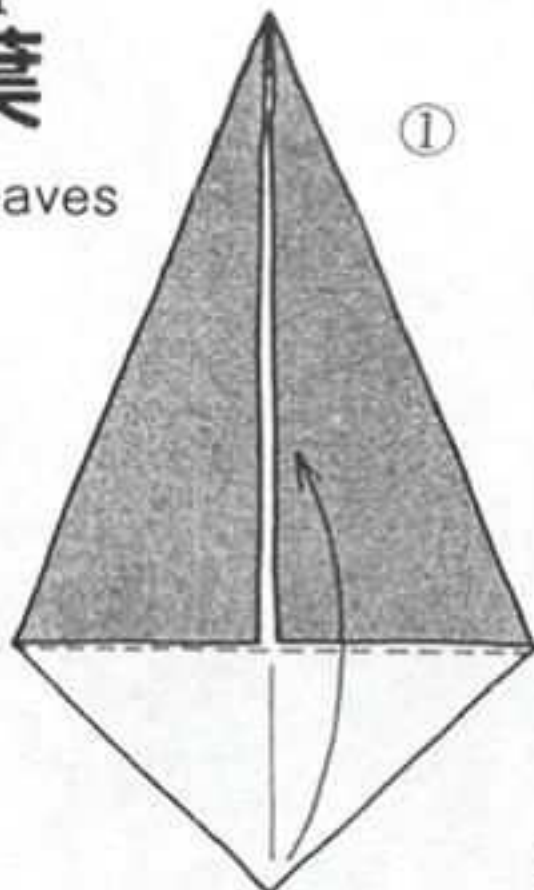
大きさのちが
う紙であって、
はりあわせて
もいいですね。

木 2

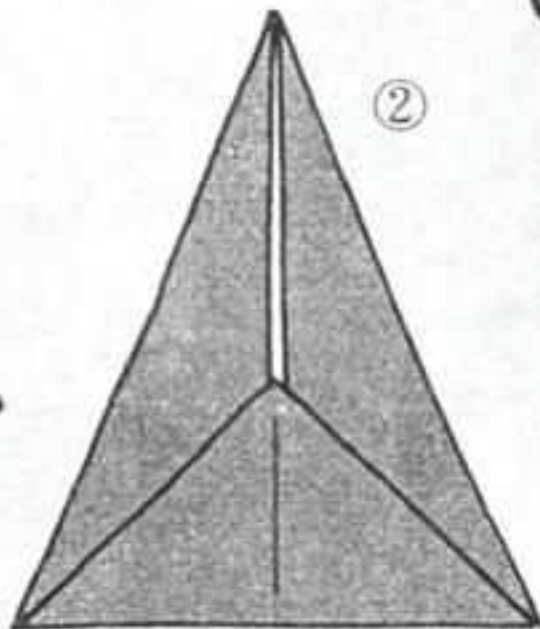
Tree 2

は
葉

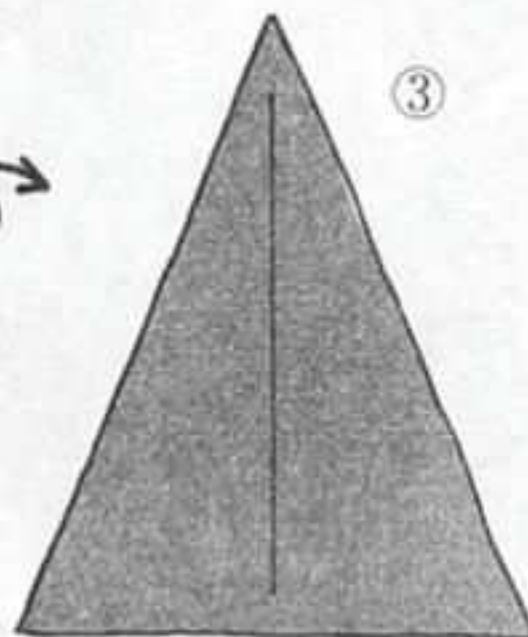
Leaves



①



②

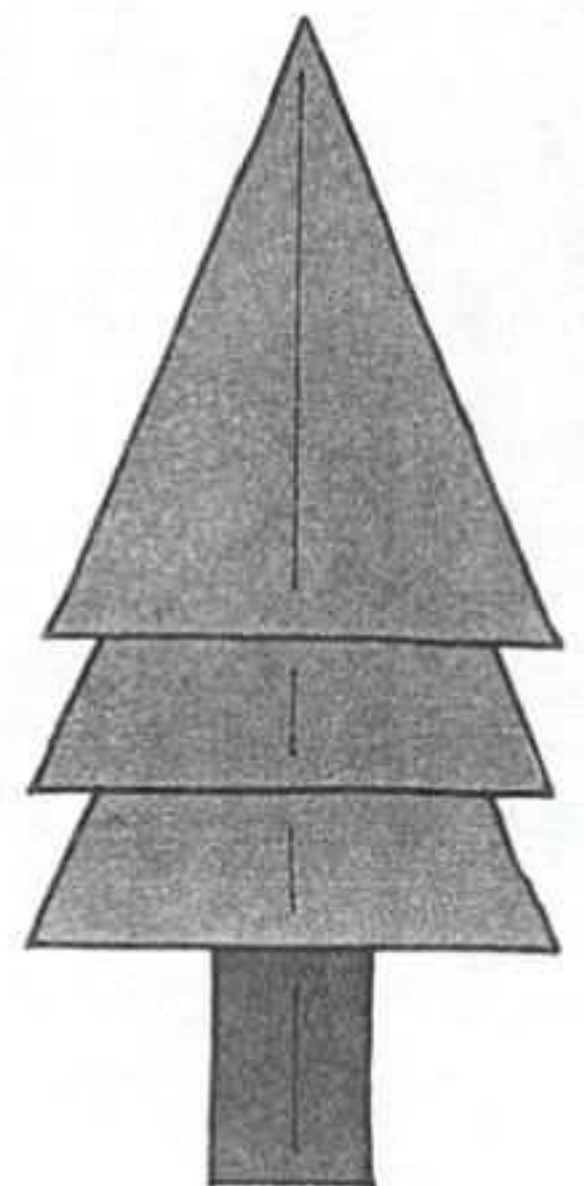


③

たこの基本形より

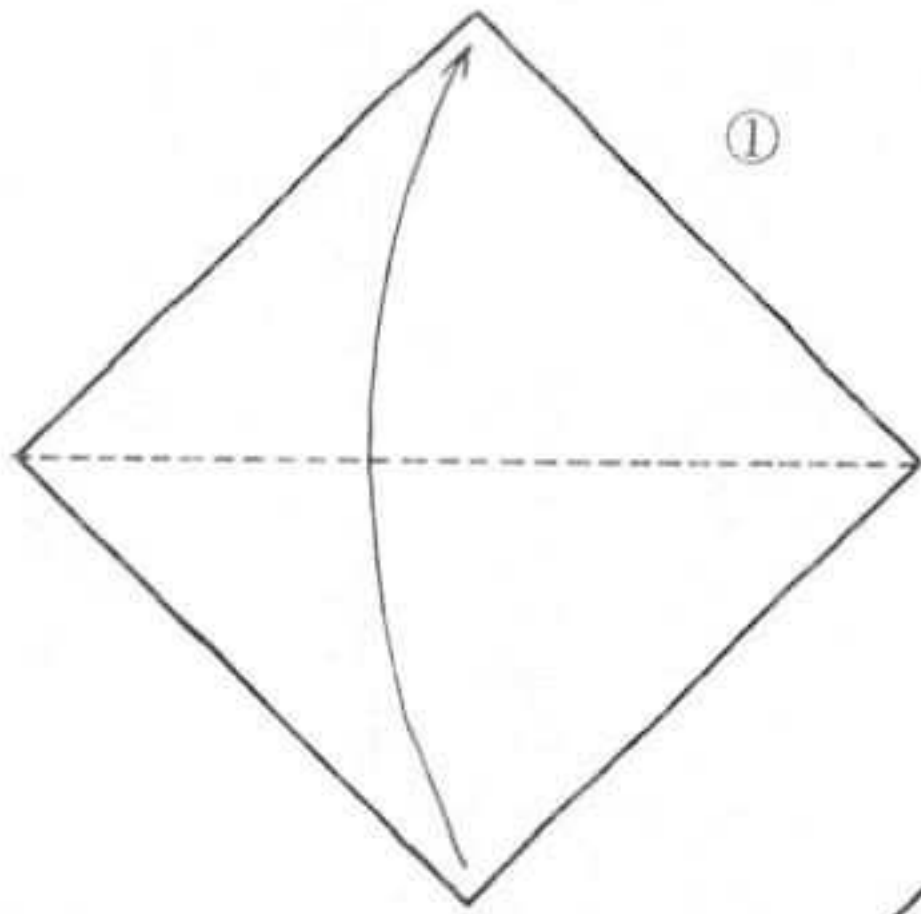
燕の基本形
Kite base

いくつかつくと
はりあわせて
幹は「木1」とおなじ



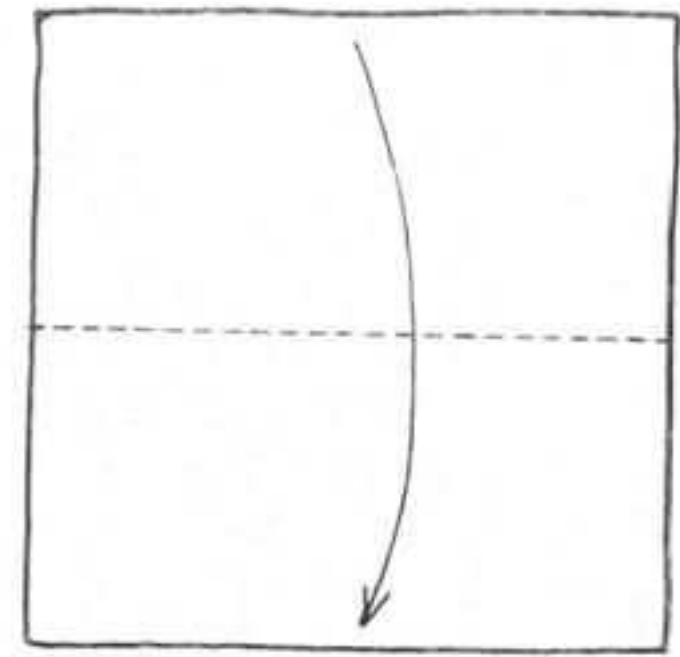
ほし 1

Star 1

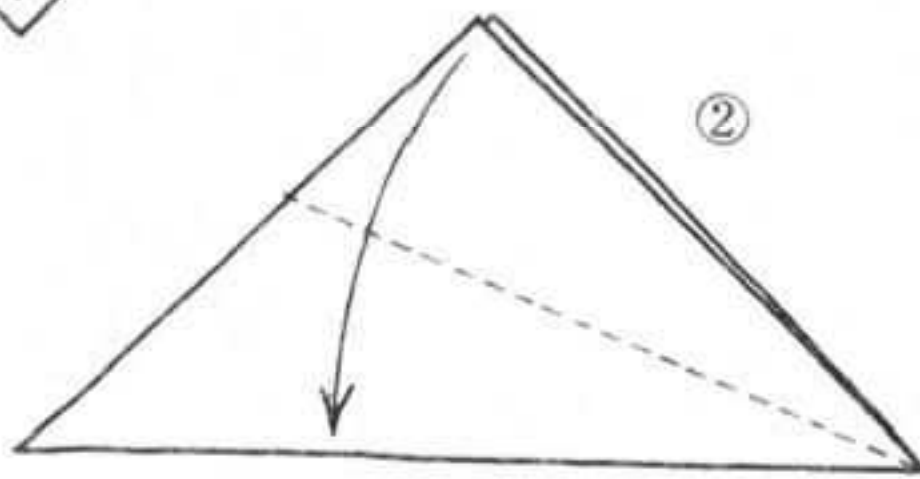


①

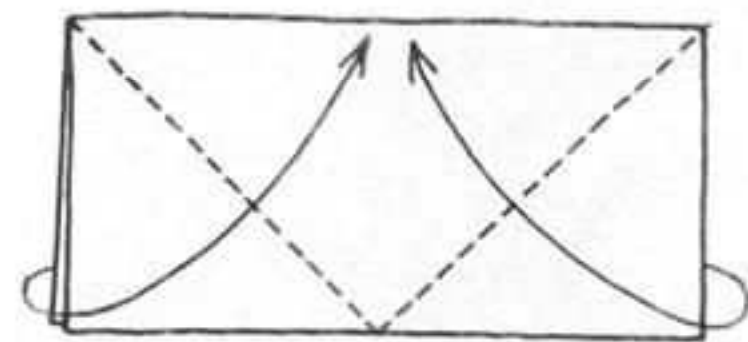
はじめから、正
方形の半分の
長方形を使って
もよいてしよう。



①

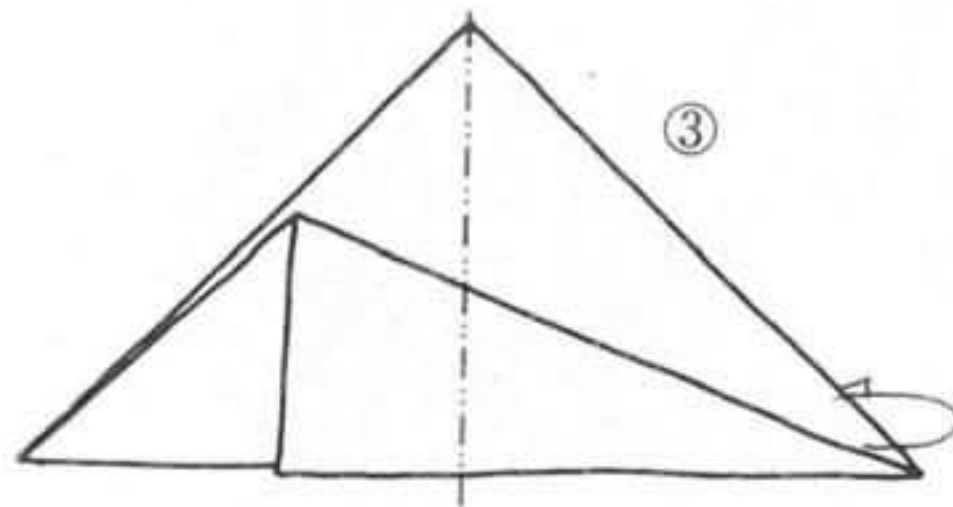


②

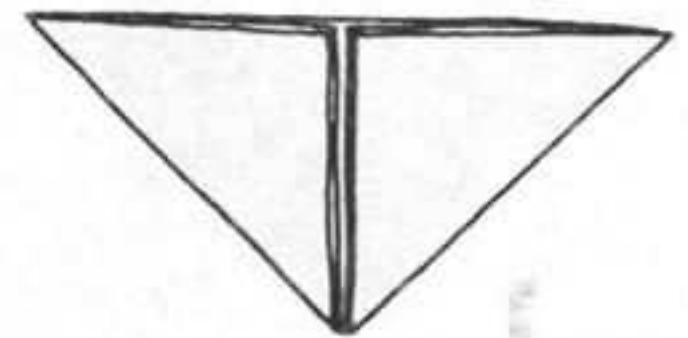


②

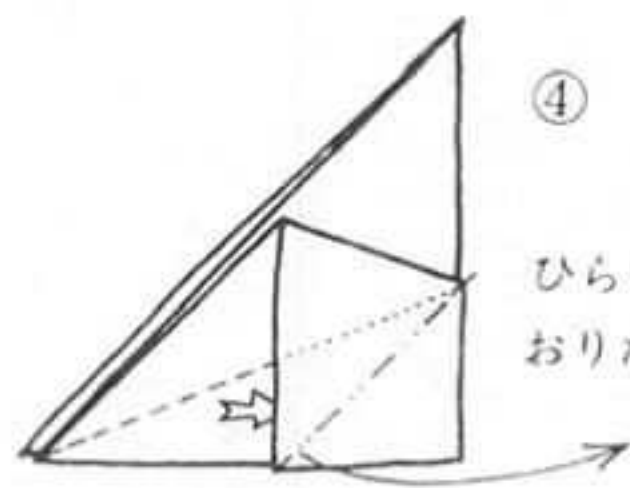
2まいいっしょに
おります



③

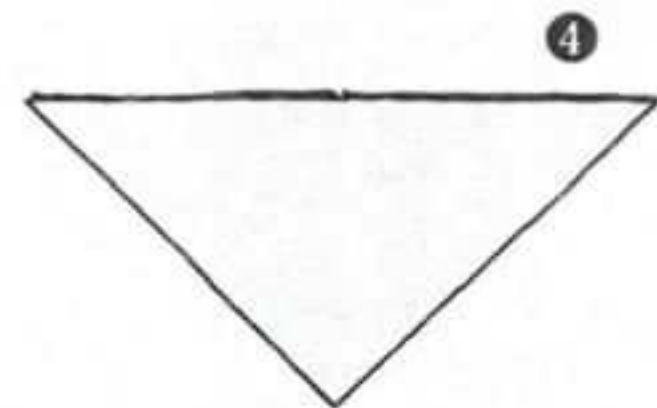


③

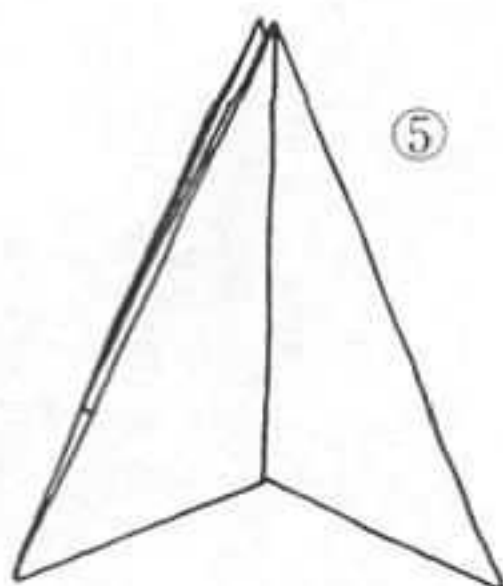


④

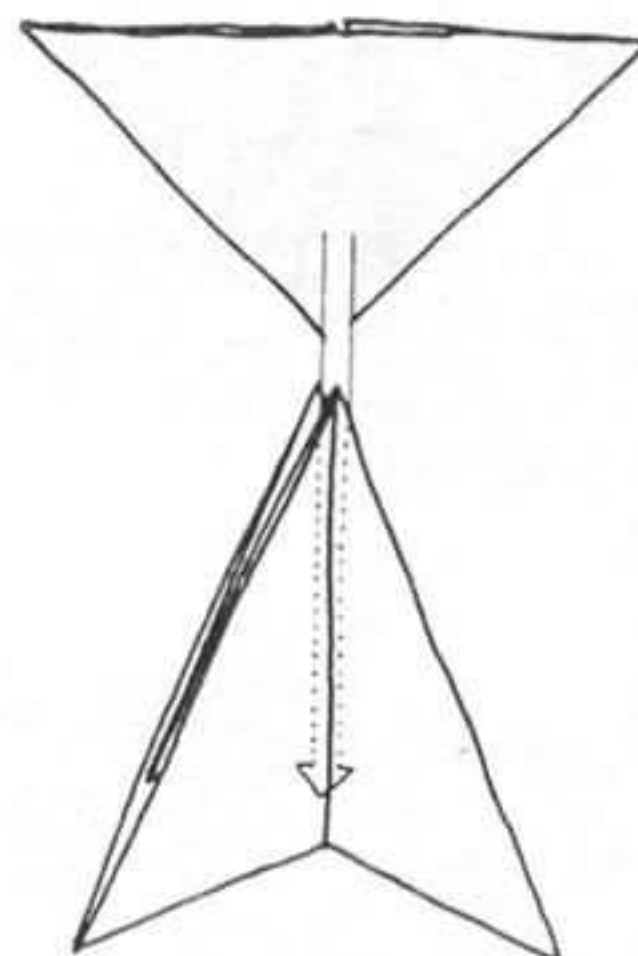
ひらいて
おりたたみます



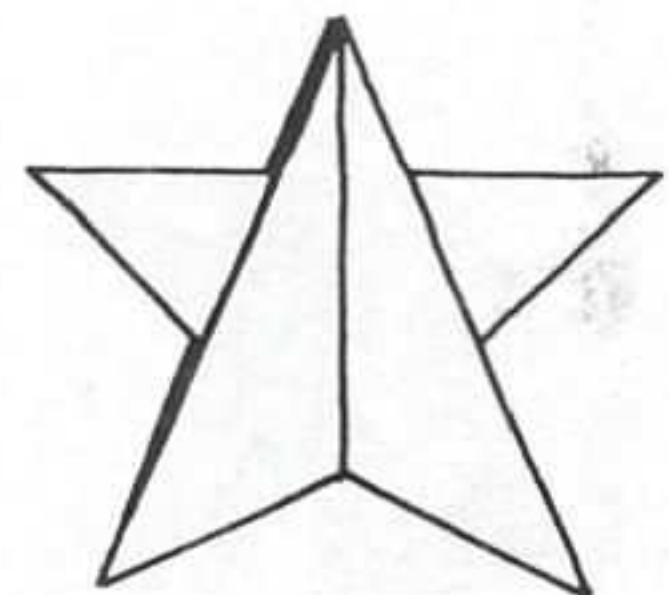
④



⑤



さしこんで
のりつけします



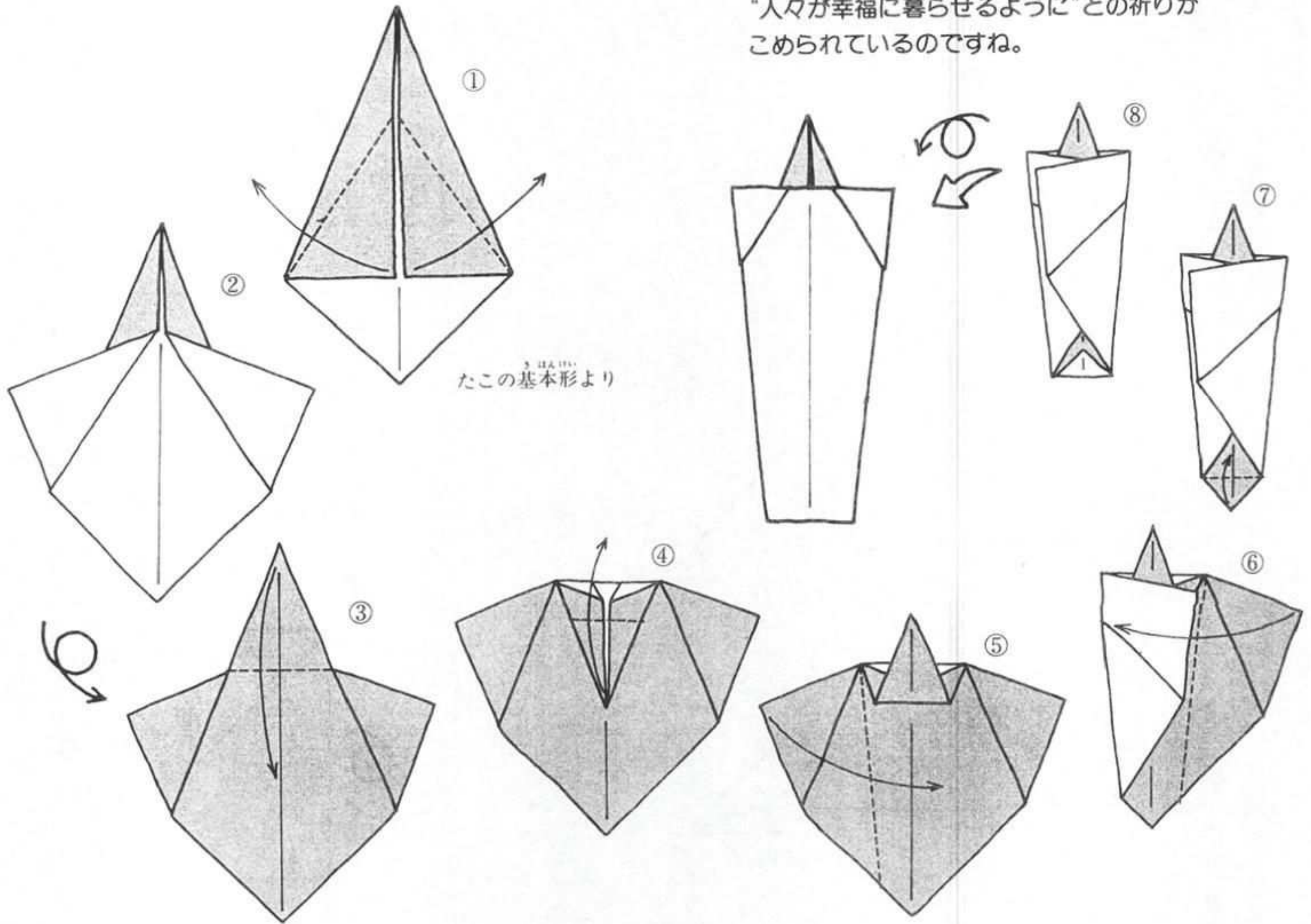
ろうそく

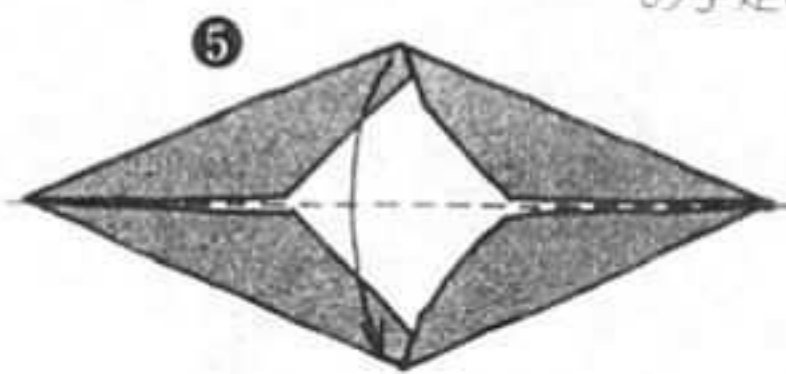
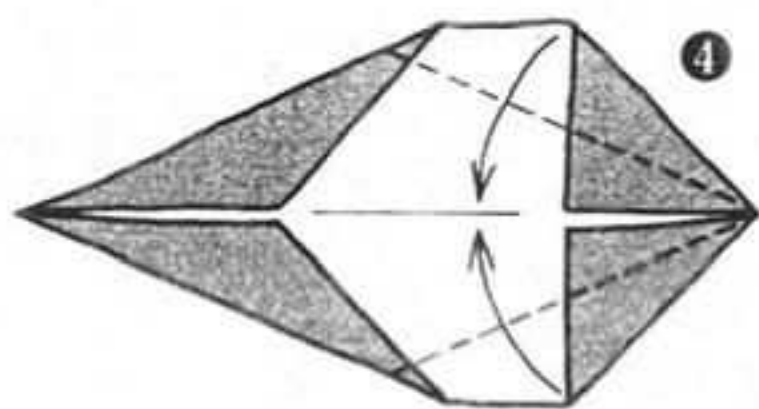
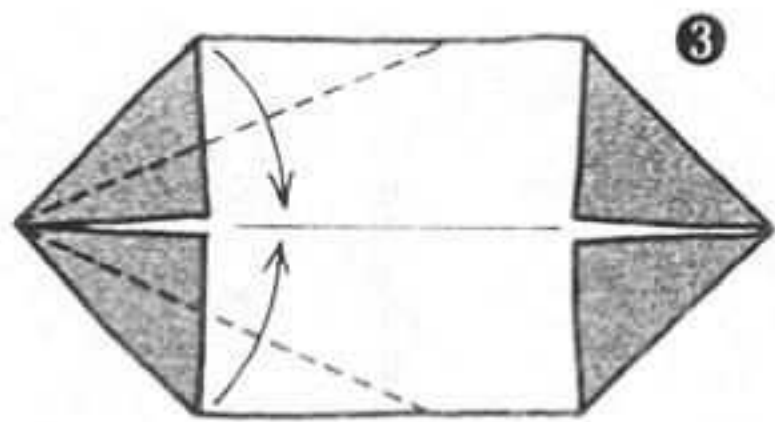
高木 智

Candle

by Satoshi Takagi

クリスマス・イブに揺れるろうそくの炎。
テーブルの上で。クリスマスケーキの上で、
“人々が幸福に暮らせるように”との祈りが
こめられているのですね。



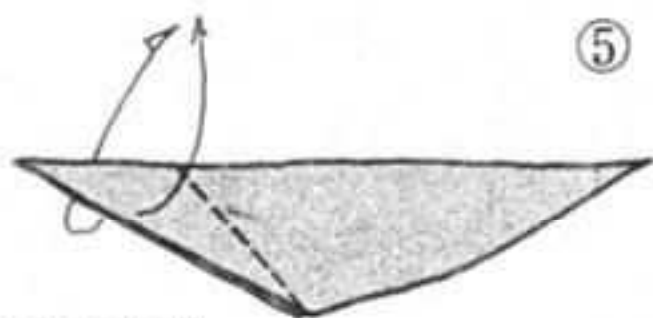
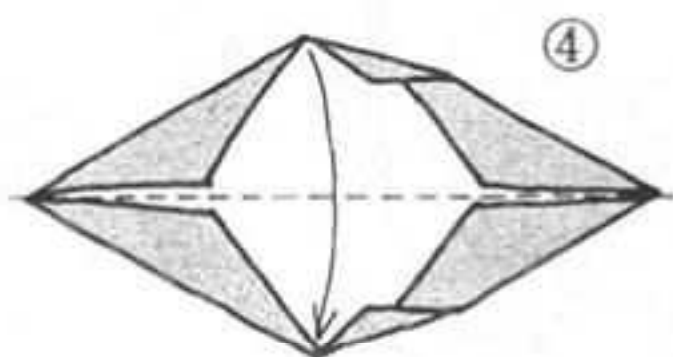


折り方は56年2月号でも
ご紹介した「ノアちゃん」
の手足とおなじです。

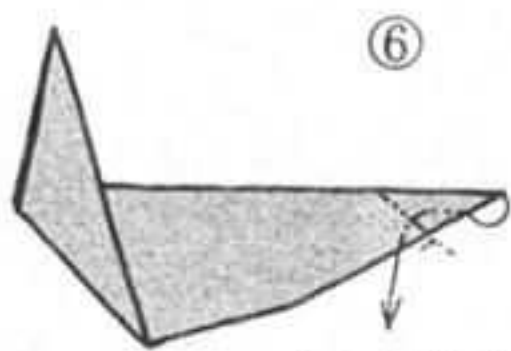
と 後ろあし
後足

Hind legs

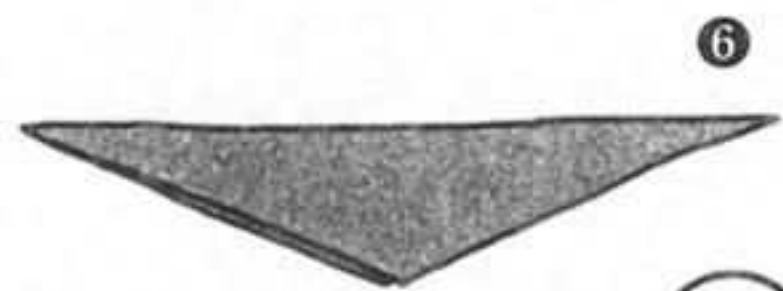
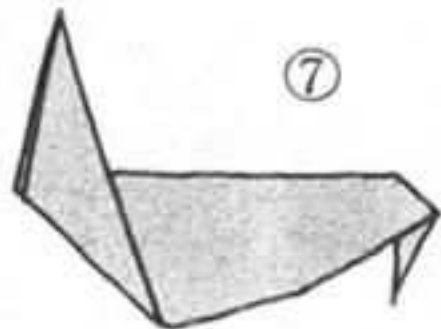
おなじものを2枚つくります。



かぶせおり



なかわりおり

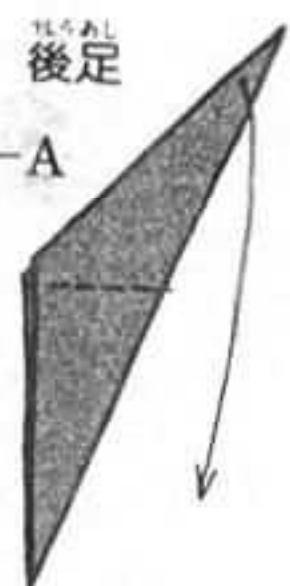
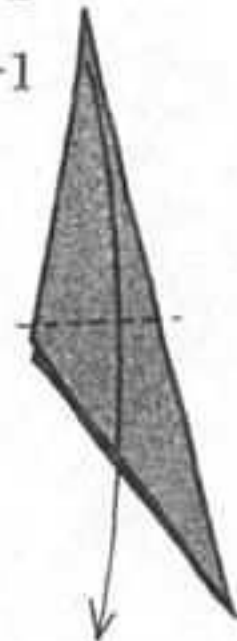


前足

6-1

後足

6-A

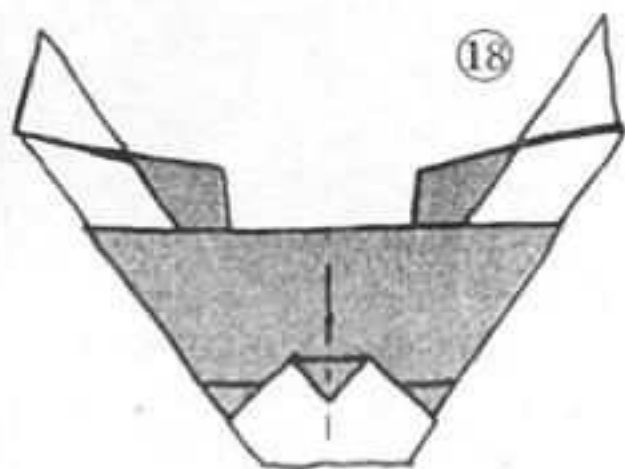
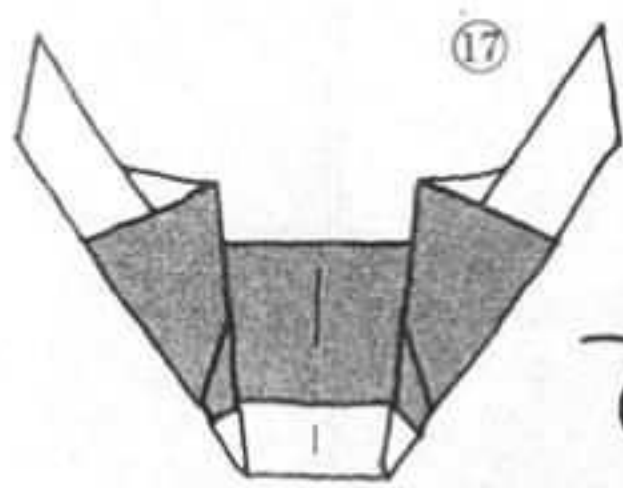
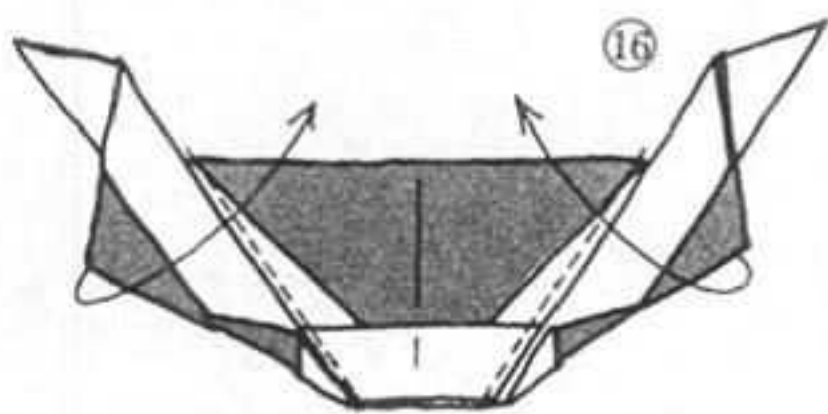
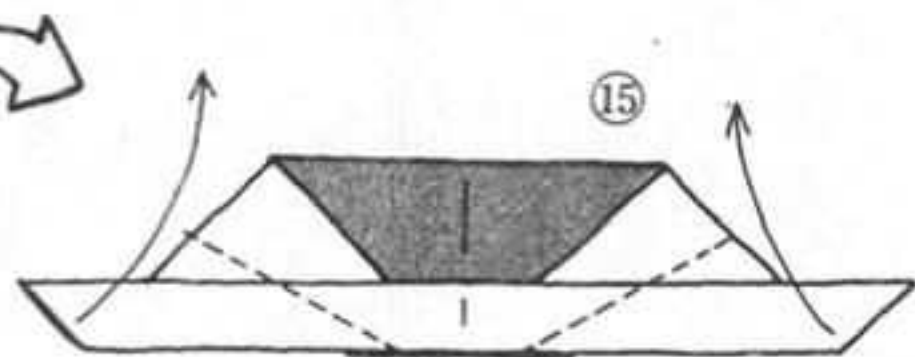


6-2

6-B



頭・胴・前足・後足を
くみあわせ、のりづけします。



かおをかきましょう。



天使

指導：伊達 好

ノアちゃんの「頭(かお)」を使ったかわいい天使です。頭や羽のつけ方で、さまざまな表情が作り出せますね。

Angel

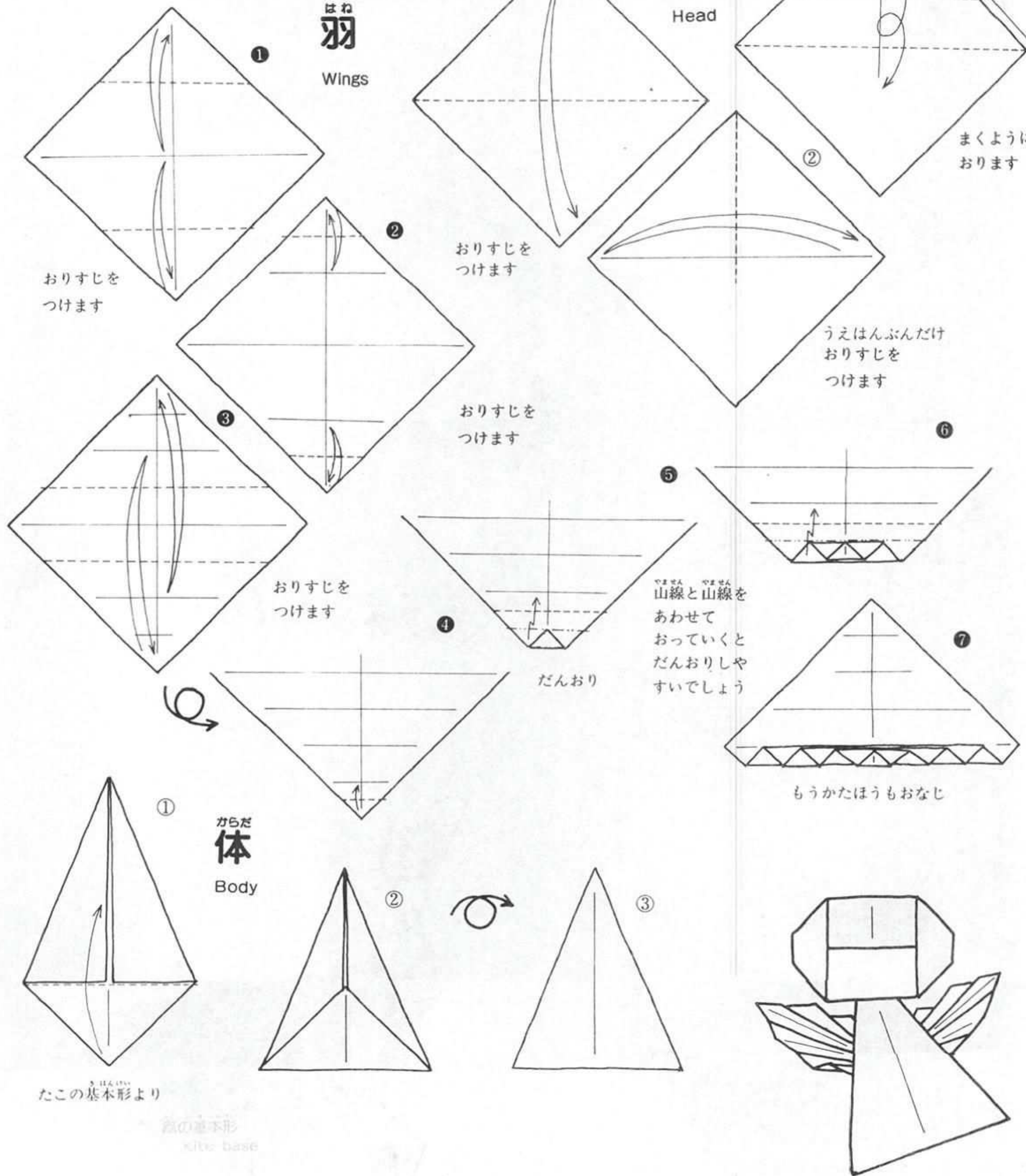
Instructed by Yoshi Date

あたま
頭

Head

はね
羽

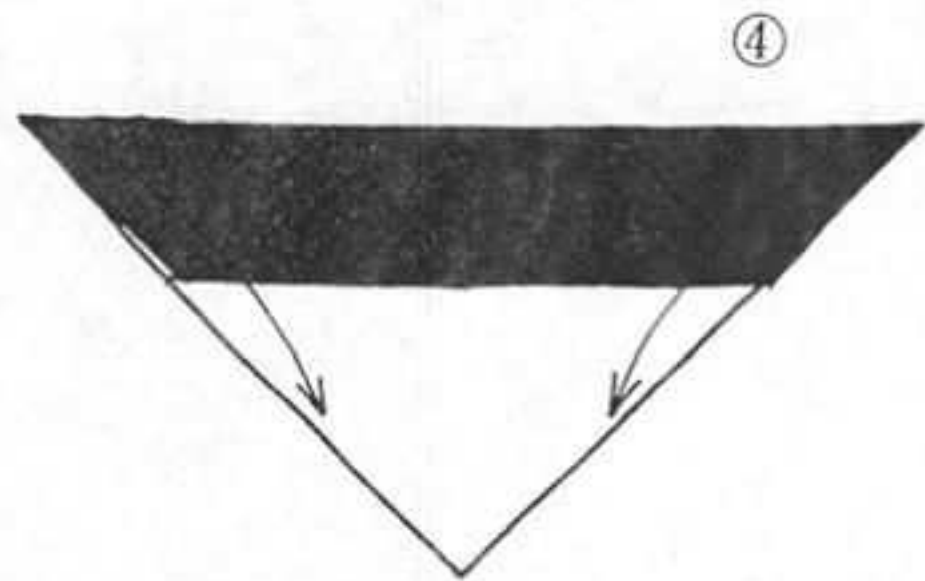
Wings



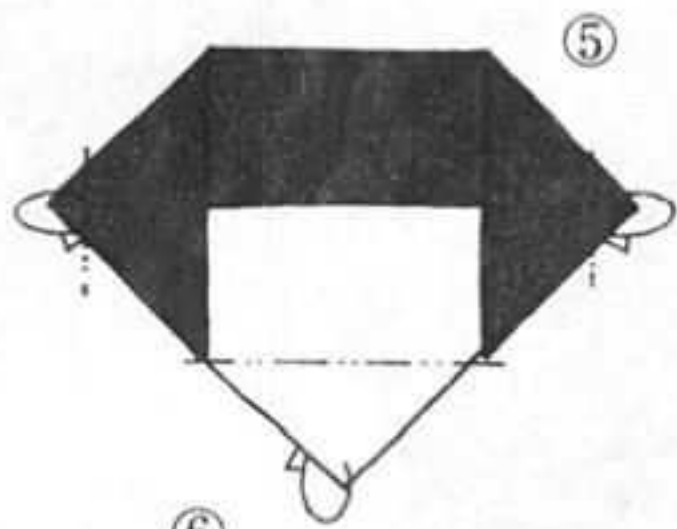
じゅうじが 十字架

指導：日本折紙協会

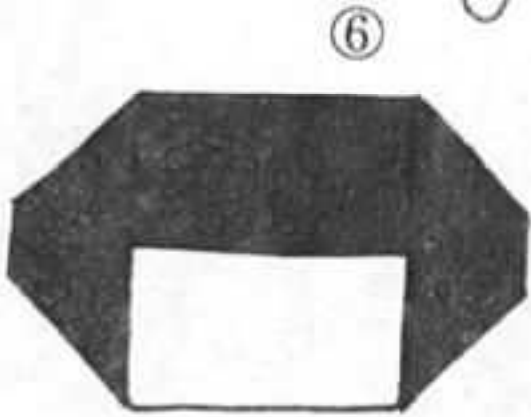
Cross



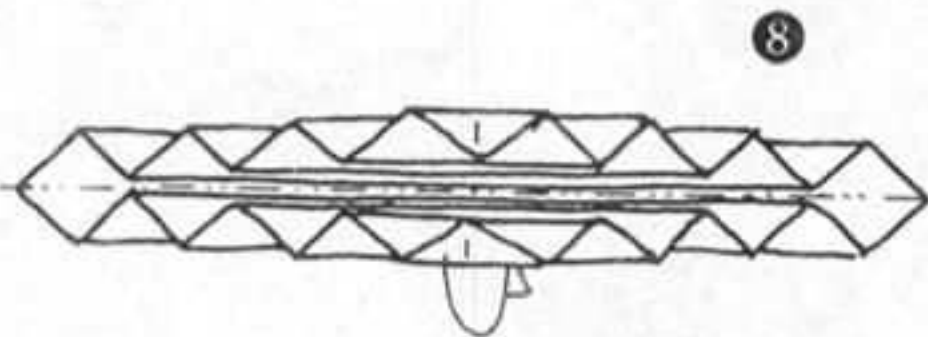
④



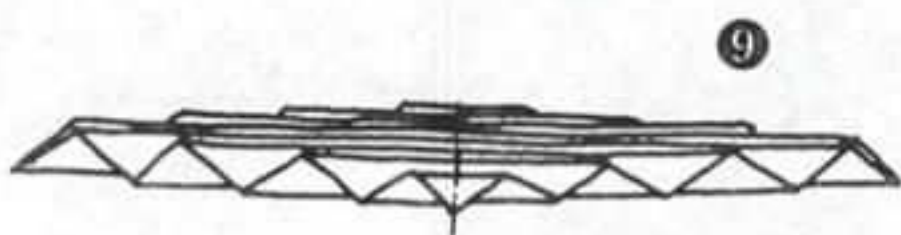
⑤



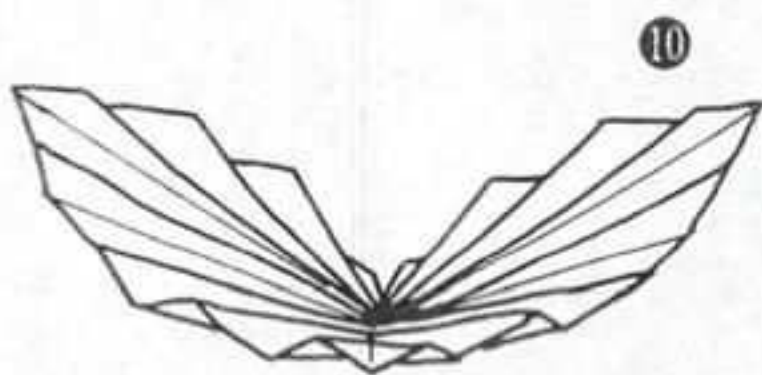
⑥



⑧

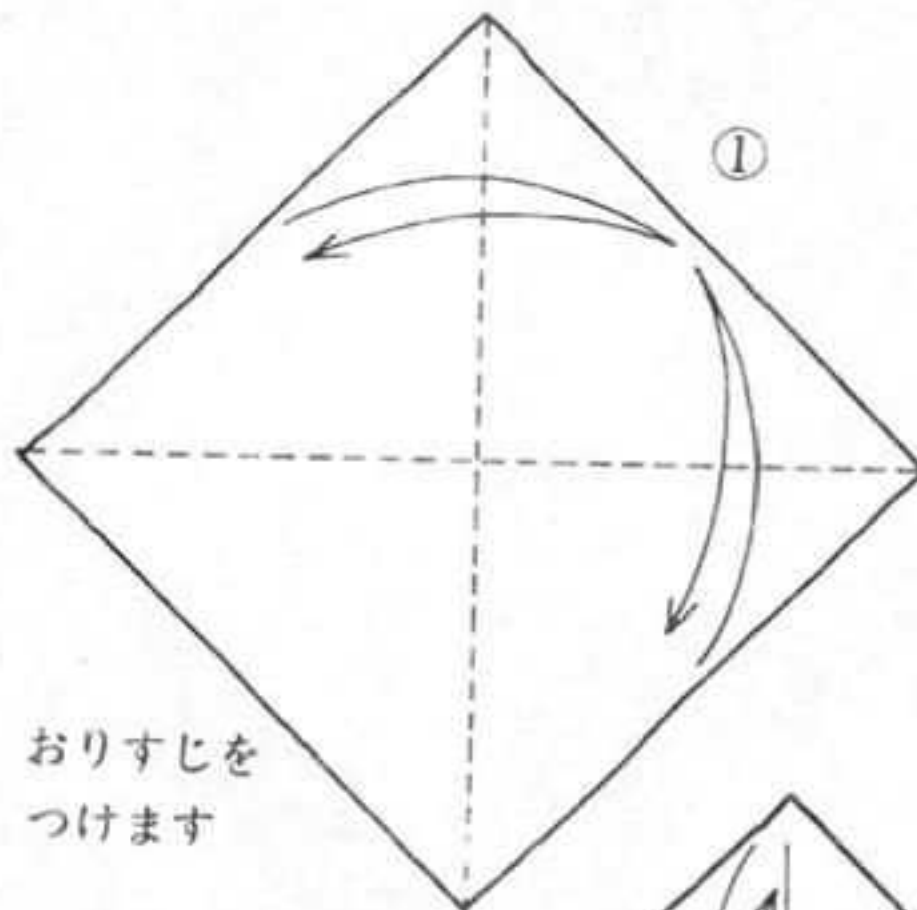


⑨



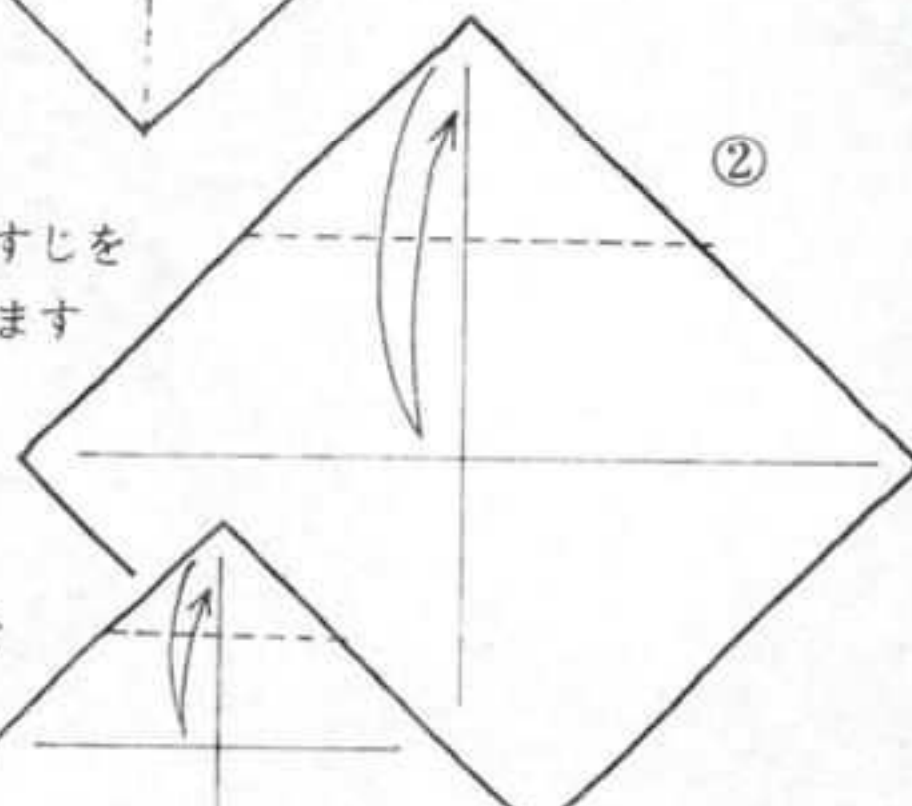
⑩

あたま・からだ・羽を
くみあわせてのりつけします



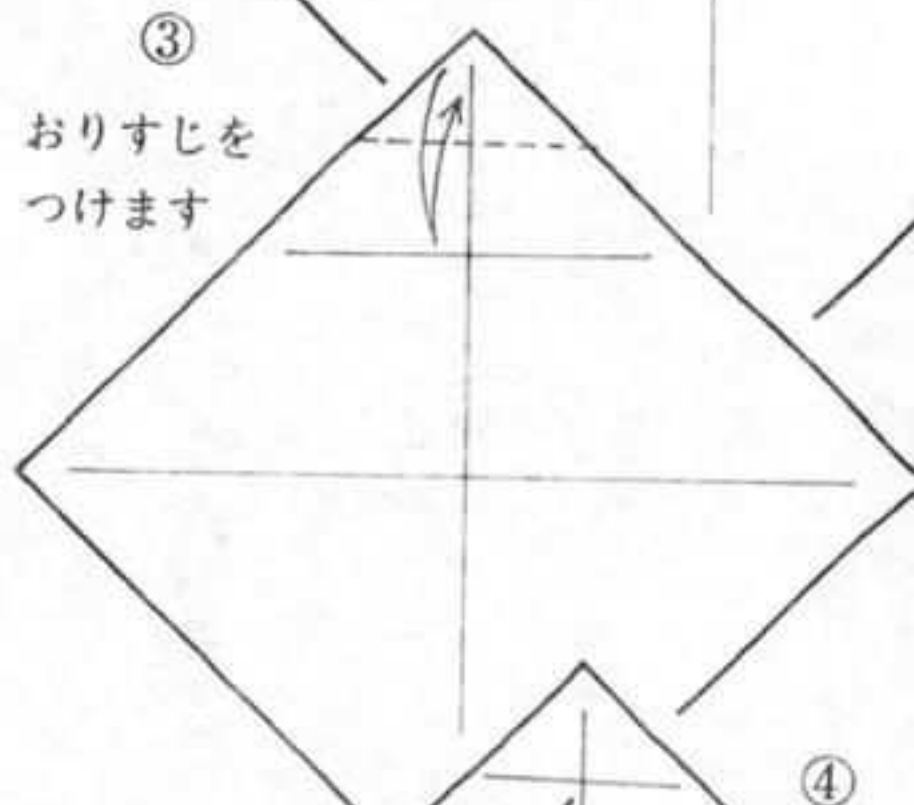
①

おりすじを
つけます



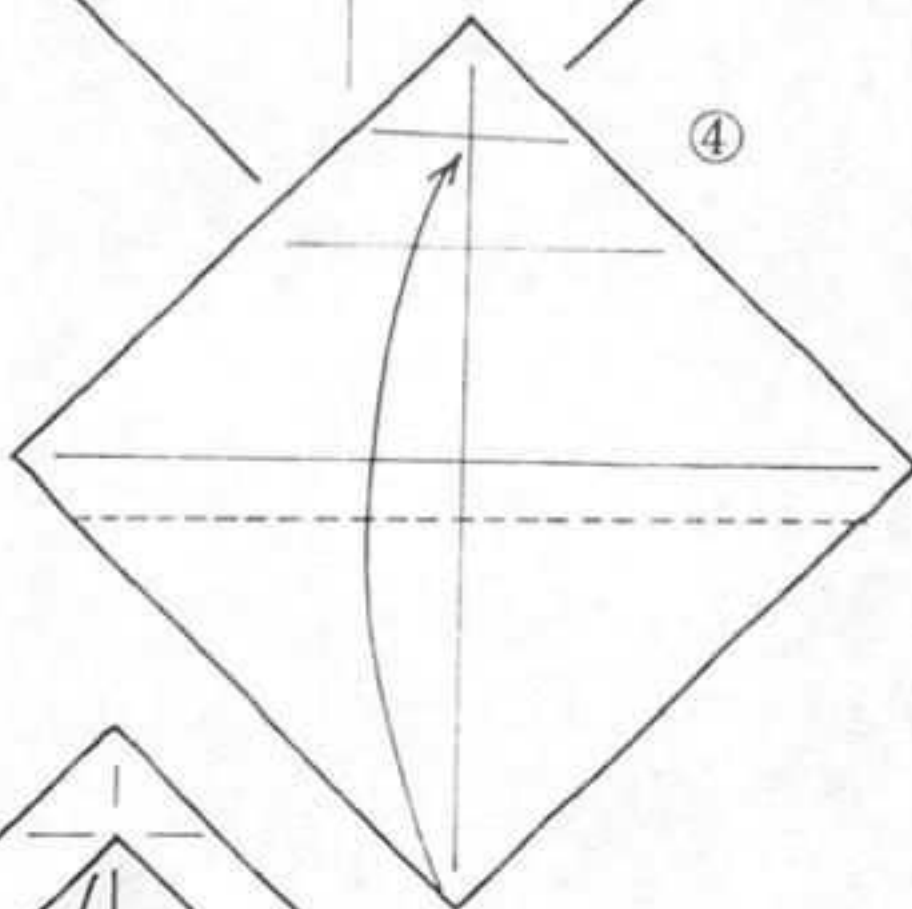
②

おりすじを
つけます

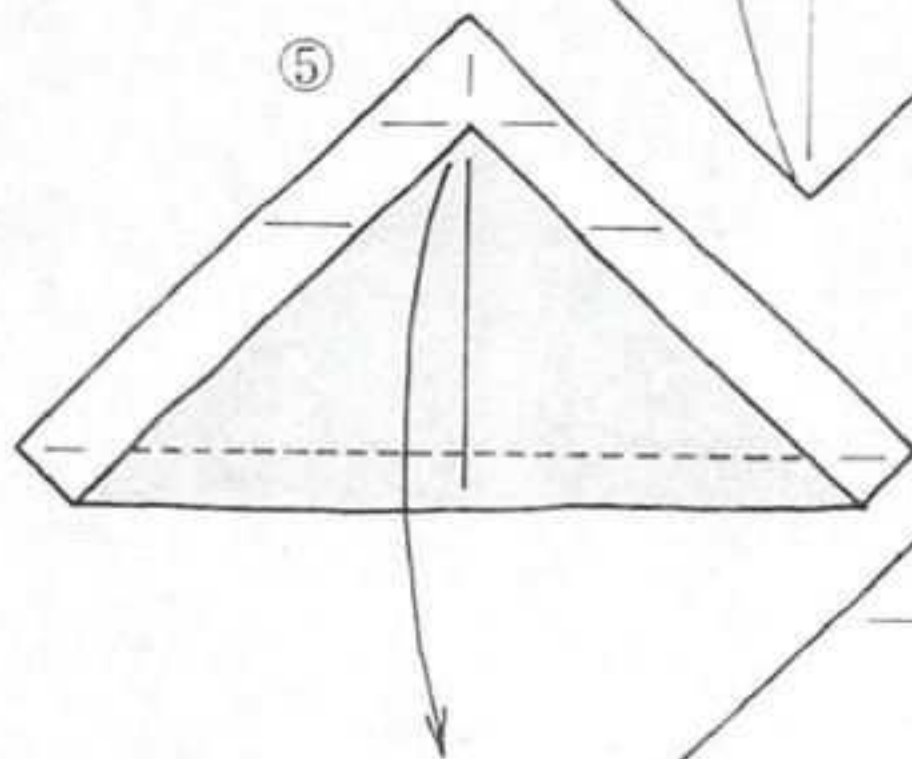


③

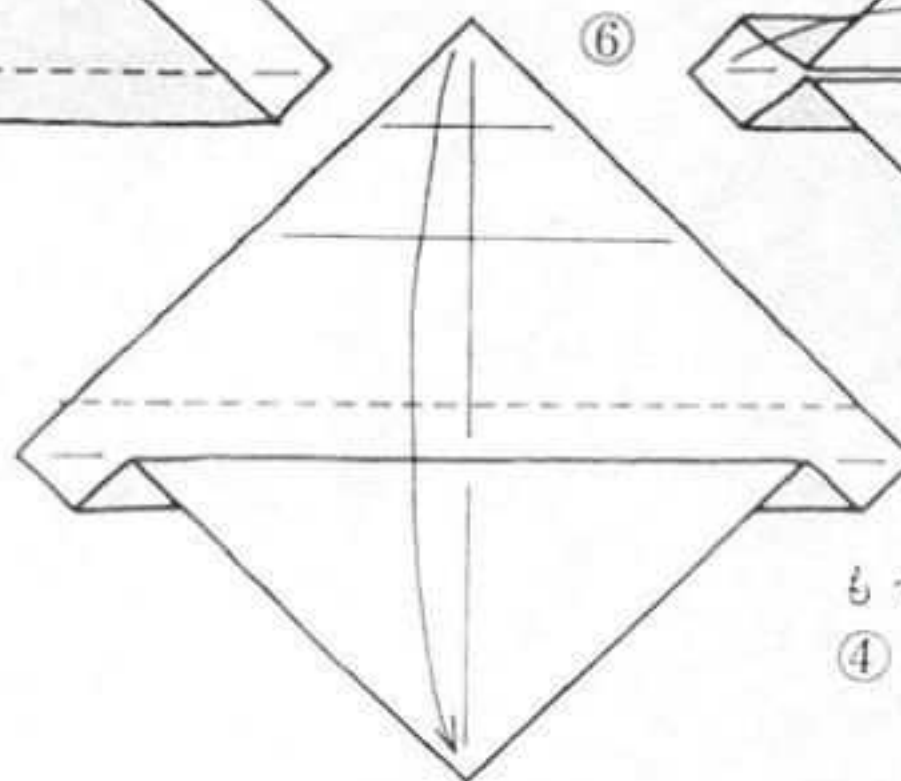
おりすじを
つけます



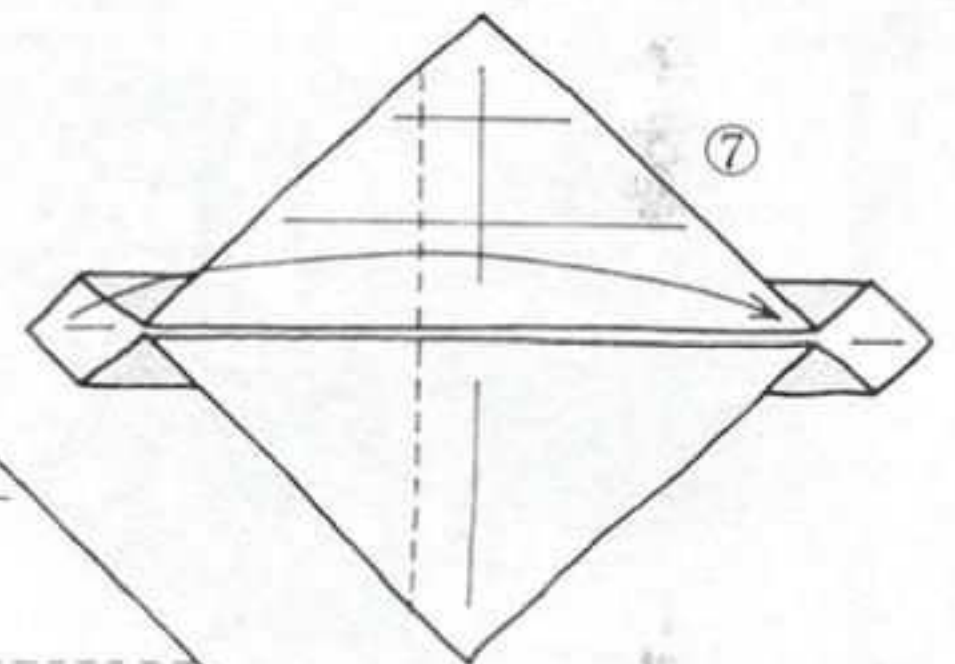
④



⑤

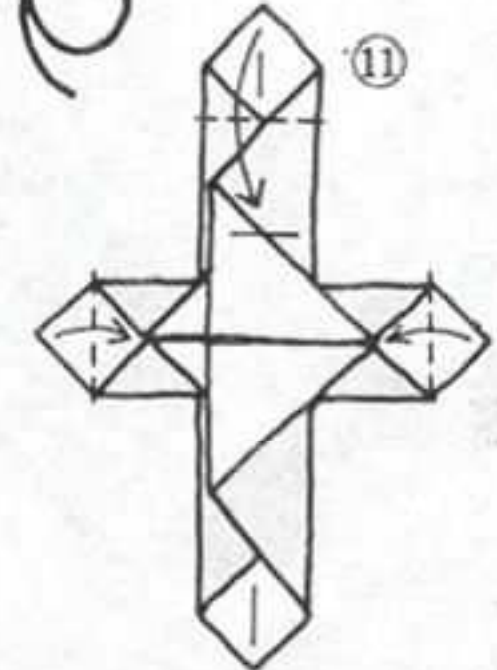
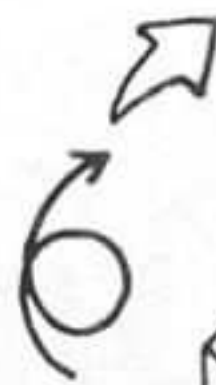
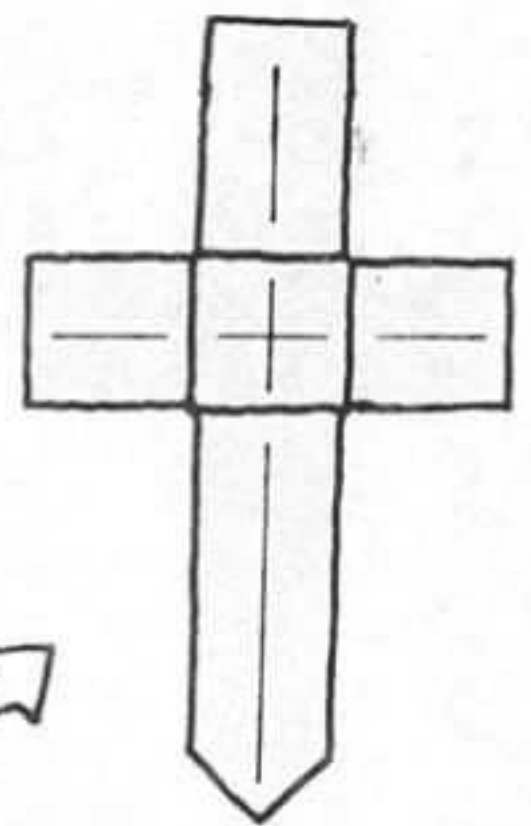


⑥

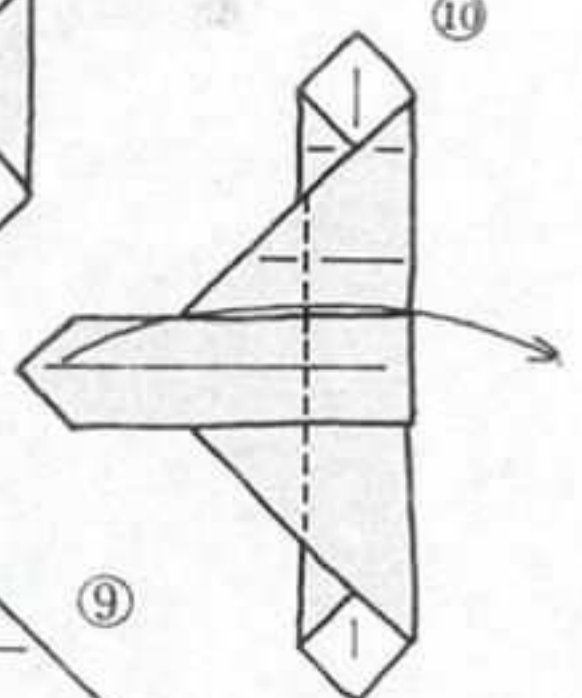


⑦

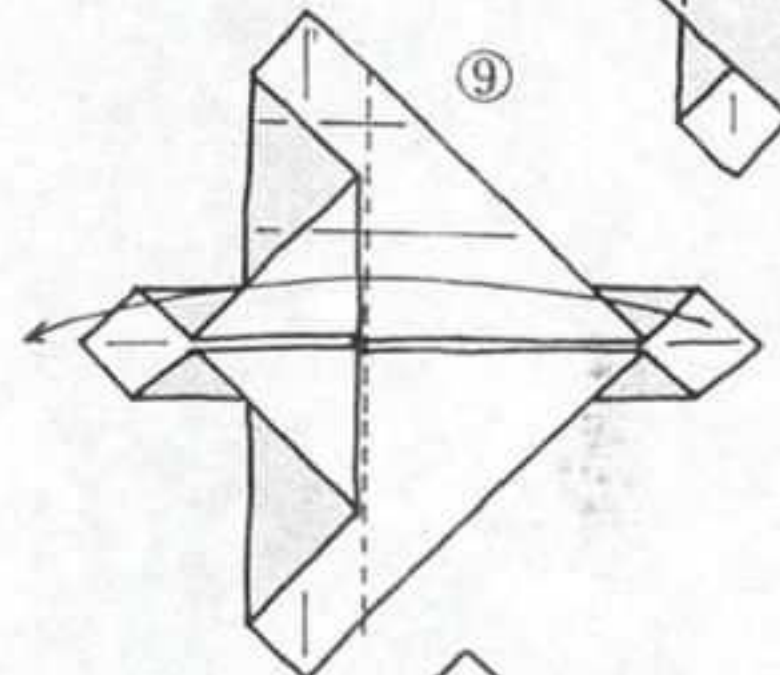
もうかたほうも
④⑤とおなじ



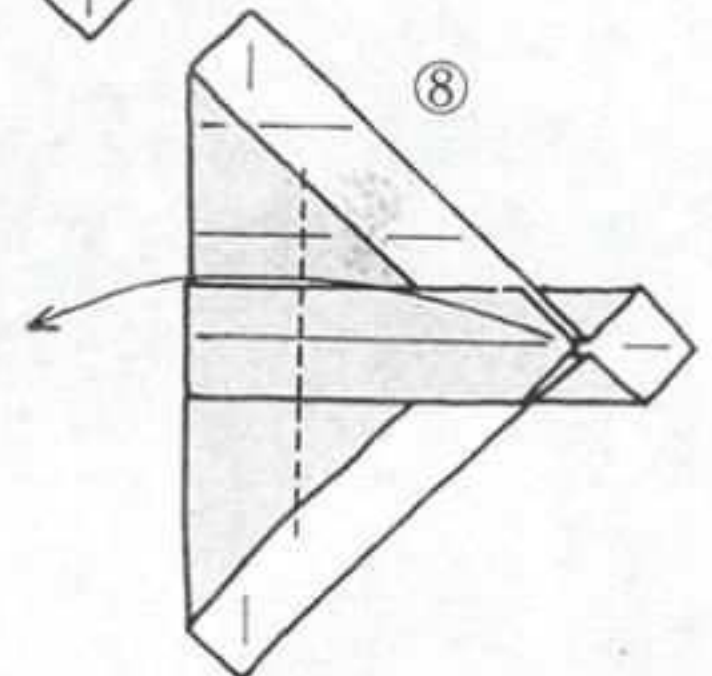
⑪



⑩



⑨



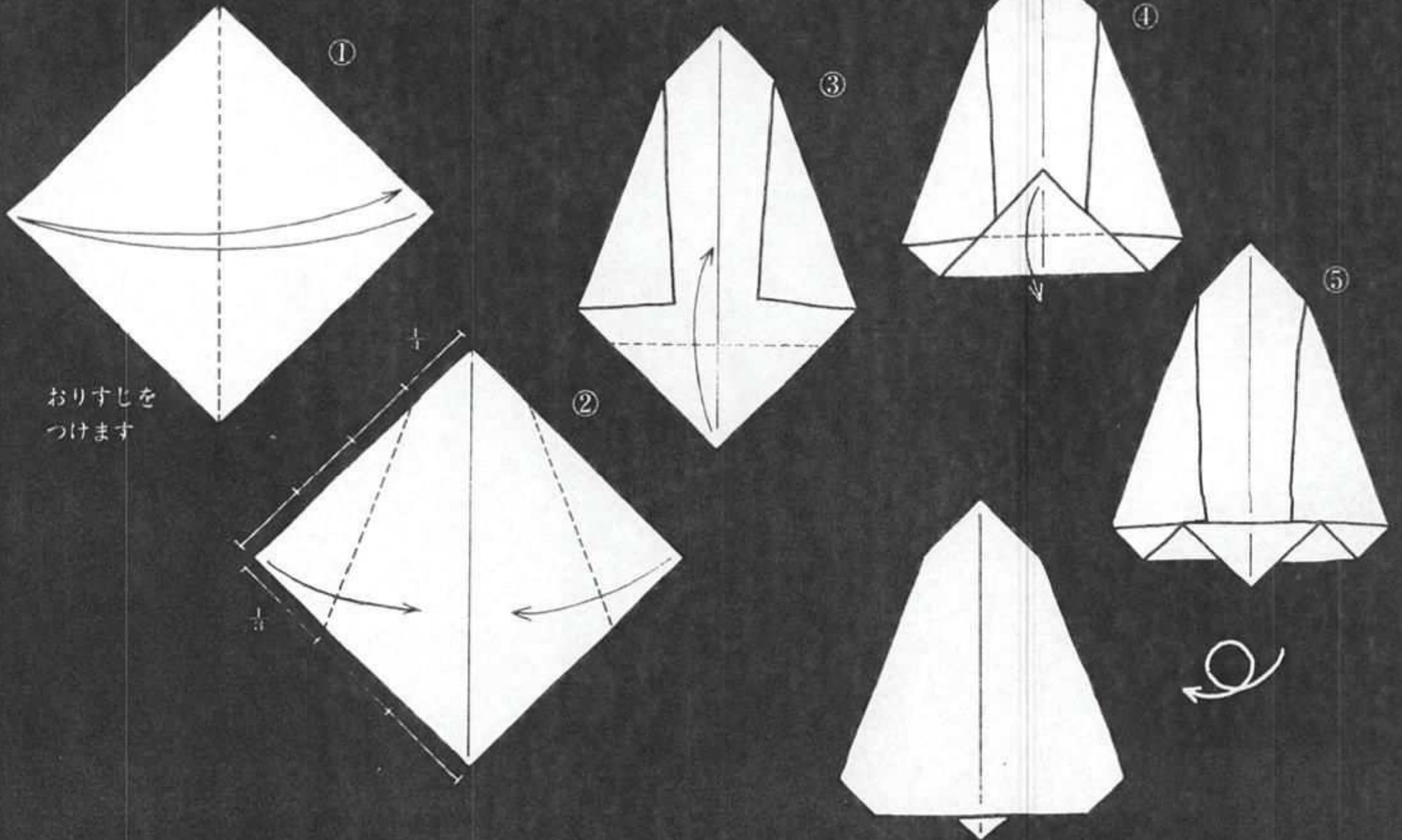
⑧

ベル

高木 智

Bell by Satoshi Takagi

「ベル」は、②や③で折る割合を変えると、すこしちがった形を作ることができます。



おりすじを
つけます

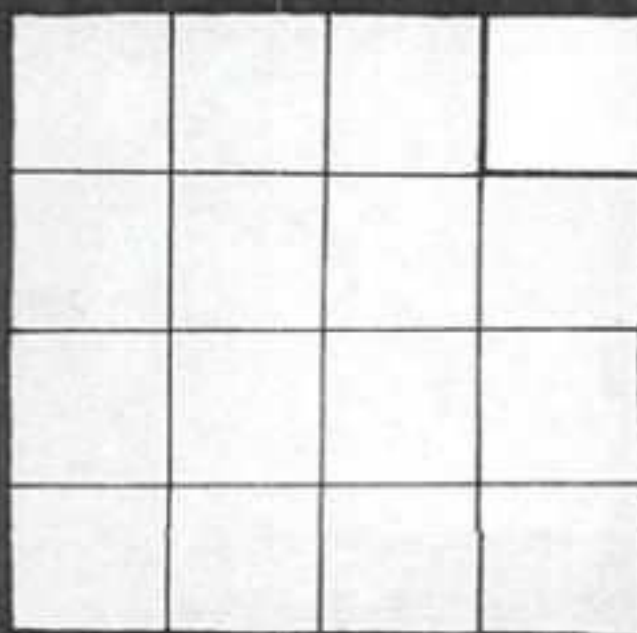
あが 赤ちゃん (キリスト)

内山興正

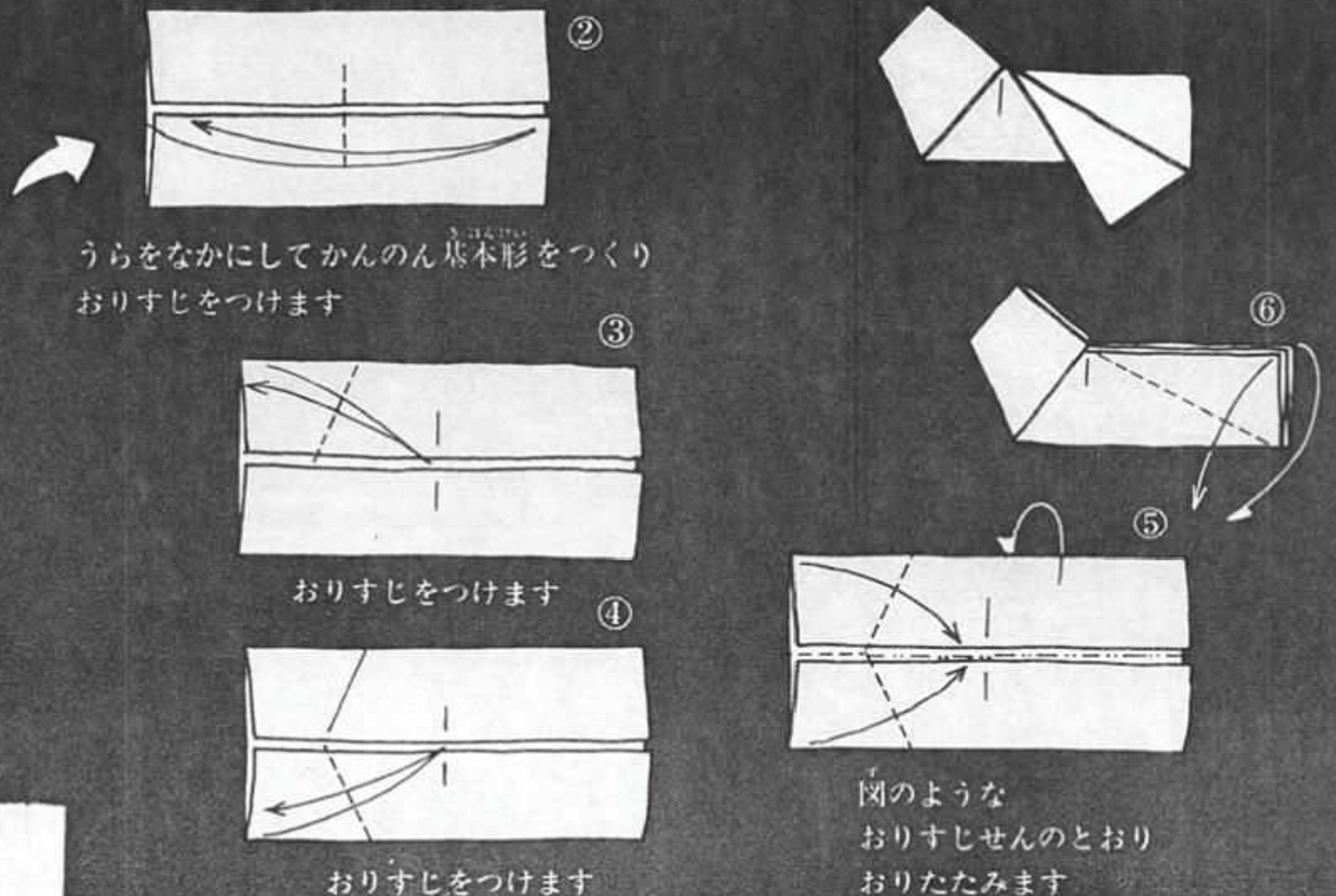
Baby (Crist)

by Kōshō Uchiyama

マリアさまに抱かせるときは、
「マリアさま」に使った紙の青
の大きさの紙を使います。



かんのん基本形 Door base



うらをなかにしてかんのん基本形をつくり
おりすじをつけます

おりすじをつけます

おりすじをつけます

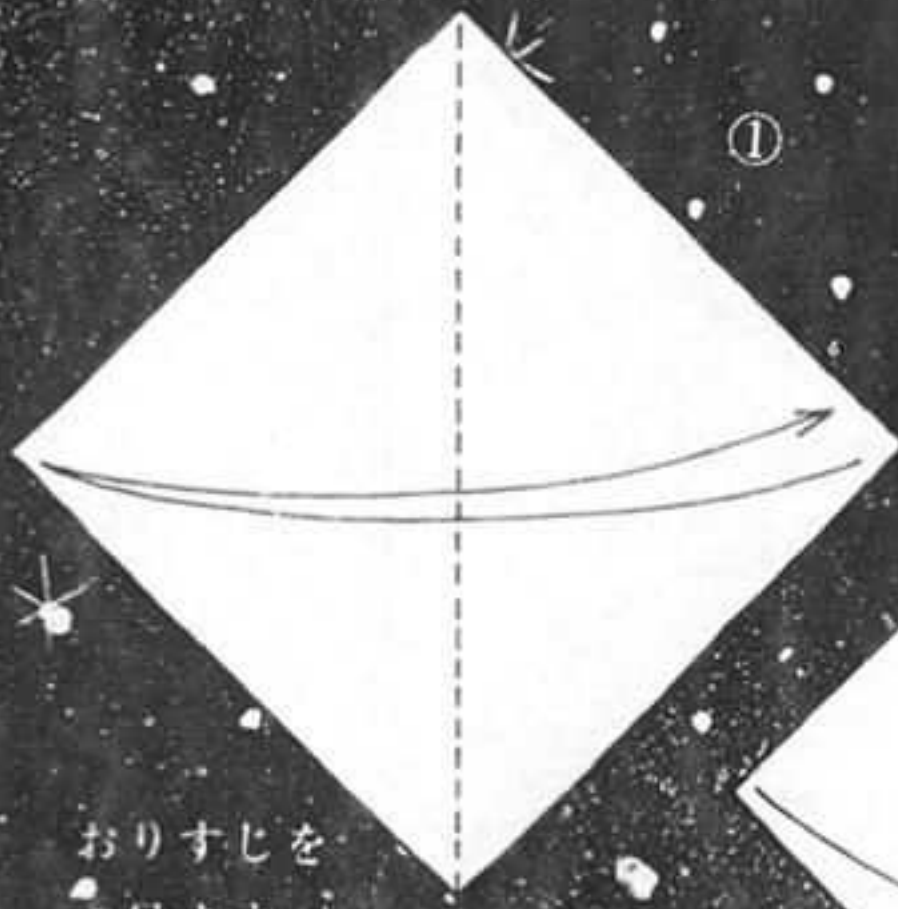
図のような
おりすじせんのとおり
おりたたみます

マリアさま

内山興正

おきなこ
幼子のキリストを抱いた聖母マリア。
その優しい姿をカードにしてみましょう。

The Virgin Mary * by Kōshō Uchiyama



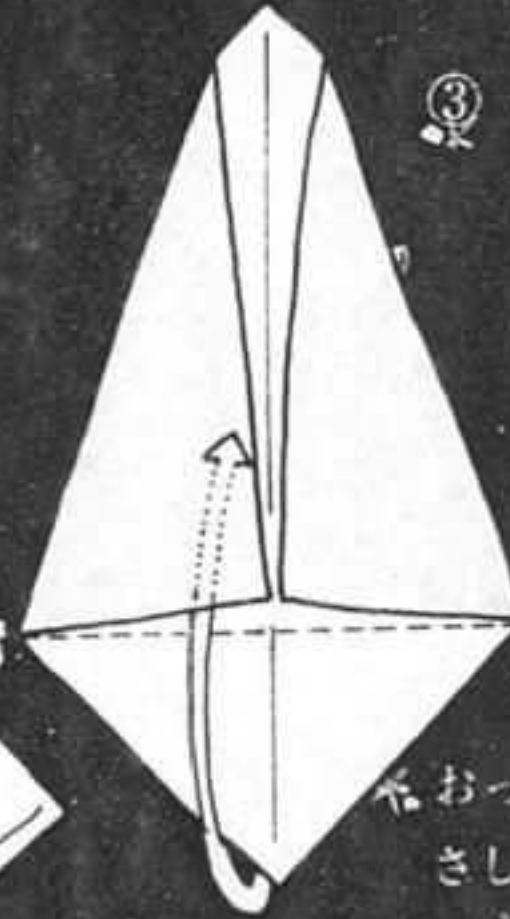
①

おりすじを
つけます



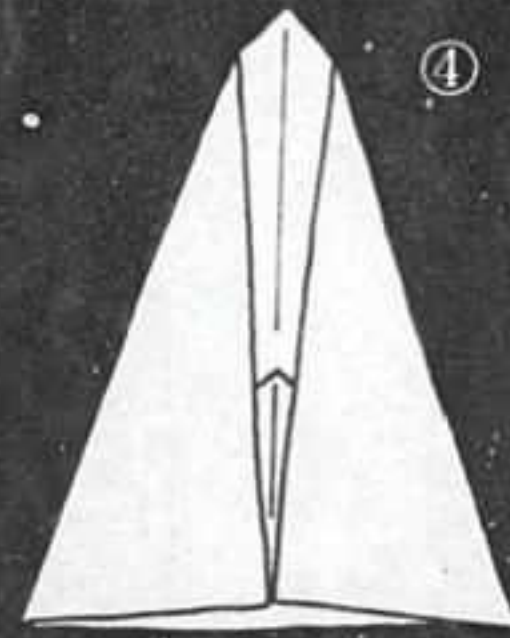
②

きをすこし
のこして
おります

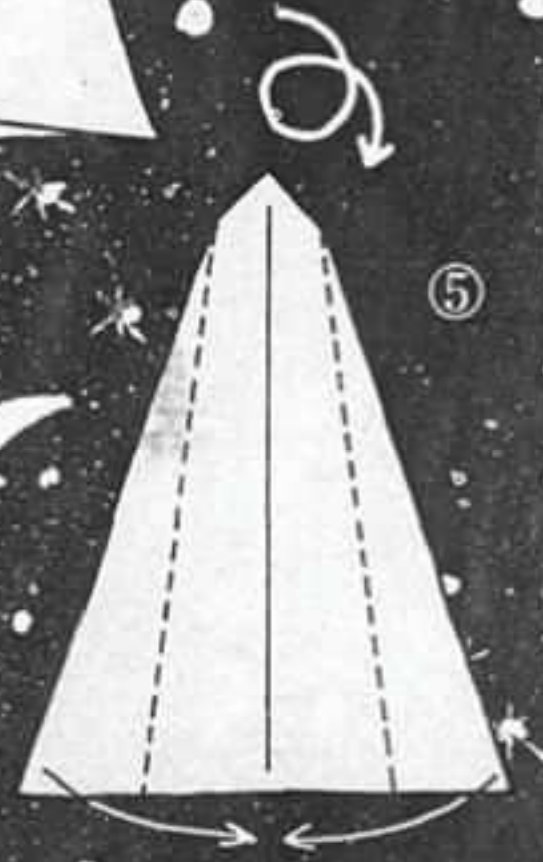


③

おって
さしこみます



④



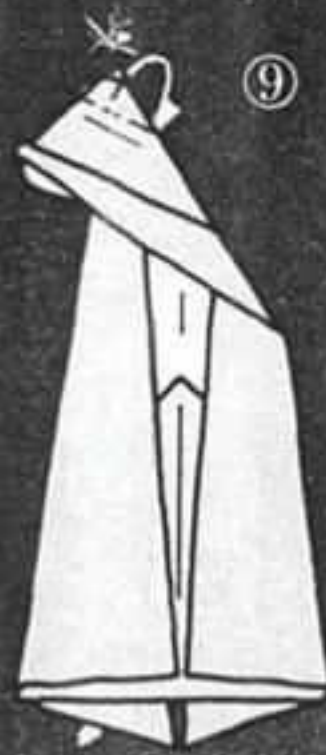
⑤



⑥



⑦



⑧



⑨

紙ハートの「赤ちゃん(キリスト)」
をのりつけて、抱いているよう
にします。



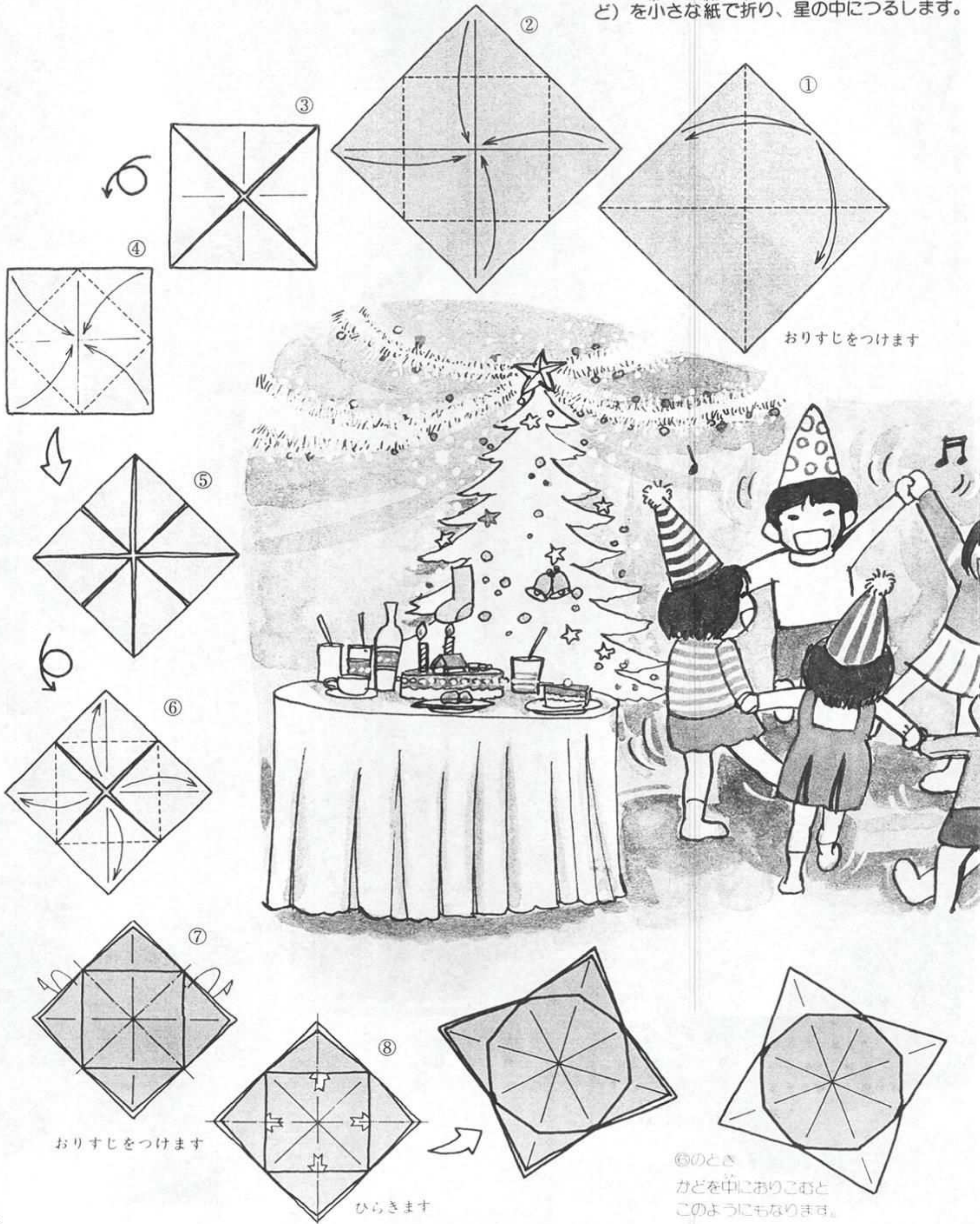
ほし 星 2

ローア・シロカワ (アメリカ)

Star 2 by Lore Shirokauer (U.S.A.)

ホイル紙2枚を表を外側にして重ね、いっしょに折るときれいです。また、両面折り紙を使うのもよいでしょう。

できあがったら、いろいろなもの(天使など)を小さな紙で折り、星の中につるします。

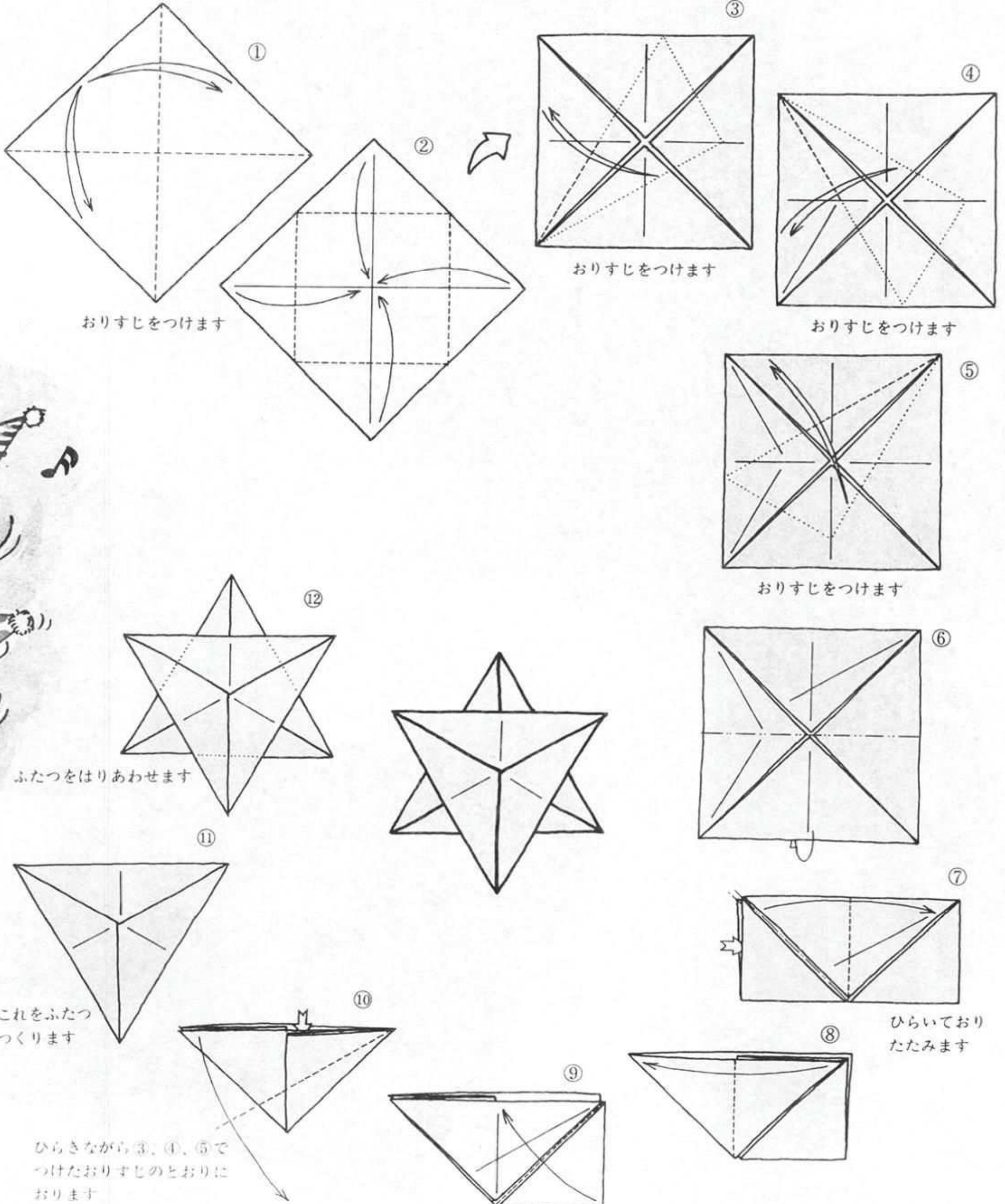


ほし 星 3

朝日 勇

Star 3 by Isamu Asahi

たくさん作って輪にしたら、壁かざりや首かざりとしても使えます。半円形なら髪かざり、それとも流れ星？他にもいろいろできそうですね。小さな星を作る時は、最初のさぶとん折りをしないで折ると、きれいに仕上がります。



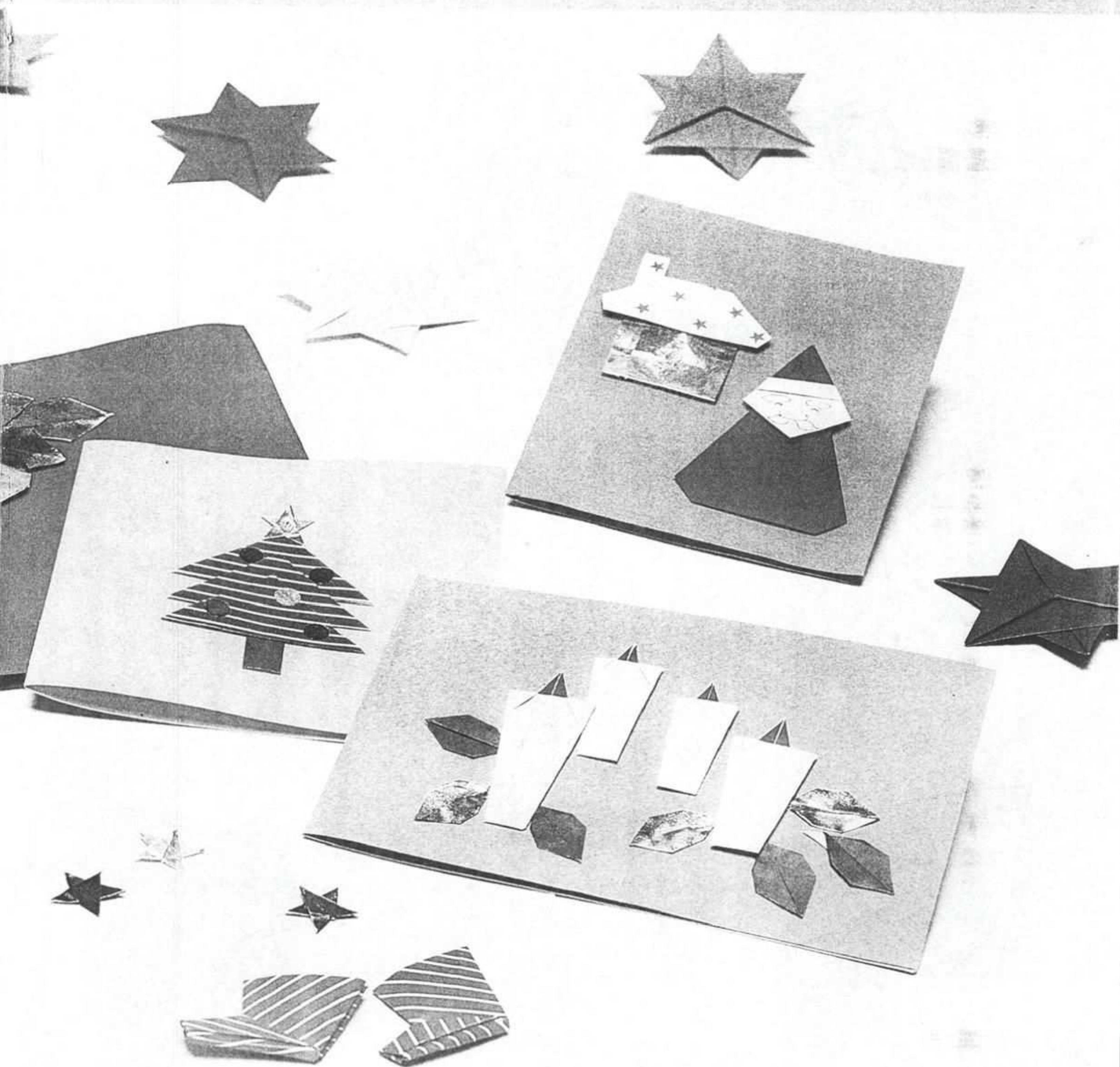
カード



とがざり

色とりどりのクリスマスカード、見ているだけでも楽しくなって
しまいますね。壁面に使った平面的な作品なら、カードに貼っても
だいじょうぶ。贈り物に手作りのカードをそえれば、あなたの心が
より深く伝わることでしょう。

それから、今年のツリー飾りは全部折り紙にしてみませんか？
きっと、ほかでは見られない素敵なクリスマスツリーになりますよ。

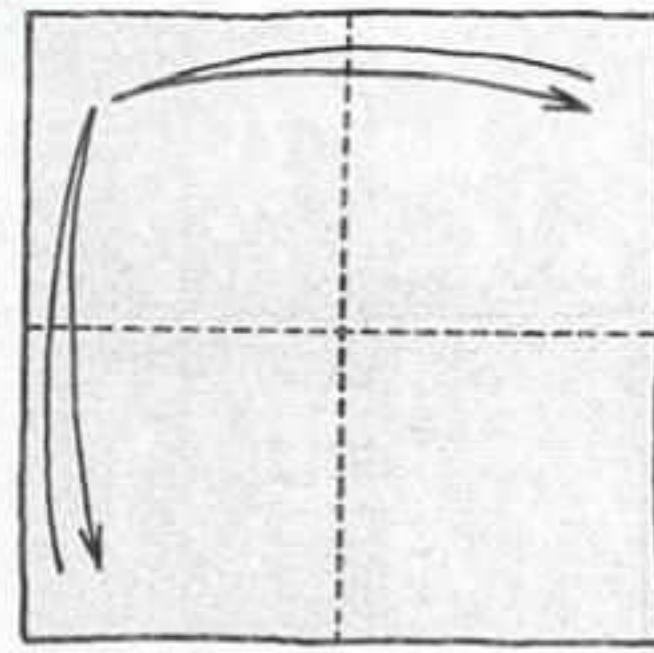


ブーツ

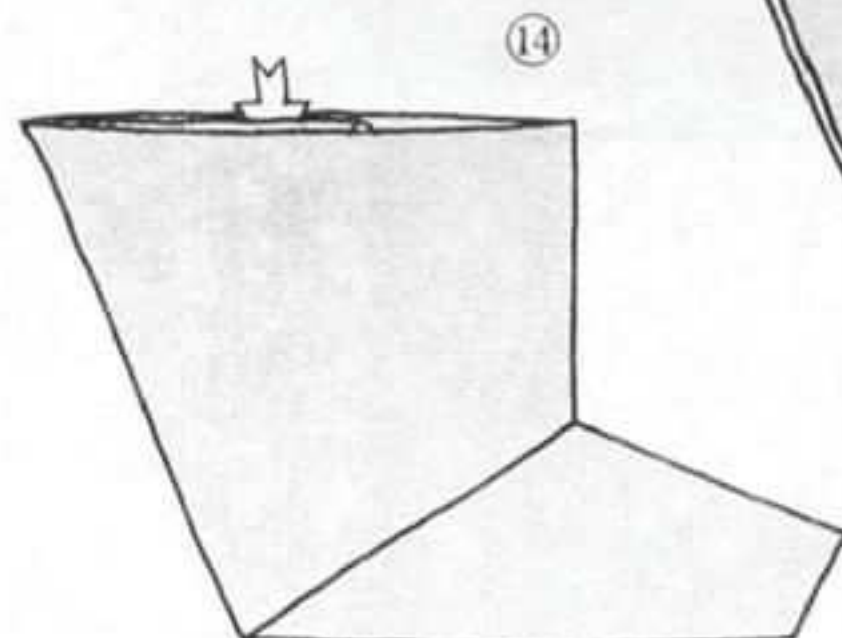
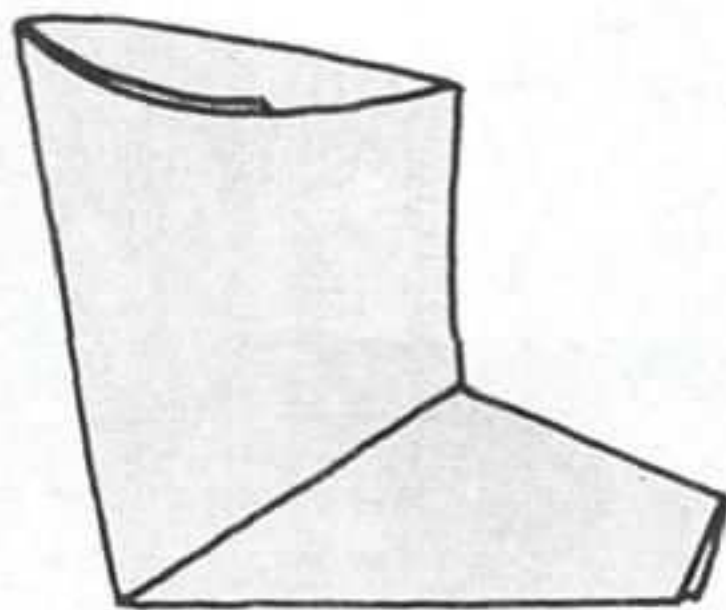
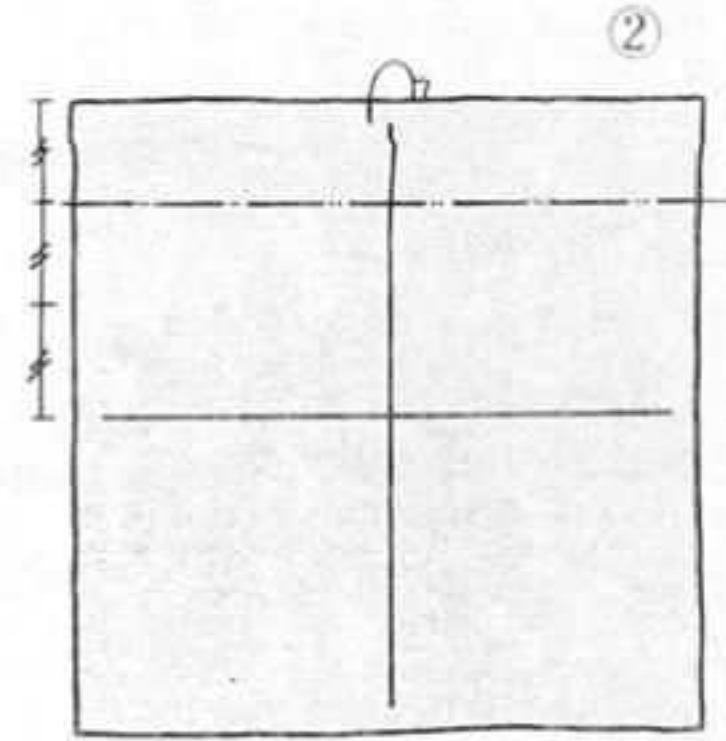
石橋美奈子

Boot by Minako Ishibashi

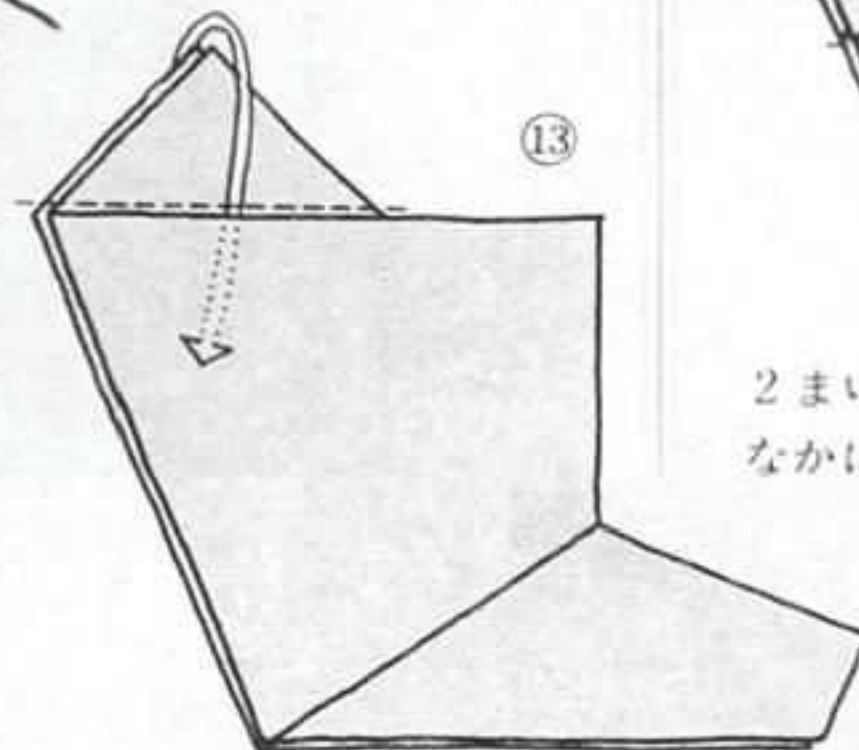
中にものが入れられる、かわいいブーツです。大きな紙でつくって、まくらもとに置いて寝ると、サンタさんがプレゼントをどっさり入れてくれるかもしれませんね。



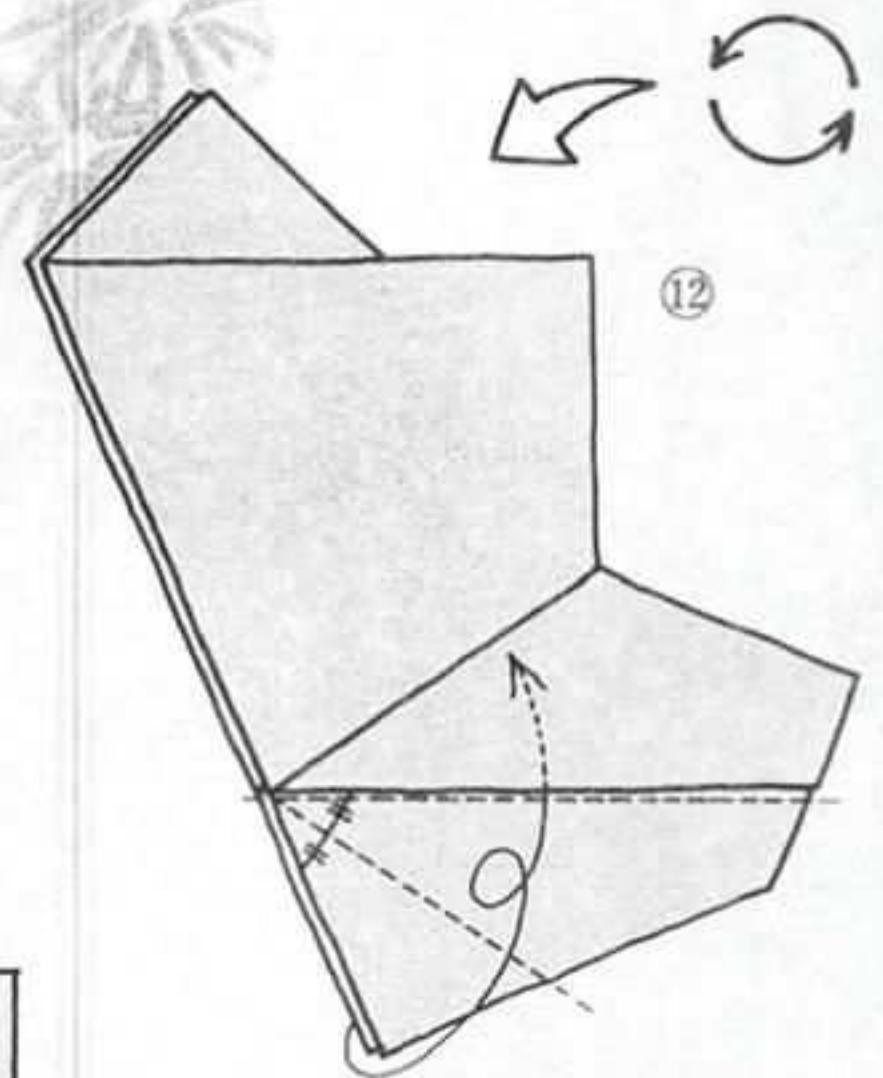
おりすじをつけます



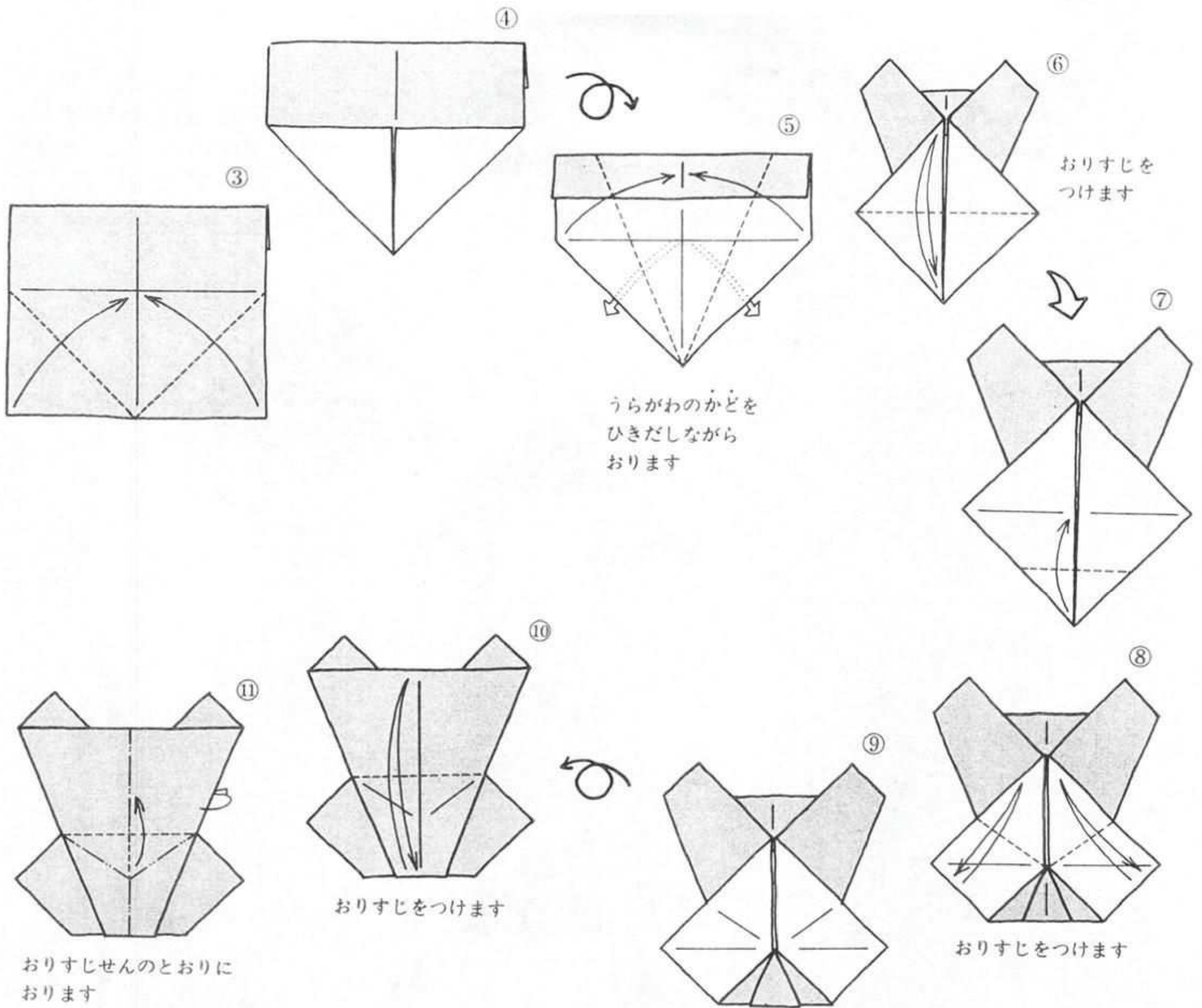
ひらいてかたちをととのえます



2まいいっしょにおりなかにさしこみます



2まいいっしょにまくようにおりなかにさしこみます

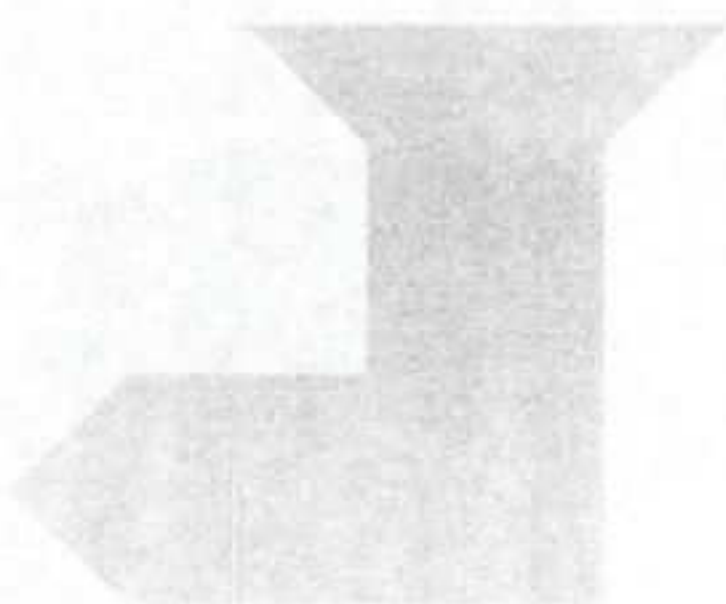


おりがみ頭の体操 タングラム

今月の問題 ブーツ

さて、「タングラム」の7つの片を全部使って、シルエットの形を作るには、どのように並べればよいでしょう。下の〔例〕のように、線を引いて示してください。
できた方は、巻末にとじ込みのハガキに答を書いてお送りください。

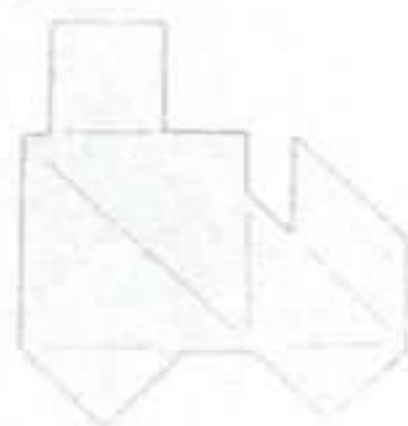
アンケート欄などの記入もよろしくお願ひします。締め切りは1981年12月10日。(当日消印有効)、正解と正解者の発表は3月号誌上です。正解者の中から抽選により5名の方に、「折り紙セット」をプレゼントいたします。たくさんのご応募、お待ちしております。



タングラムの7片



〔例〕

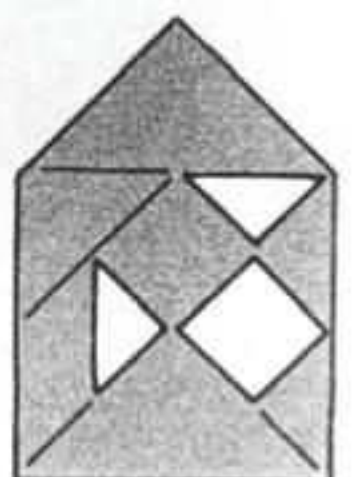


9月号の答

☆9月号の当選者は次の5名の方々です。
おめでとうございます。

田門昭子 (千葉県)
野沢春枝 (埼玉県)
大天嘉行 (岡山県)
竹田洋子 (富山県)
石橋美登里 (大阪府)

(正解者 他56名)

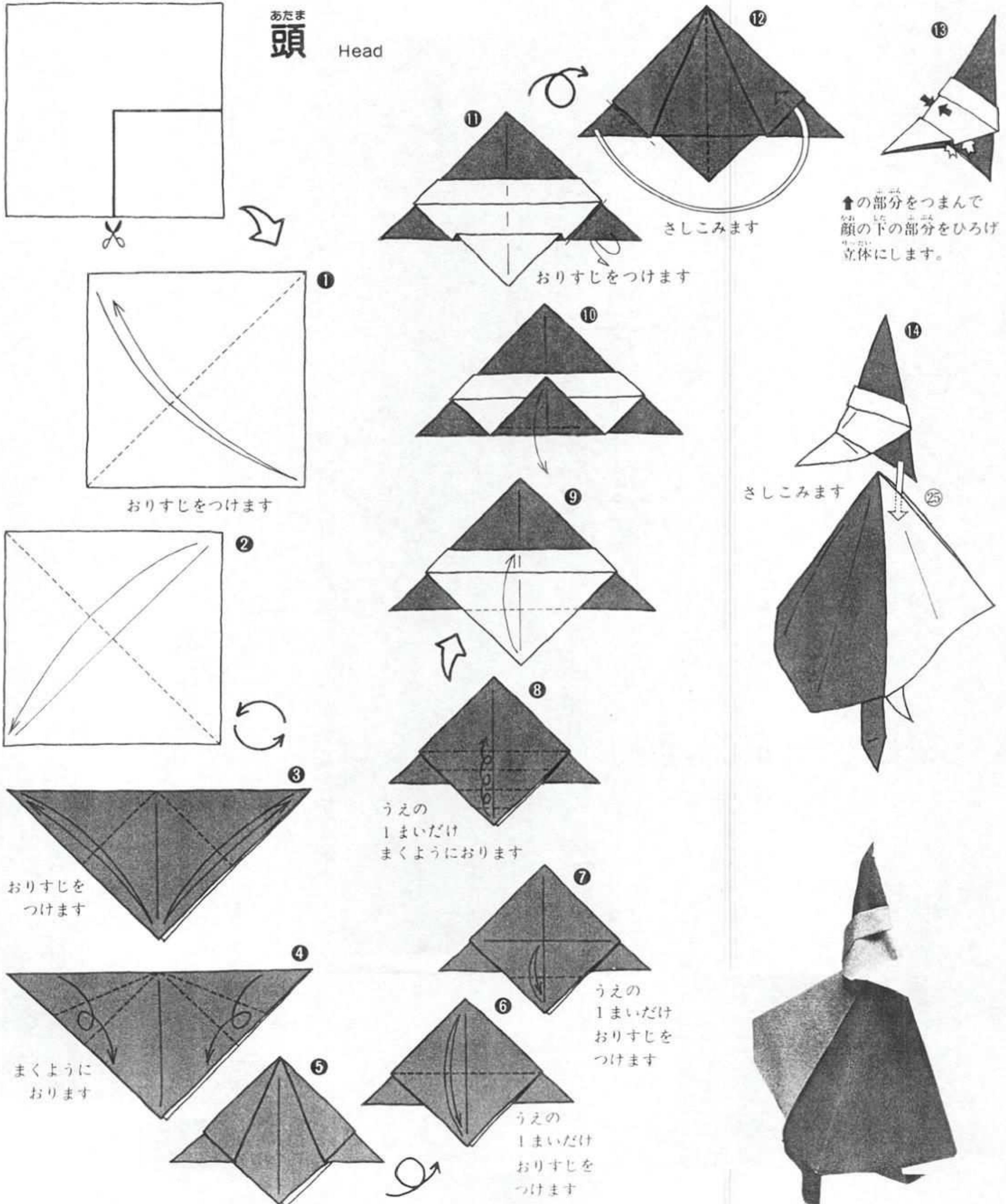


サンタクロース 2

納所克志

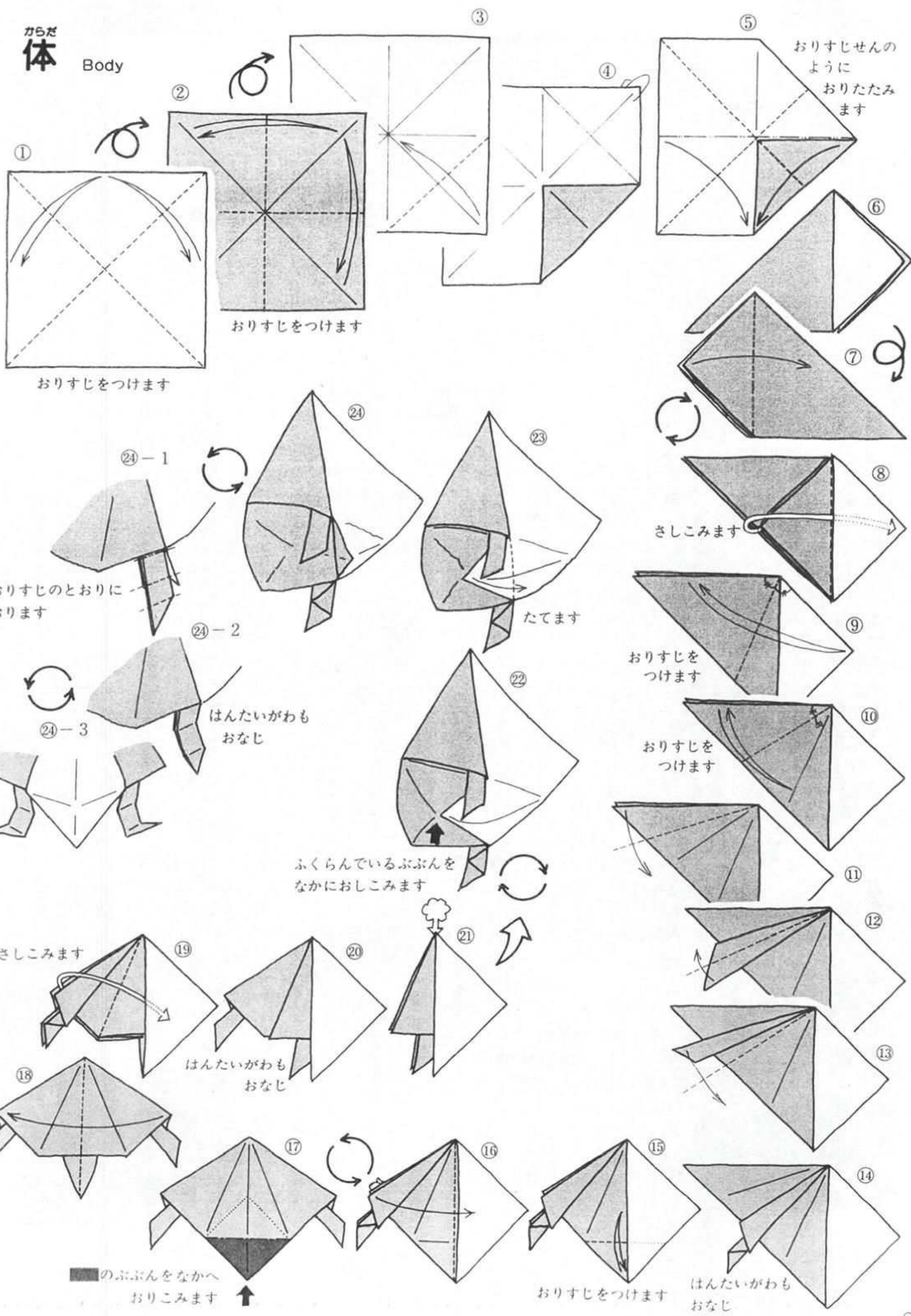
Santa Claus 2 by Katsushi Nōsho

頭は、体を折った紙の $\frac{1}{4}$ (面積) のものを使います。頭と体を組み合わせたら、プレゼントのたくさん入ったふくろを持ったサンタクロースのできあがり。



からだ
体

Body



おりすじせんのように
おりたたみます

おりすじをつけます

おりすじをつけます

さしこみます

おりすじのとおりに
おります

たてます

はんたいがわも
おなじ

ふくらんでいるぶぶんを
なかにおしこみます

さしこみます

はんたいがわも
おなじ

のぶぶんをなかへ
おりこみます

おりすじをつけます

はんたいがわも
おなじ

田中陽子 (山梨県立女子短期大学教授)

先生やお母さまと共に考える幼児のための折り紙指導

第 5 回

「この頃の子ども達は手先が不器用で、箸を上手に使うことや、鉛筆をナイフで削ることができない。」ということをよく耳にします。それは、家庭でも学校でも手を使うことや、細かい作業をすることが少なくなったことに原因があると考えられます。この解決法としては、幼児教育における造形表現活動や日常の生活習慣の中で、もっと積極的に手作業の体験をさせるようにしなければならないと思います。

「折り紙」は、幼児教育の保育の場においては教材として、家庭においては親子で楽しみながら遊べる「遊び」として、また、現在の学校教育の中ではクラブ活動や学校行事の装飾等として、それぞれの場で生かされる機会があればその都度活用することによって、子どもの指先の巧緻性を高めていき、思考力をも促すのに役立ちます。「手で考える」、「手を通して考える」、「物をいじり、物を作りながら考える」といったことは、とても大切なことです。折り紙は、「折る」という一つの手段で形を立体的にしたり、飛ばしたり、組んだり、音を出したり等というさまざまな機能を生むことができます。一折り毎に形が変化し、その変化がいろいろな期待感を抱かせてくれ、そして、やがてある造形物(作品)ができあがります。この完成までの楽しい工夫の余地が、他の造形用素材と同様に折り紙にも限らない可能性としてひそんでいます。

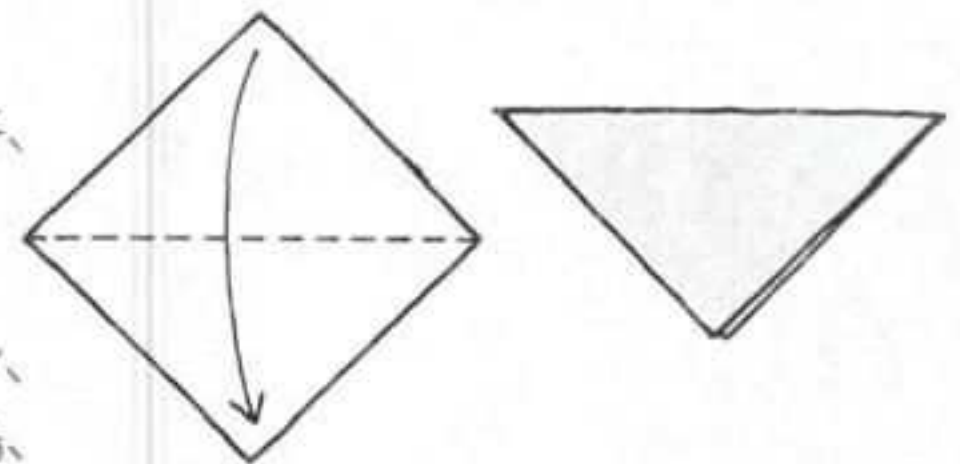
手は、目のような広い範囲から一度に情報をキャッチすることはできませんが、人間にとって最も確かな「物に対する感触」を与えてくれる触覚が発達しています。子どもはもちろんのこと、大人でさえ物を確かめようとするときには、手にとってみたり、触ってみたりという行為を行います。

折り紙で育てられる力の中で、精神的な内的要因として「意欲、喜び、集中力」の三つがあげられます。また、折り紙によって育てられる外的要因としては、「造形的感覚としての美、造形的思想としての想像する力、造形的技術としての作る力、行動する力」等があげられます。

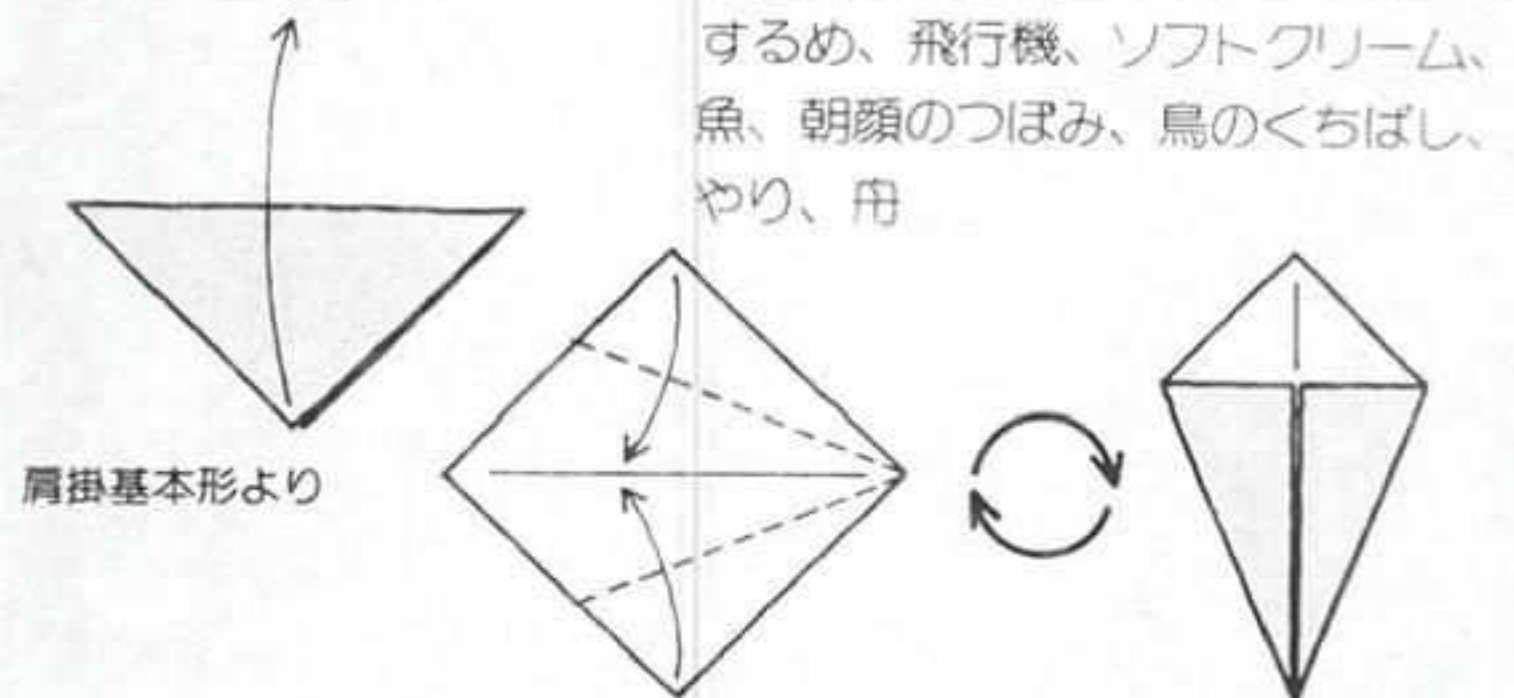
正方形を原形とする色紙(折り紙)を平面上で1~4回折ることによってできあがる基本形の中から、幼児にも正方形

という原形が想像できる五つの基本形について、その形から連想するものやことばを、大学生を対象としたアンケート調査の結果の中からいくつかご紹介します。幼児の指導にあたっては、教師の行うことばが大切であることは先月号でも述べましたが、子どもの想像する力と共に、子どもの使うことばが豊富になることに役立てばと思います。

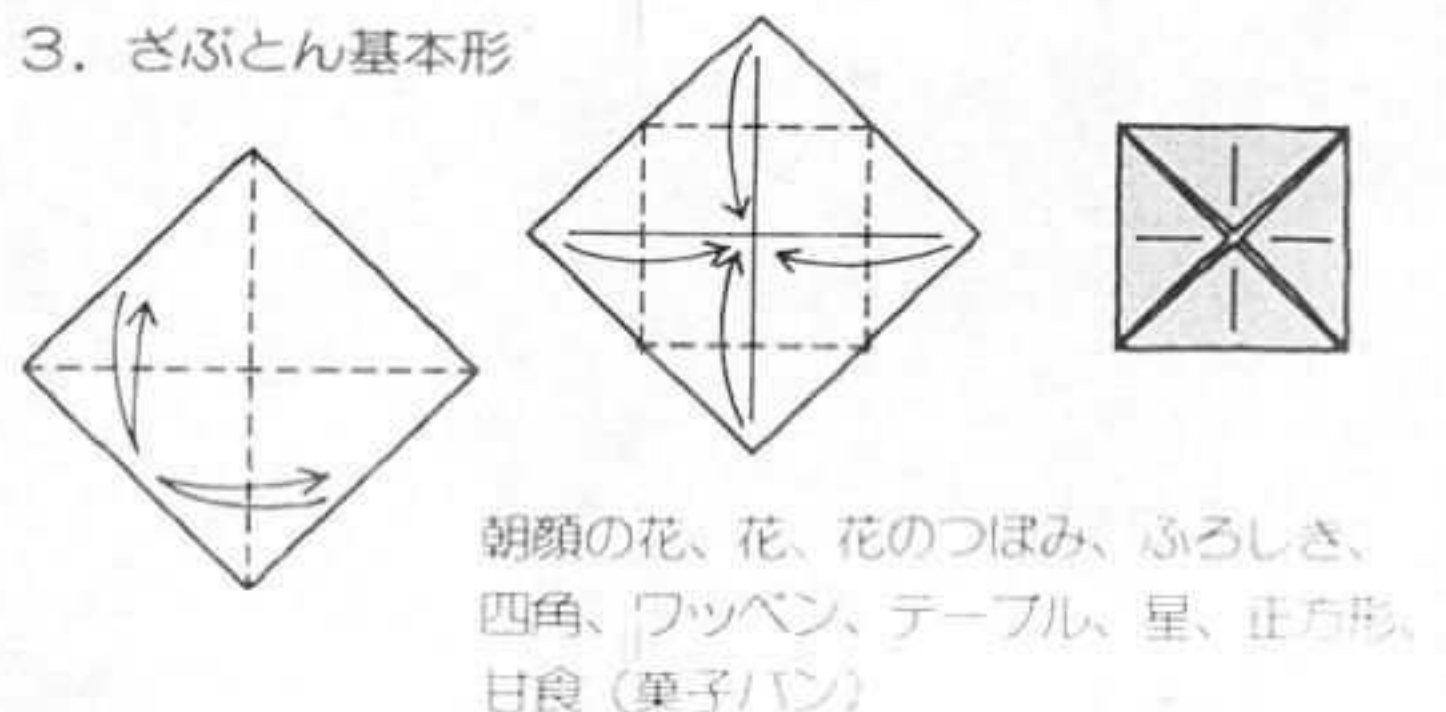
- 1. 肩掛基本形
山、三角、三角帽子、屋根、おにぎり、サンドイッチ、スカーフ、ナプキン、旗、よだれかけ、鳥、鳥のくちばし



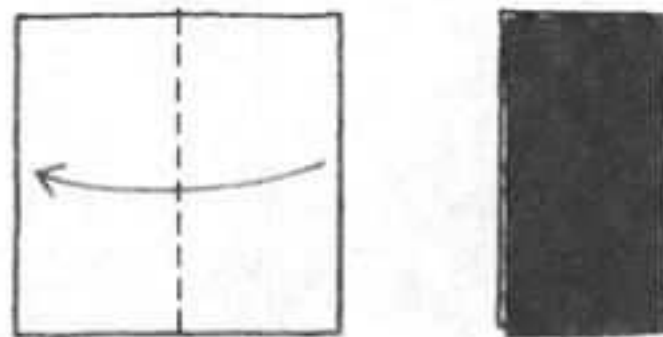
- 2. 凧形基本形



- 3. さぶとん基本形

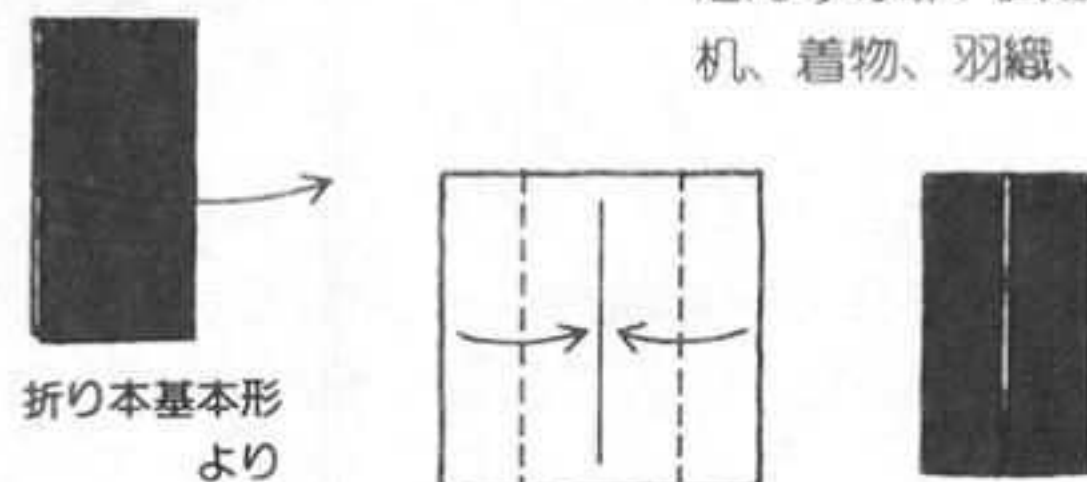


4. 折り本基本形



本、ノート、テント、山、トンネル、ふとん、屋根、すべり台、さいふ、長方形(ながしかく)、2分の1

5. かんのかん基本形



窓、三面鏡(鏡台)、扉(ドア)、たんすの扉、仏壇、屏風、封筒、机、着物、羽織、4分の1

折り本基本形より

以上のように、形からもののイメージを浮かべることが、子ども達との会話の中からも導き出すことができると思います。

次に、《折り紙》と《色紙(いろがみ)》ということばから受けるイメージについて、差があるかどうかを、山梨の大学生 132名を対象に調べた結果、(表1)のような割合を示しました。

(表1) 《折り紙》と《色紙(いろがみ)》のイメージ差

有 無	人 数	百分率 (%)
あ る	90	68.2
な し	42	31.8
合 計	132名	100%

《折り紙》から受けるイメージをことばで表現してもらった中から、代表的なものをあげてみます。

- 動物、人物など、立体感のあるものを作る紙。折るための専門の紙。
- 規則に従ってきちんと折るもの。
- 形は正方形で、鶴のイメージ。伝承的遊び。
- (折るための紙で)色紙の他、広告の紙や新聞紙なども使う。
- 紙に重点があるのではなく、折ることに重点がある。自分の指を使って折った作品。
- 千羽鶴のような、日本的情緒。

その他、それぞれの人々が《折り紙》に対して何らかのイメージを持っていることがわかりました。

《色紙(いろがみ)》から受けるイメージについても同様に、ことばで表現してもらったものをあげてみます。

- 色がきれいで、色数がたくさんある。
- 折り紙よりも工作的に創造性の広いもの。
- 色を主眼に置いて、色の素材として用いる紙。
- 美術などで使う長方形で色のついた紙。切る・貼るなど自由で、デザイン的な使い方もする。
- 色彩を基調としたもので、創造・工夫に使用する。
- 色がついていて、必ずしも正方形ではない紙。
- 赤・青・黄など、鮮やかな色の紙。

この他、それぞれに抱くイメージの表現は人によって異なっていましたが、約7割の人が《折り紙》と《色紙(いろがみ)》について何らかの差を感じていることがわかります。しかし、一方では約3割の人がこの二つを同じものとして受け取っています。

ご参考までに、広辞林では「折り紙——舟やツルなどの形を折って作るのに使う紙(普通は四角な色紙)、またその紙で折ること」、「色紙——着色した紙」と表現されています。

幼児に折り紙を指導する時用いる紙は、正方形の色紙でも、長方形の広告の紙や古新聞や包装紙を使うことがあってもよいと思います。さらに、形も正方形・長方形だけでなく、三角形や丸形を用いてもよいでしょう。

前回でもご紹介した「折り紙シンポジウム」において、「幼児に折り紙を指導する時には、色のあるものを用いる方がよい」といったご意見がありました。子どもにとって、折り紙で造形的感覚と美的情操を向上させるには、いろいろな紙と共に色紙の活用方法についても先生やお母さま方は工夫なさることが必要だと思います。

今回の指導要領改善の基本方針は、「自ら考え、正しく判断できる力をもつ生徒を育成すること」を重視しながら、

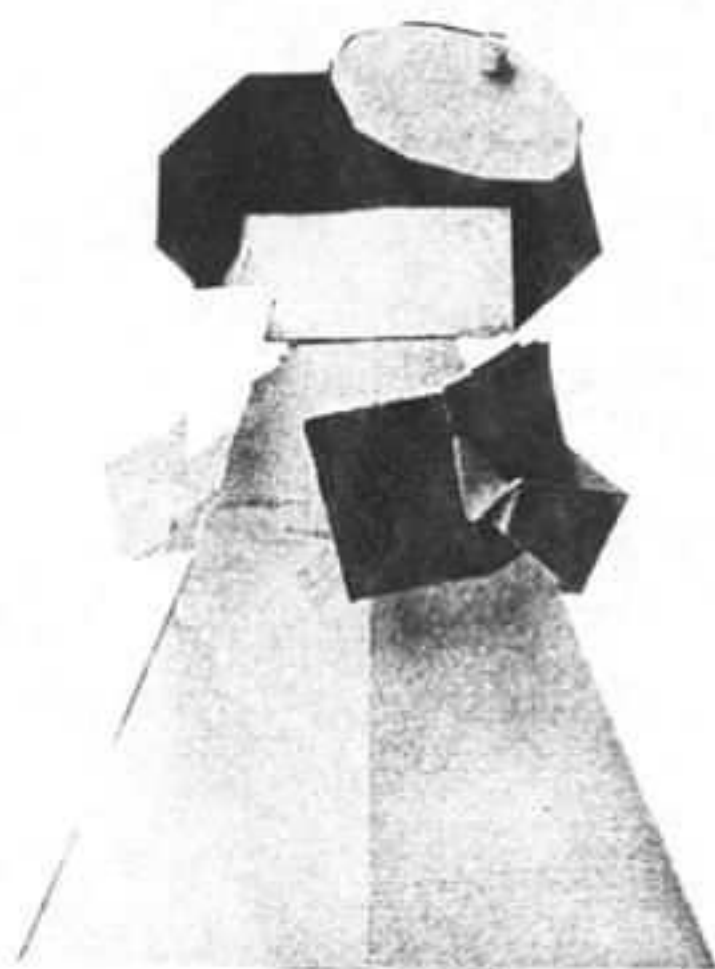
1. 人間性豊かな生徒を育てる。
2. ゆとりのある充実した学校生活を送れるようにする。
3. 国民として必要とされる基礎的、基本的な内容を重視するとともに、生徒の個性や能力に応じた教育の達成を目指すものである。

とされています。現状では、日本の小学校、中学校の造形関係のカリキュラムの中には折り紙を取り入れにくいと思いますが、高等学校の幾何の理解に折り紙を活用している例はあります。そこで、小学校や中学校ではクラブ活動や学校行事の中に折り紙を取り入れてみることもよいのではないかと思います。というのも、幼児の頃に身につけたことを、子ども達の生活の場で生かす工夫があればと思い、あえてここに提言するものです。

子どもの頃に興味を持った折り紙は、大人になって創作へと発展し、老いては折り紙によって手先を使うことで老化を防ぐことができるということ、山形先生も「造形教育センター夏の研究会(1969年8月12日~14日・於:浜松)」で発表されたことがあったのを思い出します。この発表は後に「千羽鶴を折りましょう」の著書になりました。

幸いに、幼児教育では認められつつある折り紙。子どもにも好まれる折り紙について、今後どのように実践すべきかというご意見を皆様からお寄せいただけることを願っています。

※(注1) 山形 寛(1888~1972)先生は、東京高等師範学校を卒業、手工および図画教育に活躍なさった方で、東京女高師・文部省に長く勤務。84歳のご高齢でご逝去なさるまで、わが国の造形教育界の元老として信望も厚く、「日本美術教育史」(1967)、「千羽鶴を折りましょう」(1971)等、多数の著書があります。



ありがとう

“ありがとう広場”は、読者の皆さんの情報交換のページです。作品展のこと、折り紙に関したいろいろなお話やご意見など

地方だより

長野で折り紙教室開催

夏休みお楽しみ会としての折り紙教室が、長野県中野市の図書館で8月3日に開催されました。講師に日本折紙協会会員の小林央治さんを迎えて行われたこの折り紙教室、参加者は、小学生をはじめとして、付き添いのお田さん、おばあさんなど、約40名。

金魚、とんがり帽子、パンダなどの作品を次々と折り上げた子供達は、出来上がったパンダを両手に掲げ、「ほくのパンダ笑ってるヨ!」私のパンダ泣いちゃった!と元気にはしゃいでいたということです。

紙を使った創作展

8月3日から13日まで、名古屋市内にあるイワタビル1階のファンシーコーナー・ベラムで、日本折紙協会会員の田中雅子さんの作品が展示されました。テーマは“四季を彩る”。“1枚の紙からほのほのとした風情が出せれば…”という思いがこめられた作品の数々は、どれも季節感にあふれ、会場は和やかな雰囲気につつまれていました。



The most popular folk arts of Japan

9月13日(日)から18日(金)まで、京都にある国際会議場で「第10回神経・脳定盤

床神経生理・てんかん学国際会議」が開かれましたが、会議の合間をぬっての日本文化紹介コーナーが好評を博しました。

15日(火)には、茶華道とともに紙工芸として“折り紙”が紹介され、わずか1時間半の折り紙教室に90名もの参加者を迎えた講師連(京都ありがとう会有志)は、てんてこまいといった様子でした。



おたより

群馬県伊勢崎市にある名和小学校から、“第4回世界折紙展”を見ての感想文が多数寄せられました。豊田誠先生をはじめ、生徒の皆さんどうもありがとうございました。それでは、その中の一部をご紹介します。——編集部——

世界折紙展のこと 黒沢 篤

8月11日に、世界折紙展をみに行きました。入ったとたんに、ほくは、「わあー。」

と思わず言ってしまった。すばらしい作品がたくさんかざってあったからです。サファリの国のチータなどは、本物そっくりでした。ごちそうの国は、実物を見てもすごかったです。紫の国は最高でした。本物のうちゅうにいる気がしました。

外国からの作品もよかったです。かざってある作品は、どれもみんなすばらしかったです。

折紙展は、2年に1度ではなくて、毎年やってほしいです。 (おわり)

シンポジウムに思いを寄せて

熱海でのシンポジウムでは、大変お世話さまになりました。おかげさまで、楽

しく勉強させて頂きました。お部屋の皆さまとの話合いの中でも、折り紙の他に色々教えられたり考えさせられたりいたしました。

伊豆山老人ホームでは、初島や大島まで見られるあの様によい所で、私の家などないソファに腰かけてテレビを見ていらっしゃるお年寄りの方の心なしかうつろな瞳を見て、同じ年寄りの私としては一寸寂しい気持ちになりました。

けれど、折り紙クラブの皆さまは、お部屋に折り紙をいっぱい飾っておられ、何よりも明るいお声でピンピンしていらしゃったので、私も折り紙を折らせて頂いて本当によかったと、あらためて思った事でした。ありがとうございました。皆さま、今後ともよろしく願い申し上げます。

(〒347 埼玉県加須市東栄1-4-26

奥沢温子)

前略御免下さい。

私は、折り紙がなんとなく大好きなおばあちゃんです。シンポジウムという、むずかしい名前の会に出席するなんて事は考えてもみませんでした。今回、お友達の上田様と一緒にとおっしゃってくださったので、参加させていただきました。(熱海の伊豆山老人ホームを訪問してみたかった気持ちもありました。)

7月31日、8月1日、2日の3日間、家の事をかまわず折り紙だけ……。思っただけでもゾクッとする楽しさです。でも、出席してビックリしました。日本列島、縦に通して、全国から集まったと言っても過言ではありません。北は秋田、青森から、東京近郊は勿論のこと、大阪、京都、出雲、九州方面の方々まで、諸先生方と一緒にのお宿に泊れるなんて夢の様な体験でした。

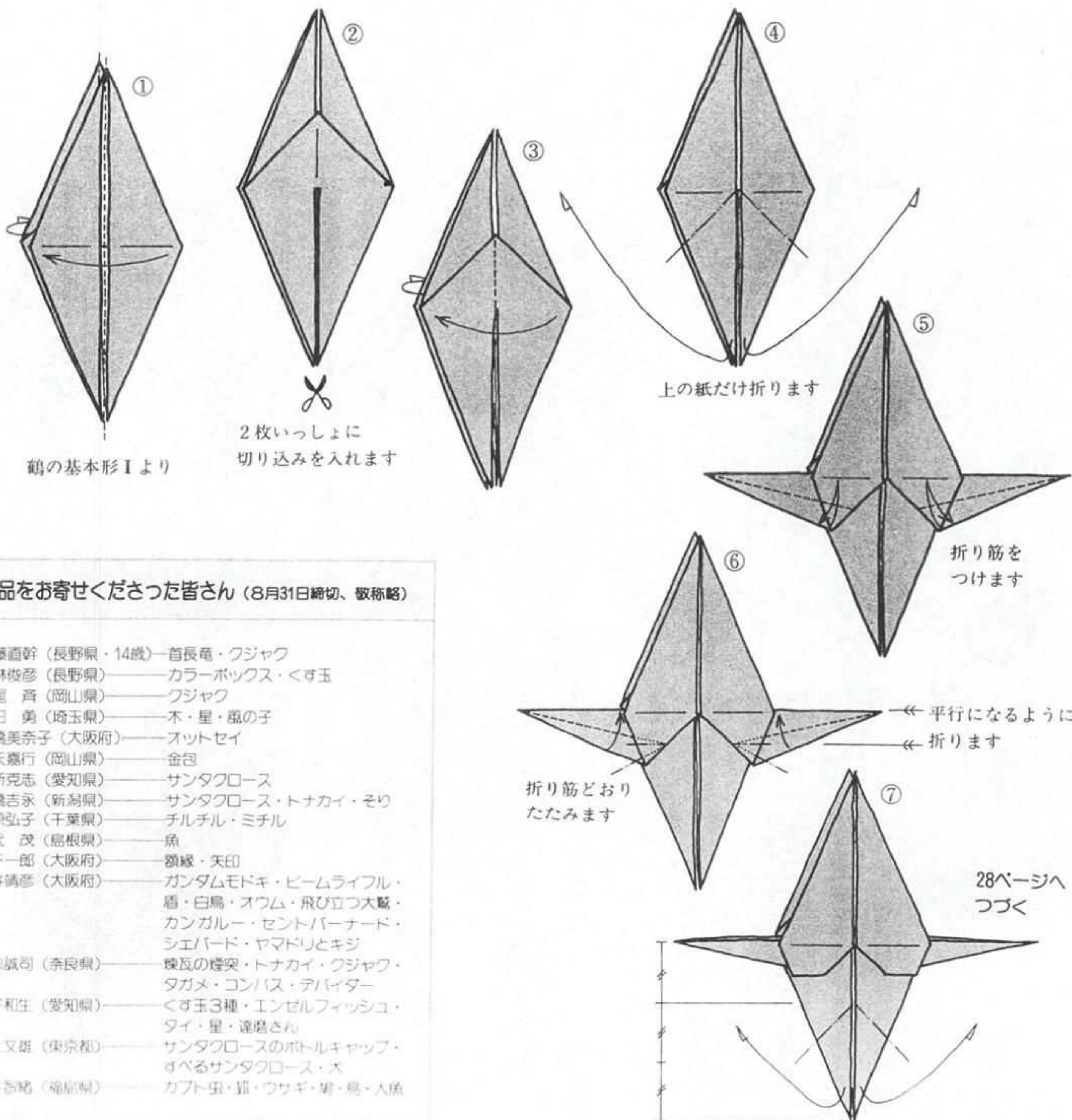
人を乗せたラクダ

山田茂丸

Camel carrying a man

by Shigemaru Yamada

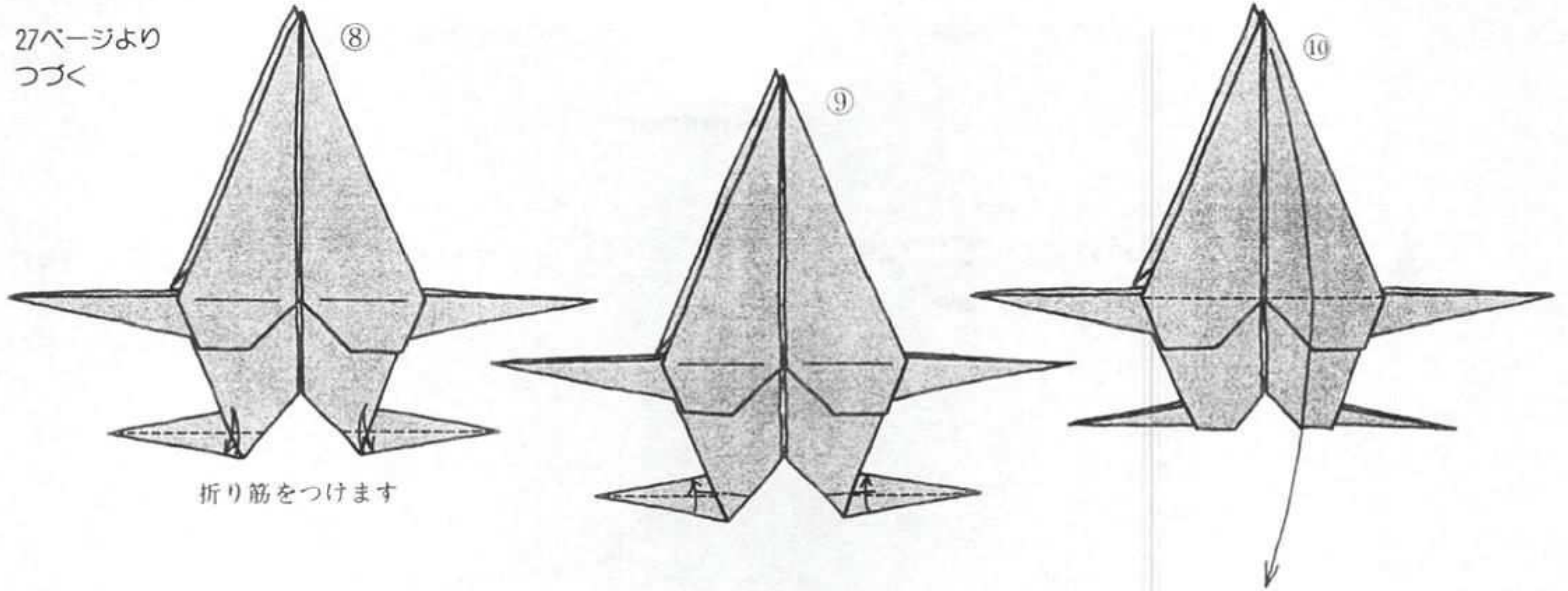
この作品は、1枚の紙から、ラクダと人が作られています。ラクダは力持ちでおとなしいので、砂漠を旅行する時や、荷物を運ぶのに、とても便利な動物です。



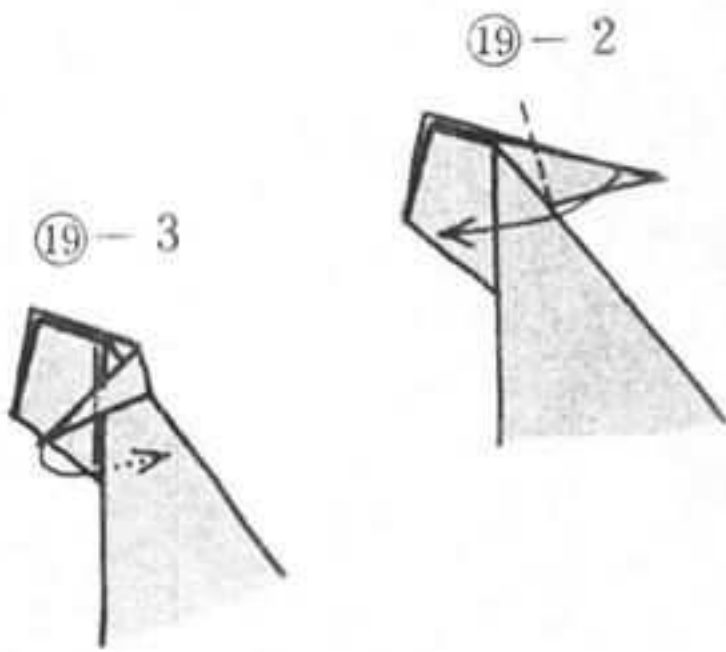
作品をお寄せくださった皆さん (8月31日締切、敬称略)

- 佐藤直幹 (長野県・14歳) — 首長竜・クジャク
- 小林俊彦 (長野県) — カラーボックス・くす玉
- 神尾 斉 (岡山県) — クジャク
- 朝日 勇 (埼玉県) — 木・星・嵐の子
- 石橋美奈子 (大阪府) — オットセイ
- 大天嘉行 (岡山県) — 金包
- 納所克志 (愛知県) — サンタクロース
- 高橋吉永 (新潟県) — サンタクロース・トナカイ・そり
- 柴原弘子 (千葉県) — チルチル・ミチル
- 三代 茂 (島根県) — 魚
- 木下一郎 (大阪府) — 額縁・矢印
- 齋井謙彦 (大阪府) — ガンダムモドキ・ビームライフル・盾・白鳥・オウム・飛び立つ大鷲・カンガルー・セントバーナード・シェパード・ヤマドリとキジ
- 西川誠司 (奈良県) — 煉瓦の煙突・トナカイ・クジャク・タガメ・コンパス・テバイター
- 丁子和生 (愛知県) — くす玉3種・エンゼルフィッシュ・タイ・星・達磨さん
- 井上文雄 (東京都) — サンタクロースのボトルキャップ・おべるサンタクロース・犬
- 金井善晴 (福島県) — カブト虫・猫・ウサギ・鳥・人魚

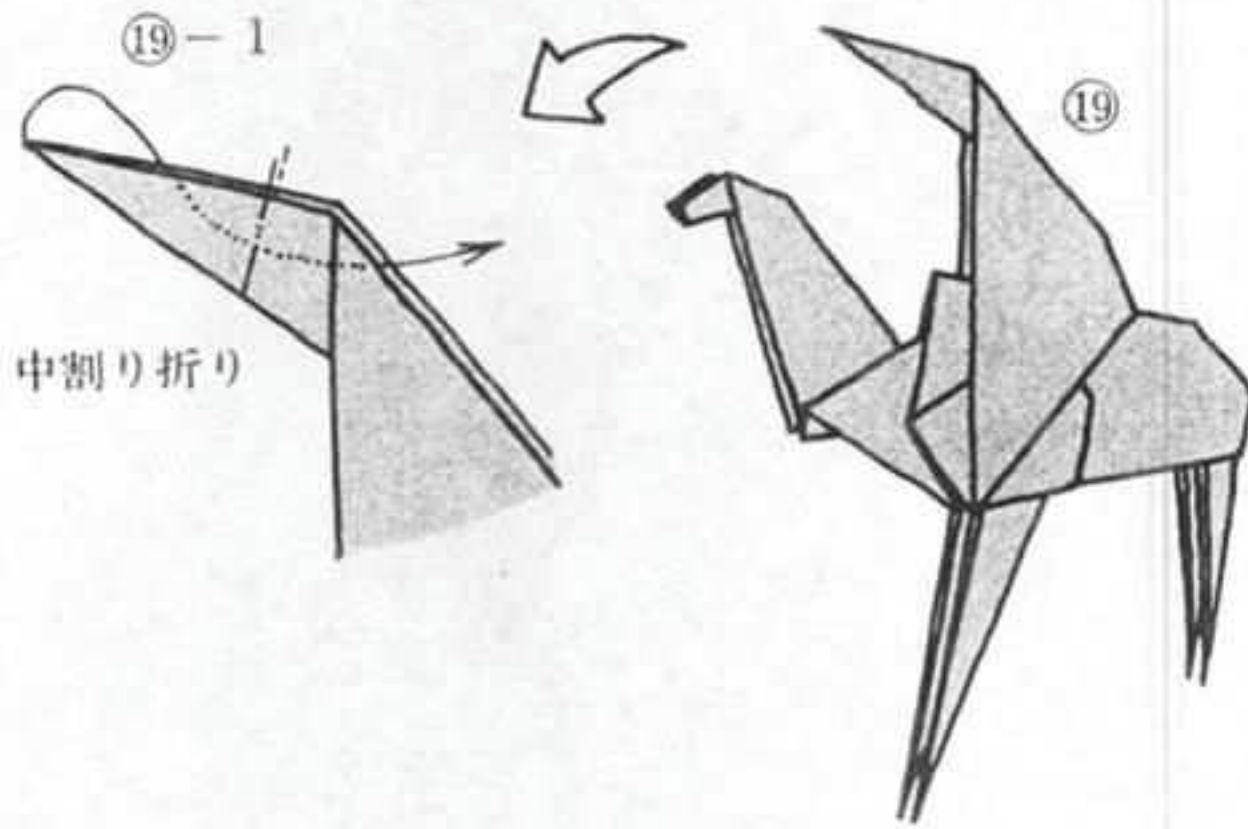
27ページより
つづく



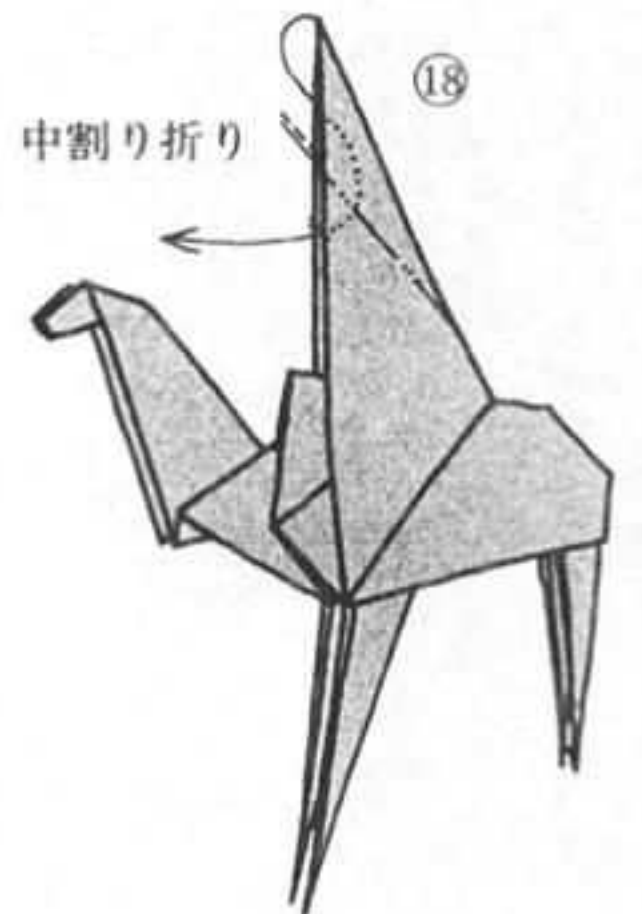
折り筋をつけます



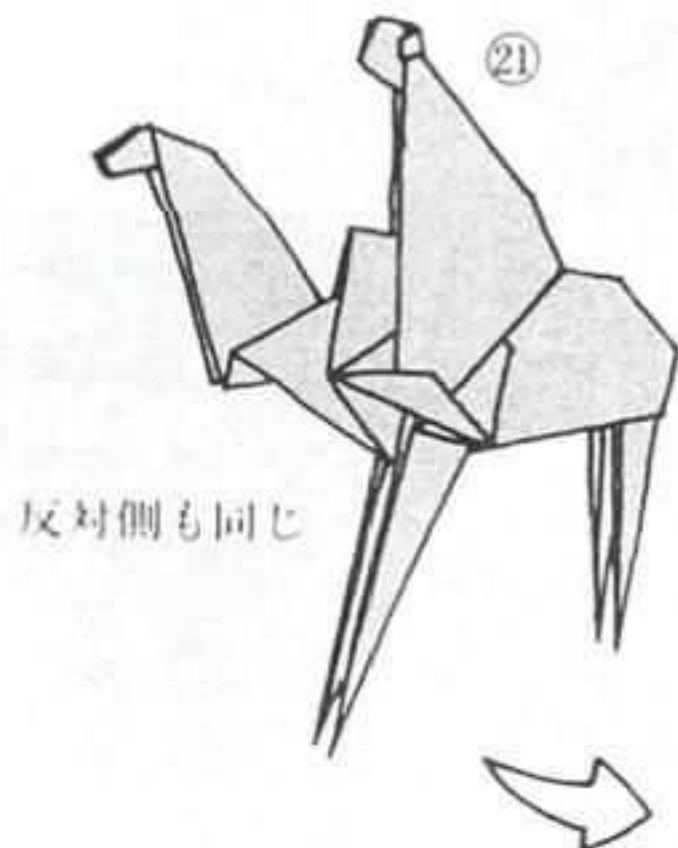
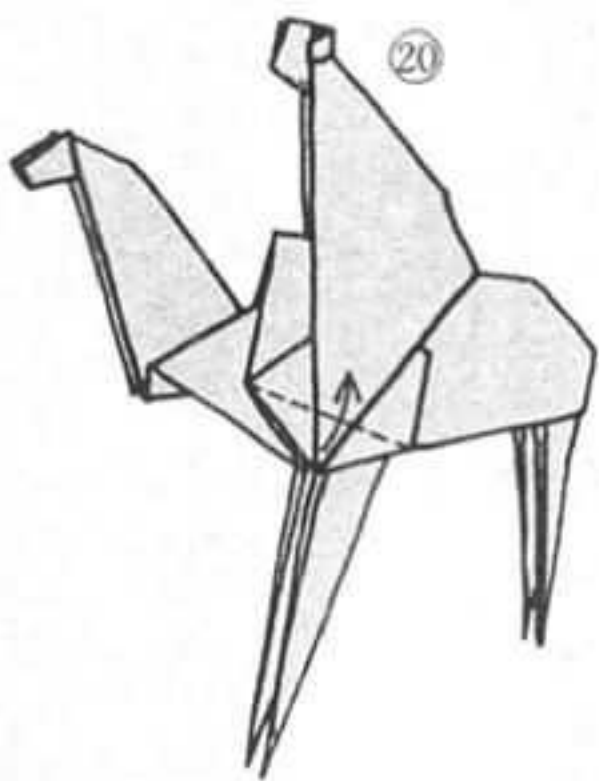
先端を差しこみます



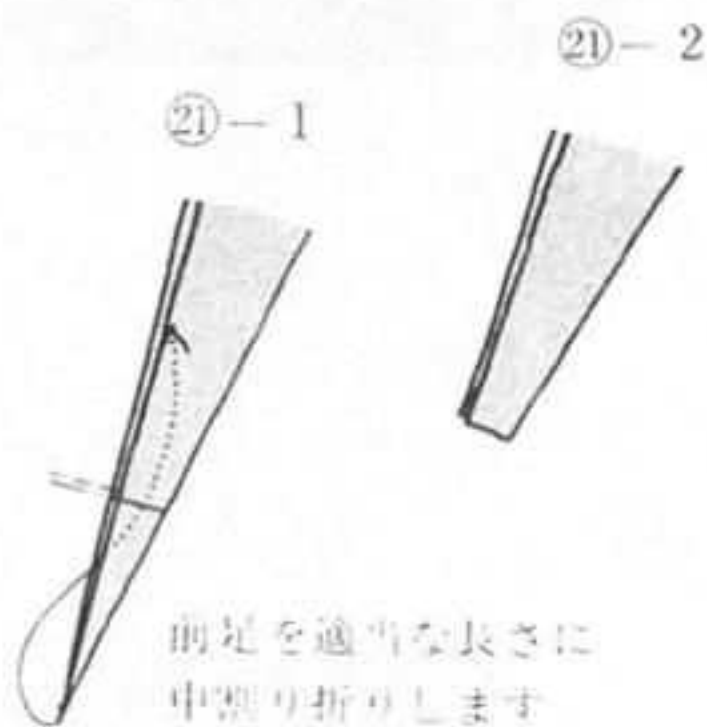
中割り折り



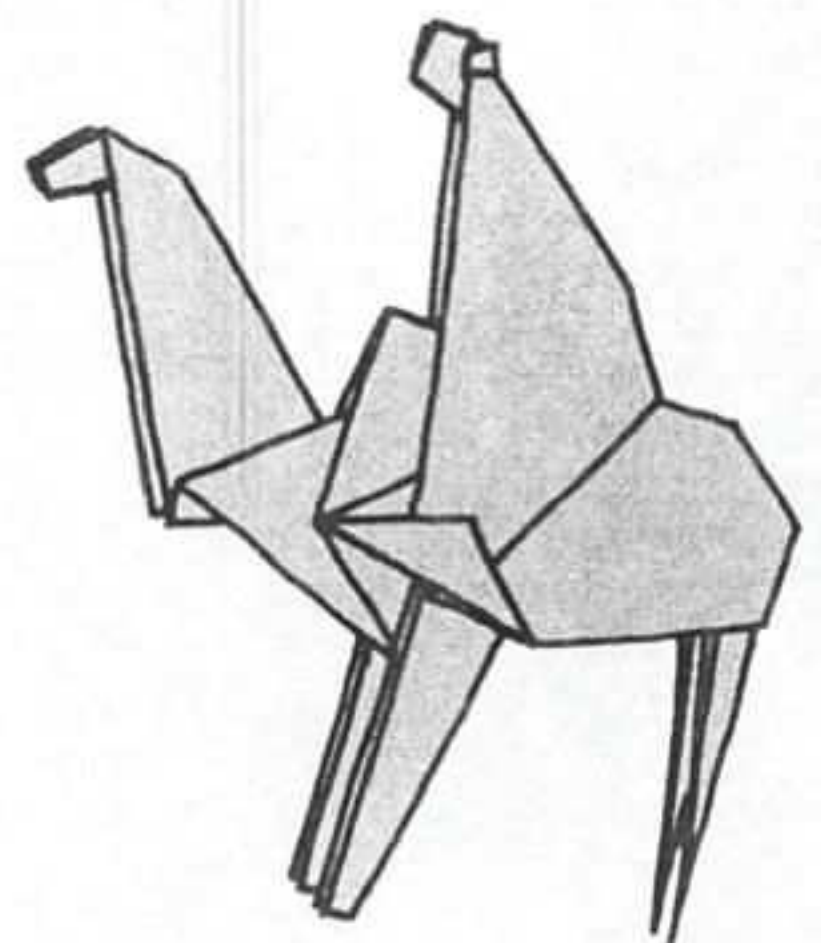
中割り折り

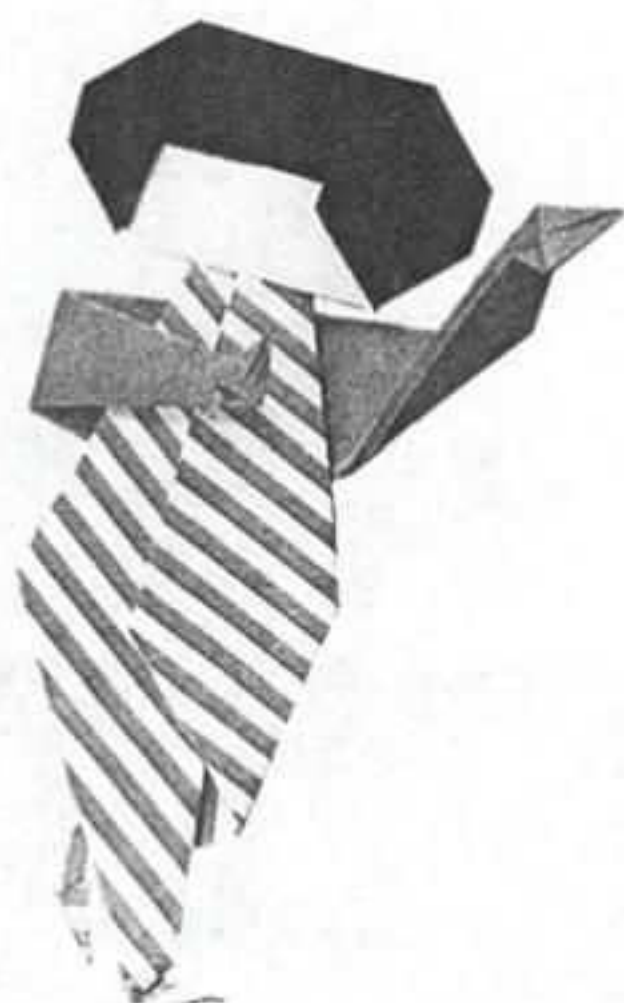
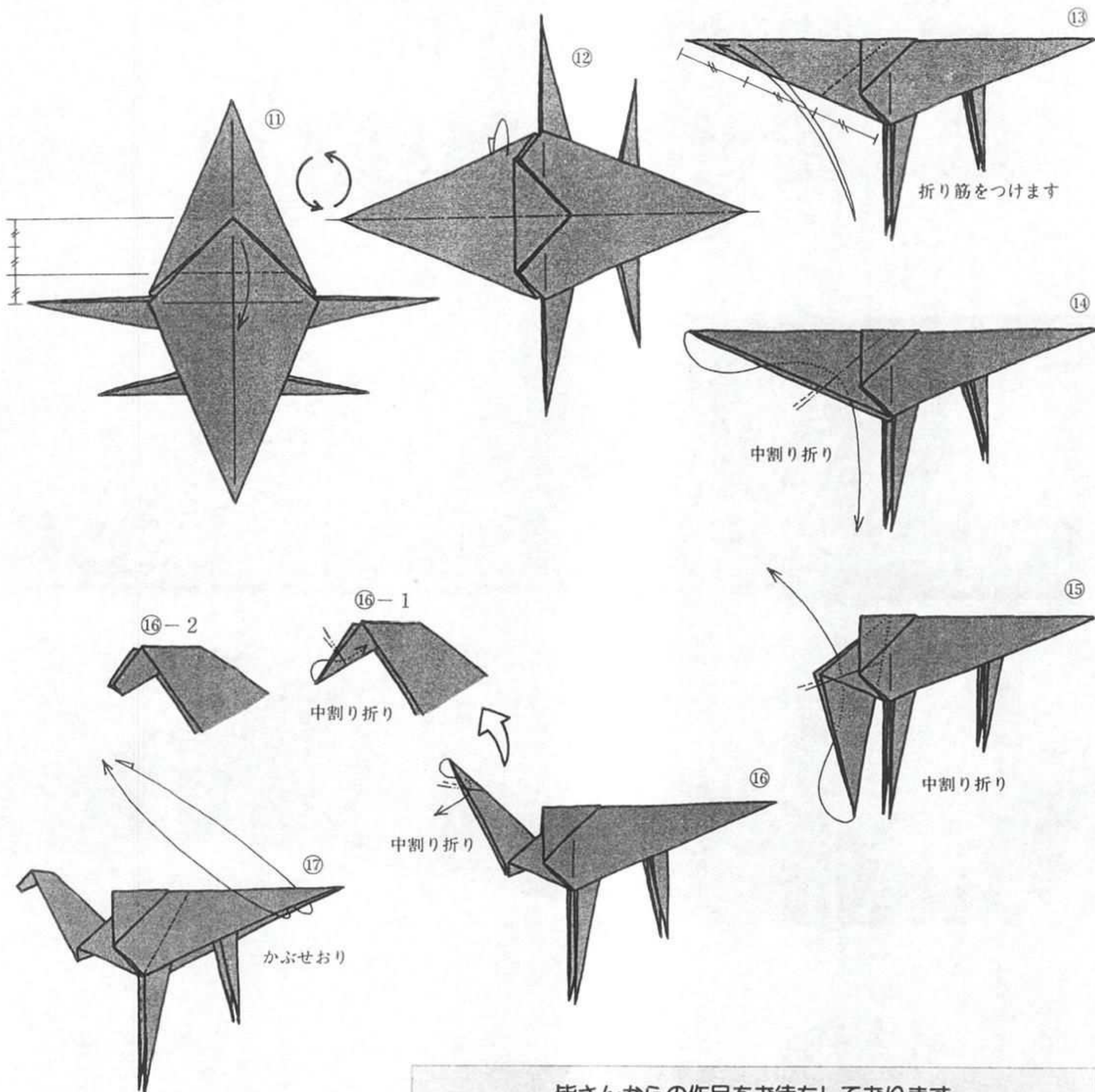


反対側も同じ



前足を適当な長さに
中割り折りします



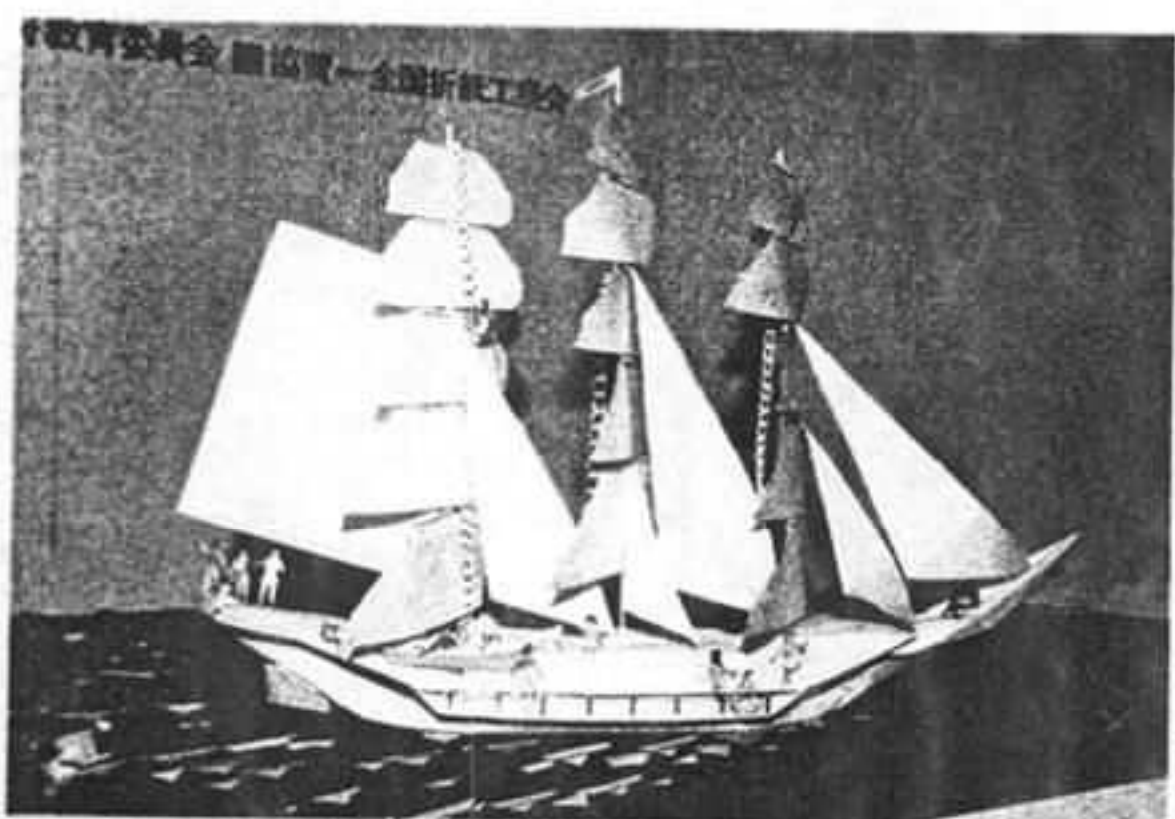


皆さんからの作品をお待ちしております

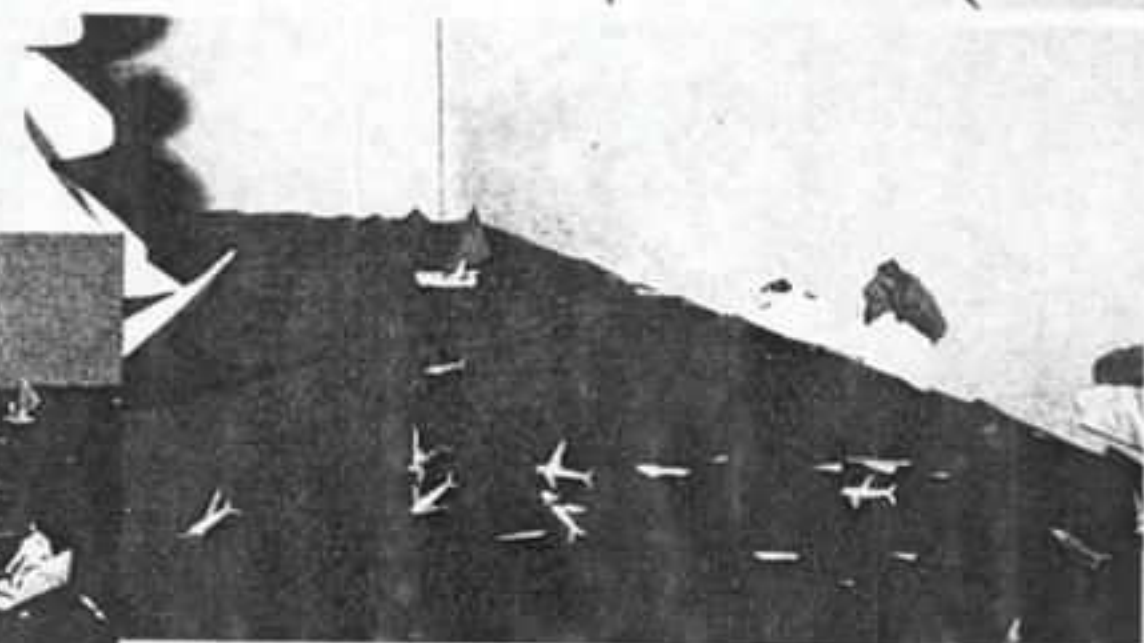
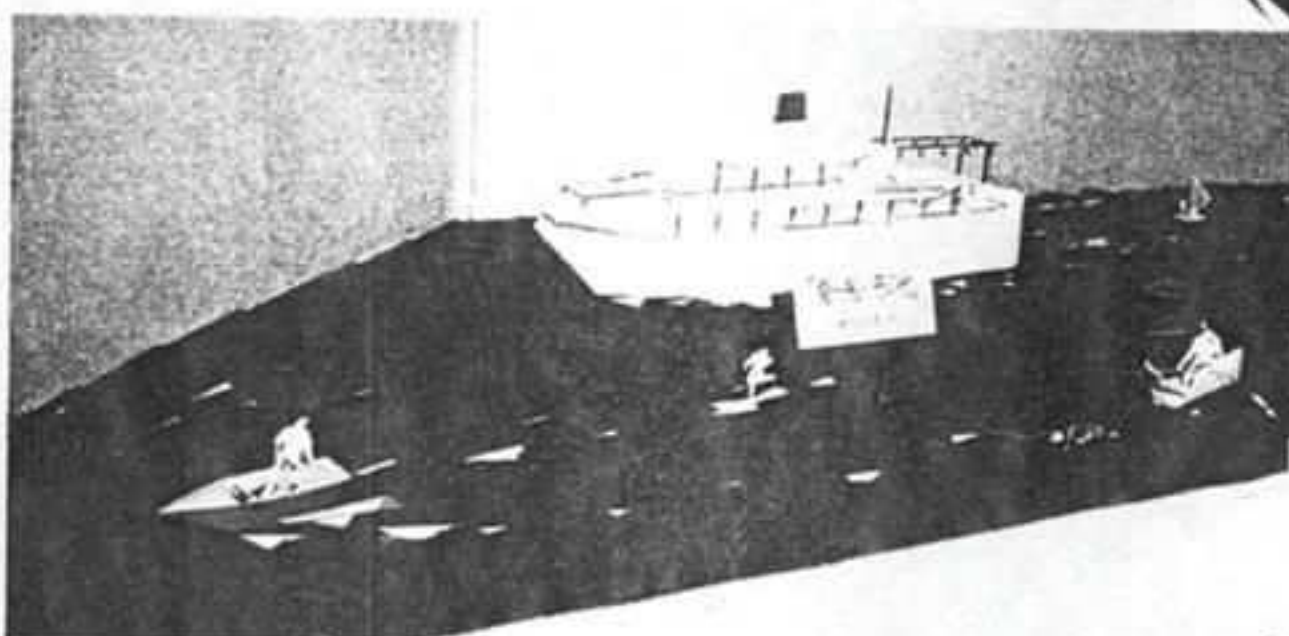
- 正方形などの単純な形で折った作品であること。
 - 必ず創作であること。(ただし伝承作品の新しい感覚での利用法なども含めます。)
 - 応募作品にはできるだけ折り図、または折り順を示すものをそえてください。
基本形から始められるものでしたら、その基本形から結構です。
 - 作品は同じものを2点送ってください。
 - 応募作品のうち特に良いと思われるものはこの雑誌で紹介し、できるだけ折り図ものせていきたいと思ひます。
 - 応募作品は返却しませんが、作品と折り図は協会て、一定期間大切に保存いたします。
 - あて先…〒102 東京都千代田区五番町12 ドミール五番町 1-096
日本折紙協会 編集部
- ※電話番号、年齢を必ずお書きください。

第4回世界折紙展より “最終回”

ブース編 III



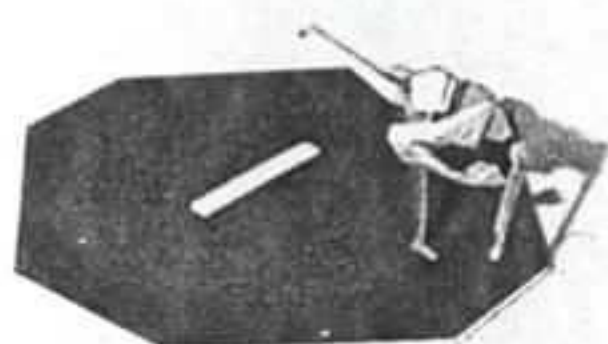
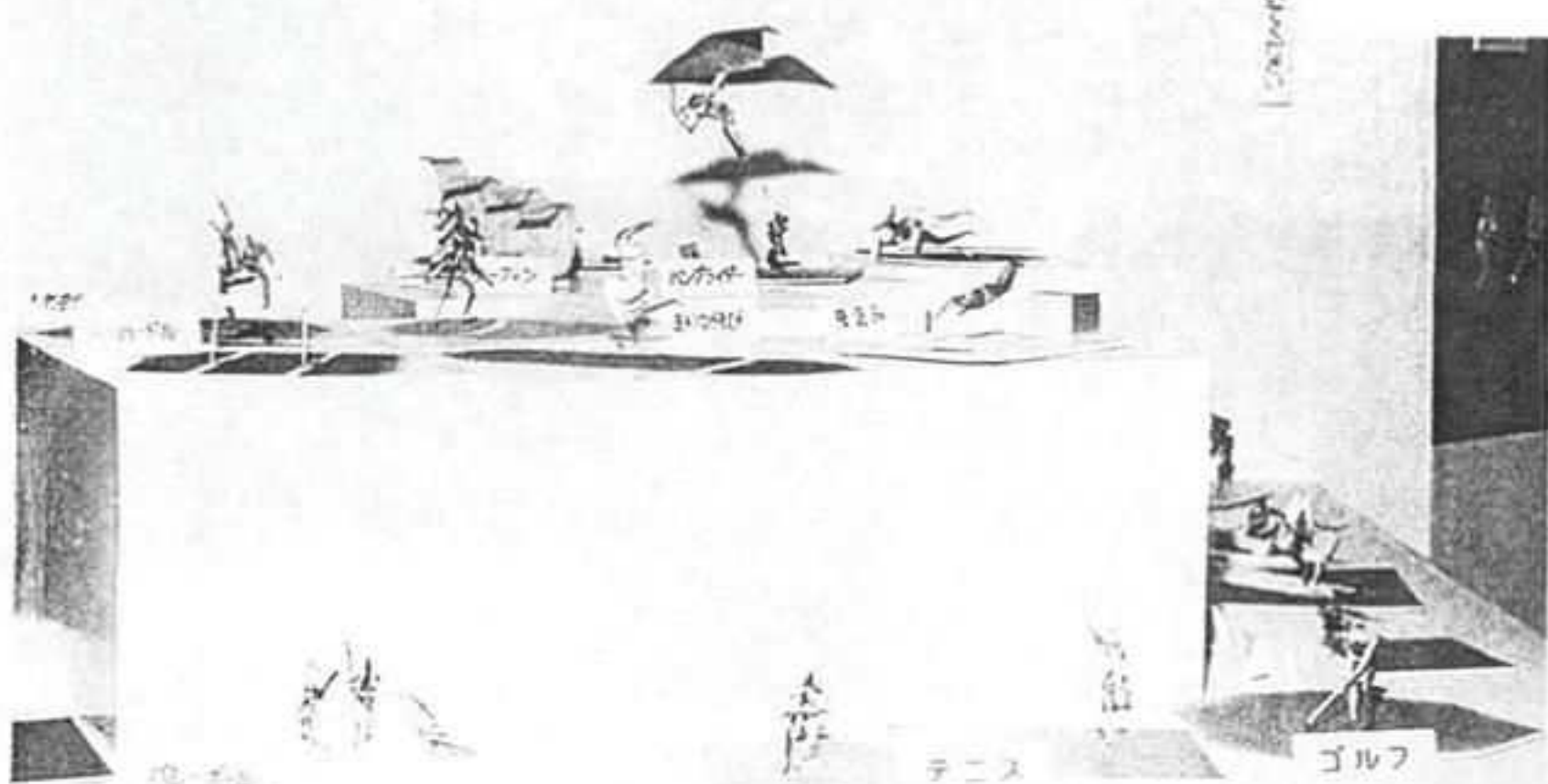
大阪会場 夏一船、その他



制作 桃谷好英ファミリー

おりがみ スポーツランド

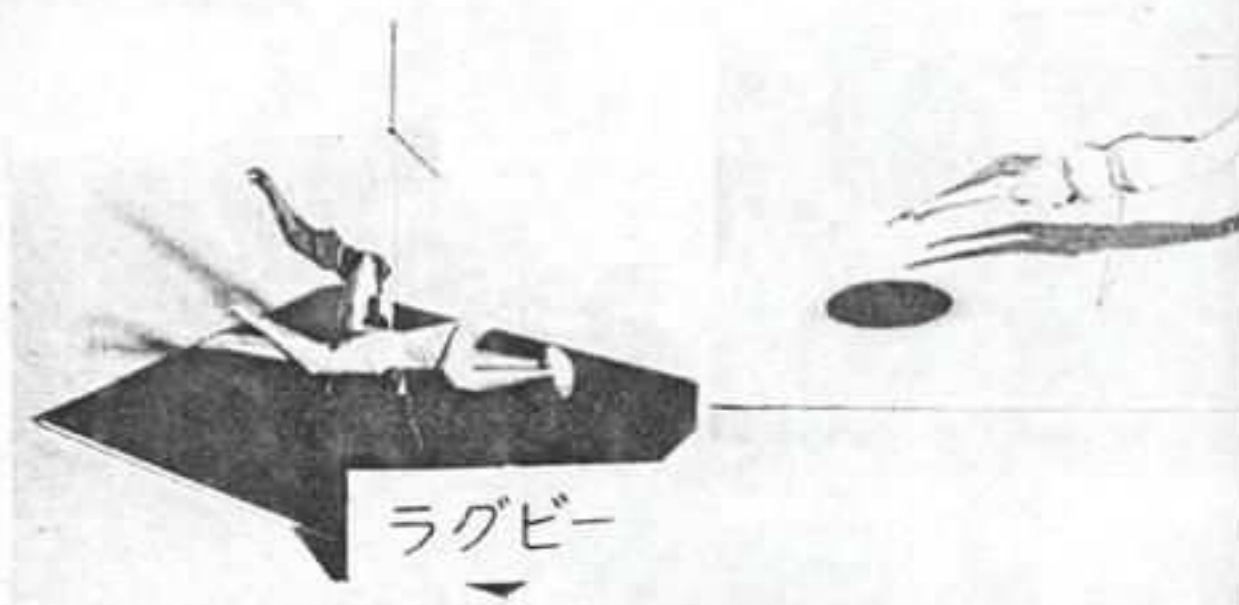
1979年7月10日～12日



ベースボール

東京会場

おりがみ スポーツランド

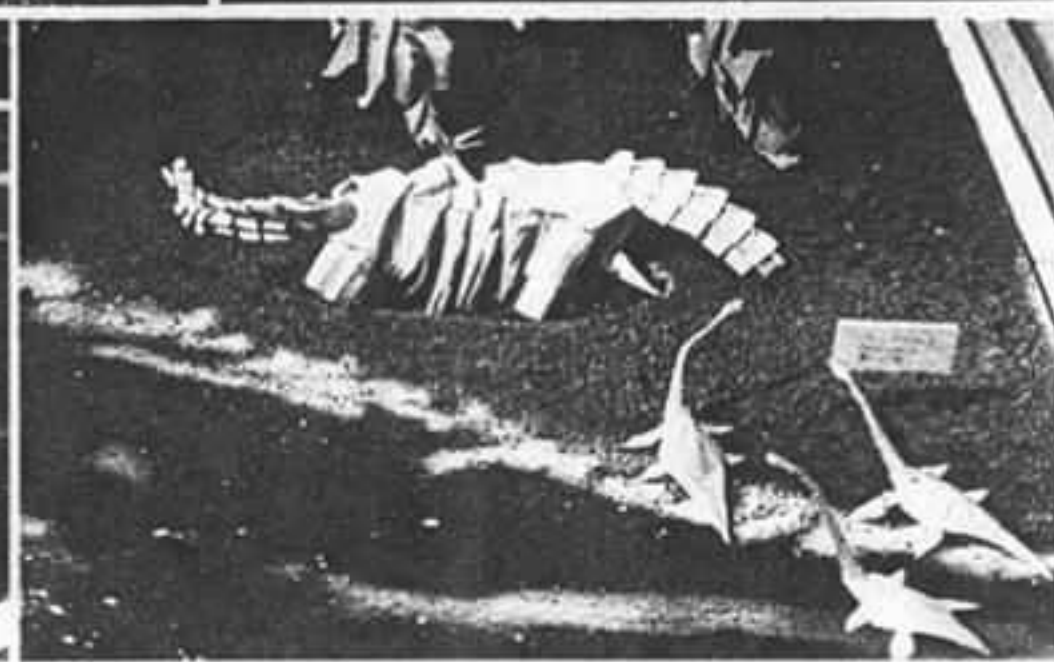
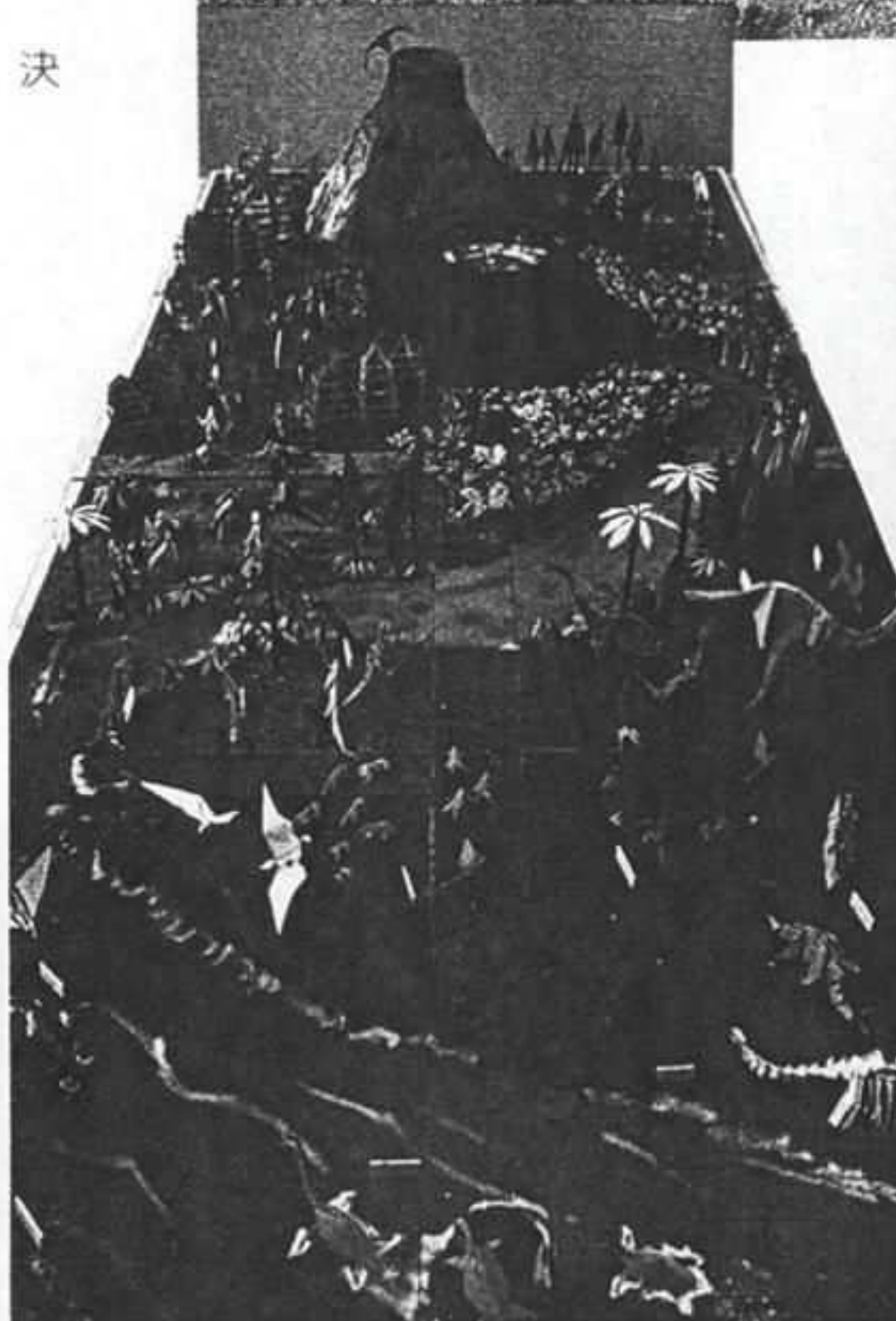


ラグビー



8月号より4回にわたって“第4回世界折紙展”出品作品の中から、「海外からの作品」・「ノアちゃんの不思議な冒険旅行 全32場面」の一部をご覧いただいてきましたが、最終回は、今回のメインとなった大パノラマと、各会場のみで制作・発表されたブース2景をご紹介します。なお、紙面の都合上32場面すべてをお目にかけることができませんでした点、深くお詫び申し上げます。

“第4回世界折紙展”これからの巡回地などは、決まり次第本誌々上でお知らせします。



火山の国

制作 山口真・黒川一郎・木村良寿・西川誠司・いっしょに折りましょう会 有志

飛び込み



サーフィン



テニス



制作 御手洗 伸・山口真・井上文雄

ゴルフ



88035
紙協会

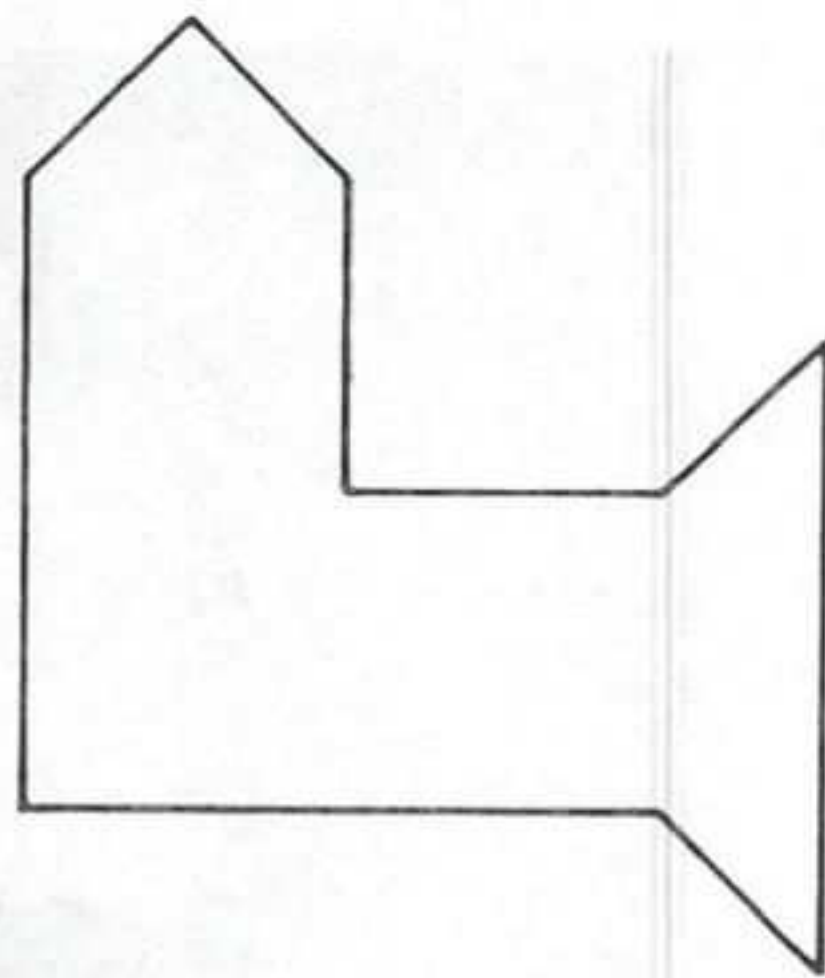
◆本誌に関するご感想・ご希望などお聞かせください。

●つまらなかつた作品

“おりがみ” 12月号をご覧になって、
○おもしろかつた作品

“おりがみ頭の体操”

解答用紙



切りとり線



- 出雲の場合、人を集めたい、何かしたい、又逆に何かを教わりたいと言う所から出発した。斎藤一動機のもり上げ方が難しい。山田一ボランティア活動から入った。萩間一個人的おりがみ愛好から出発した。
- 組織体とするには、自らが核となるか人を引張って来て核にするか、とにかく核が必要である。長はいつも健在とは限らないから副長を一人(欲を言えば二人)さらに会計責任者一人、これだけは絶対必要である。提出基金にせよ会費にせよ財力が必要なことは言うまでもない。
- 堅苦しい会則などは必要ないが、大まかな運営規準は作っておいた方がよい。
出雲支部では月一回、雑誌おりがみの最新号が到着した10日後くらいに、雑誌をテキストとして例会をもつ。会費200円。
京都支部では例会の都度500円を持ち寄ることにしている。

■制作活動部会

座長 熊坂 浩
サブ 遠藤和邦

出席15名——井口洋一郎、石橋美奈子、井上文雄、柿沼 明、加瀬三郎、木村良寿、木村美也子、佐竹保正、田中婦美、永井恭子、中原恭子、萩間庄史、堀 祐子

この部会では、「折り紙とは、よい折り紙(作品)とは、創作折り紙とは」の3点を中心テーマとして会合を持った。

午前は、参加者の自己紹介に続いて、座長より過去2年間の当部会討議の要旨と今回のテーマの主旨について説明を行った後本論に入り、各参加者の意見の発表と交換を行った。

午後は、各人の創作作品の紹介実技とともに、その作品の特徴・ねらい・工夫した点などの発表がなされた。

冒頭にあげたテーマの3点は、相互に関連があるため梓にとられない自由な発言で討

- よい折り紙の本けしし、空平形がつ山発することを薦めたい。折り紙創作の考え方や方法を指導する上でも、基本形の発展としての指導にもなる。

以上、ご紹介した以外にも、折り紙作品の簡潔さと特徴の表現、折り紙の美しさとぐらい折り、白色や単色の表裏のない紙を使用した創作方法や作品の展示、合理的な折り方の発見や発想、折り紙用語統一の必要性、など、数多くの有意義な意見が交された。

※ 2回にわたってお送りした“昭和56年度折り紙シンポジウム”の各部会報告は、これで終了となります。来年度のシンポジウムへのより多くのご参加をお待ち申し上げます。ありがとうございました。



イラスト——青木 一

写真——杉本広司・松原千恵子

デザイン・折り図——日本折紙協会

表紙撮影協力(備品)——ル・モンド

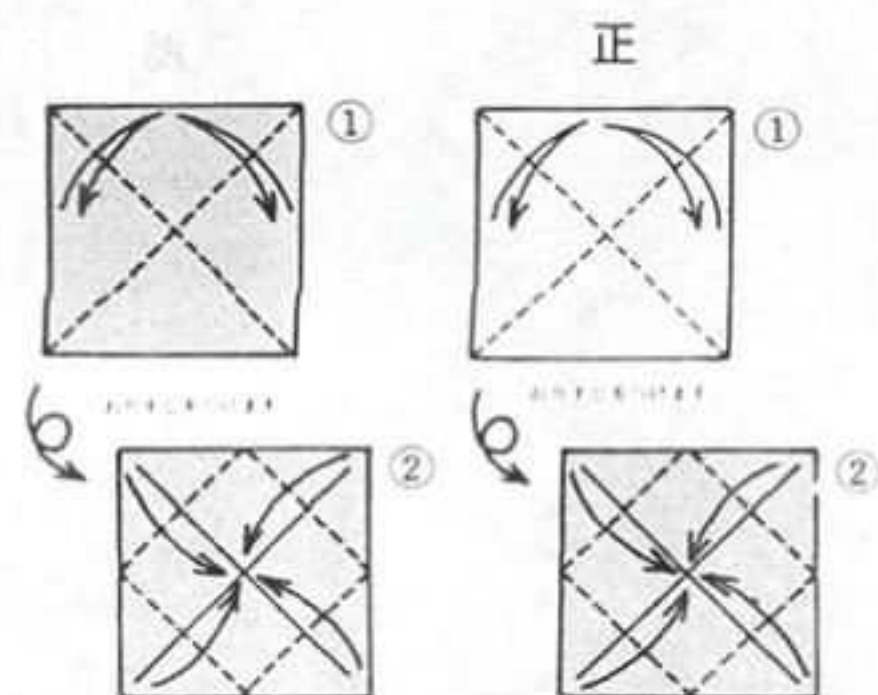
※本誌よりの無断転載を禁ず。

© 1981 Nippon Origami Association

お詫びと訂正

前号(11月号)32ページでお知らせしました“56年10月号 8・9ページにそう舟基本形のつくりかた”訂正記事の中に、大きな誤りがございました。ここに再度訂正し、深くお詫び申し上げます。——編集部

①図の色が、下図ようになるのが正しい折り方です。



編集後記

通勤するたびに思う事。本を読める位の空間が欲しい。そうすれば、往復2時間はダブル読めるはずなのです。ところが現状は、まっすぐに立っている事さえ困難で、30度傾いたまま30分我慢、などということもしばしばです。もう一つ欲しいもの。それは、乗車する時のすさまじい争いでつきとばされてもころんだりしないような重～い体です。(きよ)

このごろ、何度か、子どものいる友だちの家へ遊びに行つては、“おもひ”をひきうけ(させられ)ています。たまに遊ぶ小さい子どもとか赤ちゃんは実に可愛く、つきつきりで遊んでいます。そんな時、ふだんは忘れていたわらべうたや子どもの時に親しんだメロディーが自然に口をついて出てきて、私の頭の中も、どこかちがった時間と空間を漂っているような気がするのです。(こっちは子どもに同化されているのかな。)(ゆう)

“訂正の訂正”、ミジメの極みなのです。なんたる不始末、なんたる醜態。大事に目を奪われて、小事を見逃してしまった結果です。校正つて難しいですね。(ち)

おりがみ第7巻第13号 通巻76号

1981年12月1日

発行——日本折紙協会
 発行人——佐野康博
 編集人——松原千恵子
 スタッフ——高尾京子・堀 祐子
 住所——〒102 東京都千代田区五番町12番地
 ドミール五番町1 (095)
 電話——03 (262) 4764 (代)
 印刷——株式会社東京印書館
 用紙——北越製紙株式会社
 定価——500円(送料55円)

※乱丁・落丁のときはお取り替えます。

《おりがみ》バックナンバーのお知らせ

おりがみ10



	バックナンバー残部号数	特 集 内 容	定 価
書 籍 小 包 扱 い	1975年(昭和50年) 10月号通巻2号	ヒコキ 犬 実用の折り紙(メモ立て 状差し)	定価500円
	1976年(昭和51年) 6月号通巻5号 8月号通巻6号	兜 鳥 幼児の折り紙(指人形) 表紙に少々難有り 舟(古典から新作まで) コアラ 在庫僅少	
	1977年(昭和52年) 2月号通巻9号 6月号通巻11号 8月号通巻12号 10月号通巻13号 12月号通巻14号	ひな祭り バンダ カラーボックス ヒコキ マジック折り紙 岳の仲間 セブ飾りとモビール 品切れ 楽し。ショウペンア 秋 クリスマス きせかえ人形 インテック 在庫僅少	定価380円
	1978年(昭和53年) 2月号通巻15号 8月号通巻18号 10月号通巻19号 12月号通巻20号	折り紙おそび ひな祭り かわいいペット(犬と猫) のりもの 世界の建物 遊べる折り紙 昆虫 品切れ近し パーティーをひらこう お正月を飾ろう 品切れ近し	
	1979年(昭和54年) 2月号通巻21号	ひな祭り 節分 おままごと	
第 三 種 郵 便 扱 い	8月号通巻47号 10月号通巻49号 12月号通巻51号	ノアちゃんの夏休み(岳と山) おりがみ運動会 お月見 クリスマス(飾り) お正月(実用折り紙) 品切れ	定価500円
	1980年(昭和55年) 2月号通巻53号 6月号通巻57号 7月号通巻58号 8月号通巻59号 9月号通巻60号 10月号通巻61号 11月号通巻62号 12月号通巻63号	冬の夜話(指人形) バレンタイン・デー おりがみみこし くす玉 父の日 SF七夕祭り みんなで遊ぼう 夏休み工作集(モビールと暑中見舞い) おばけ屋敷 楽しい劇遊び(お面の工夫) 敬老の日のプレゼント 秋の壁面飾り 手品に使えるふしぎな折り紙 秋の野山へハイキング 動物 ふしぎの国のクリスマス	
	1981年(昭和56年) 1月号通巻64号 増刊号通巻65号	お正月(実用折り紙、遊べる折り紙) 在庫僅少 鳥(シャモ・ちゃほ・長尾鳥・鶴・火の鳥) モノクロ判	定価400円
	2月号通巻66号 3月号通巻67号 4月号通巻68号 5月号通巻69号 6月号通巻70号 7月号通巻71号 8月号通巻72号	冬の日のノアちゃん バレンタイン・デー 節分 ひな祭り くす玉 在庫僅少 壁面飾り 春 くす玉 在庫僅少 子どもたちの作品その1 かぶと のりもの 子供たちの作品その2 夏の壁面飾り 宇宙旅行 付録: カラーホイール折紙 岳の生物 恐竜 在庫僅少	定価500円

●送料(9月末日現在)

通巻2~21号(書籍小包扱)

1冊200円 2冊250円
3・4冊300円 5・6冊350円
7・8冊400円 9・10冊450円
11・12冊500円

通巻47~53号(第3種郵便扱)

1冊60円 2冊80円
3冊95円 4冊115円
5冊135円

6~15冊は書籍小包扱と同額です。

通巻57~72号(第3種郵便扱)

1冊55円 2冊70円
3冊90円 4冊105円
5冊120円 6冊130円
7・8冊350円 9~11冊400円
12~15冊450円
16~18冊500円

※上記以外の冊数の場合は、普通小包となりますのでご注意ください。12冊まで3kg、16冊まで4kg、21冊まで5kg、26冊まで6kg。

※郵便料金の値上げによる、送料の変更はご容赦ください。

●バックナンバーのお申し込み方法

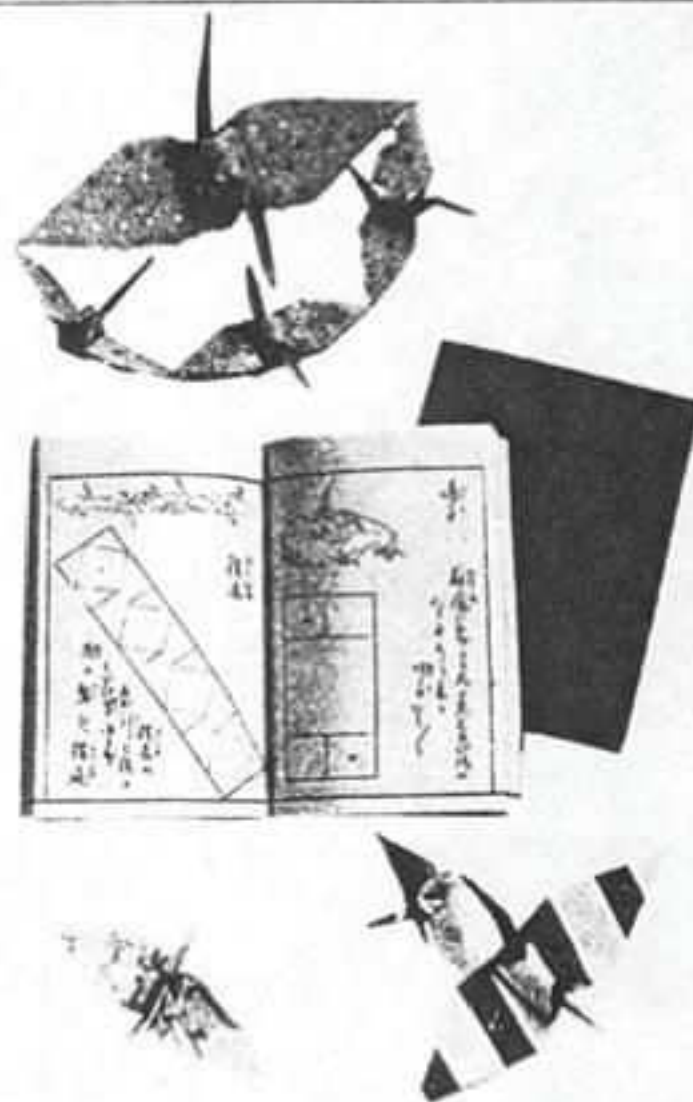
巻末にとじ込みの郵便振替用紙に、ご入用の号数と冊数をご記入の上、誌代と送料を添えてご送金ください。当方に到着次第、雑誌をお送り致します。

●通巻ナンバーについて

通巻22号から45号に飛んでいるのは、発行元の移行による通巻計算の違いのため、欠番ではありません。尚、通巻1・3・4・7・8・10・16・17・22・45・46・48・52・55・56の各号(カラー版15種)と、46・48・50・54・56の各号(モノクロ版5種)は品切れとなりました。

復刻版

千羽鶴折形



寛政九年(江戸時代・西暦一七九七年)京都の版元・吉野屋為八の手によって出版された「千羽鶴折形」を一九七六年に日本折紙協会が復刻したのがこの本です。サイズ・装丁ともに原本の姿を守って製作された逸品です。コレクションの一つとして、価値あるものとなるでしょう。(数量に限りがございますので、品切れの節はご容赦ください。)

定価・三、〇〇〇円

送料・二〇〇円(二月末現在)

お申し込みは、誌代に送料を添えて、左記へお送りください。到着次第お送りいたします。なお、送金方法は本誌巻末に添付の振替用紙をお使い下さっても結構です。

宛先・東京都千代田区五番町一二

ドミール五番町一〇九六

日本折紙協会事務局

電〇三(二六二)四七六四一〇二

たのしいゆめの おてつだい!

ダイヨの おりがみ

ふたつのゆめ ! 新発売!



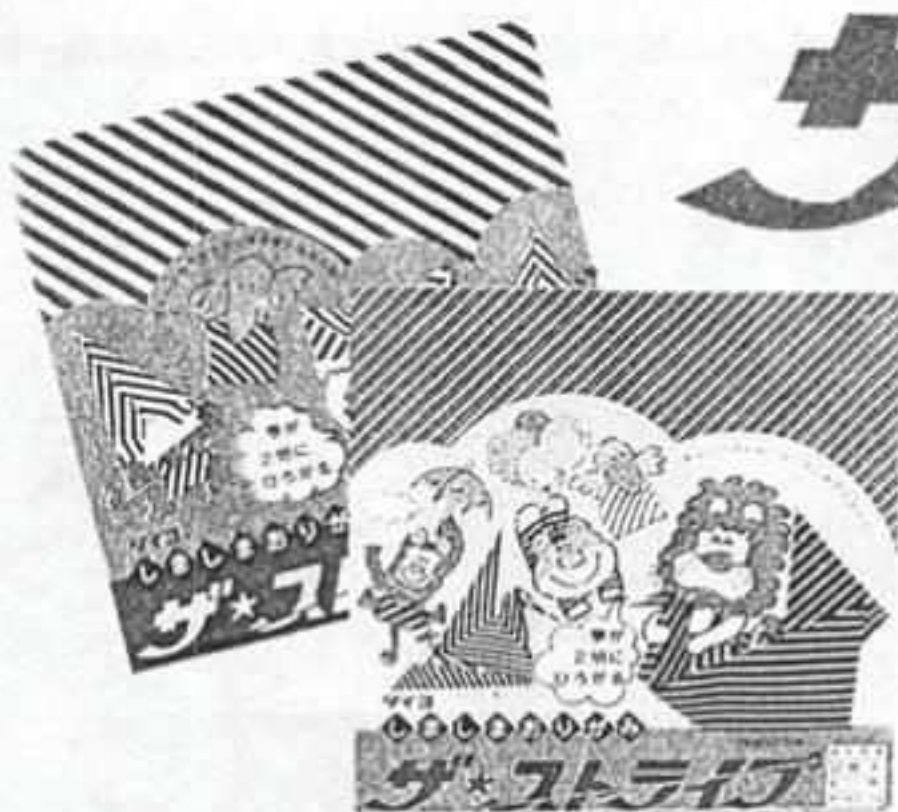
Shibububu Print

2サイズ・2柄

1パック 5色紙

15cm 20枚入 ¥100

10cm 45枚入 ¥100



Za☆Sutoraibu

1サイズ・2柄

1パック 5色

15cm 22枚入 ¥100



染色から仕上まで折紙の一貫メーカー
大与紙工株式会社

本社 〒543 大阪市天王寺区空堀町16番地の8
TEL 06 (761) 6266
東京営業所 〒103 東京都中央区東日本橋2丁目24番13
TEL 03 (862) 6046

日本折紙協会発行 定価五〇〇円